

IV サービス利用者等へのニーズ調査

IV-1 就学前児童家庭の調査結果

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

区内に在住する未就学児童の保護者に対して、子育て支援に関する生活実態や要望・意見などを把握し、平成 21 年度「練馬区次世代育成支援対策行動計画（後期）」を策定するうえでの基礎資料とする。

(2) 調査内容

- ①子どもと家族について
- ②就労状況について
- ③保育サービスの利用について
- ④病児・病後児保育について
- ⑤一時預かりについて
- ⑥一時的保育事業等について
- ⑦子育て支援サービスについて
- ⑧育児休業制度について
- ⑨子育ての悩みや相談等について
- ⑩母子保健、地域医療等について
- ⑪子育てに関する情報、相談、活動について
- ⑫子どもの遊び場、外出時の困りごとについて
- ⑬少子社会に対する考え方について
- ⑭行政サービス要望について

(3) 調査仕様

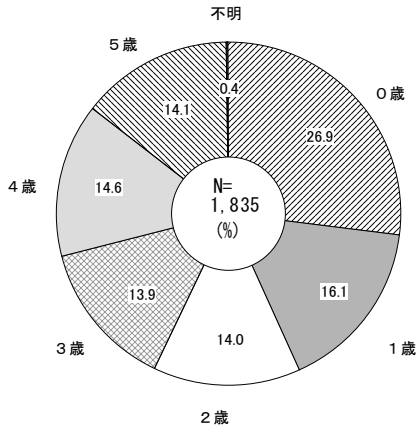
- | | |
|-------|--|
| ①調査地域 | 区全域 |
| ②調査対象 | 区内に在住する就学前児童（0歳から6歳）の保護者 |
| ③標本数 | 3,000件 |
| ④抽出方法 | 住民基本台帳登録者のうち、平成21年1月1日現在、0歳から6歳の子どもを持つ保護者を無作為抽出。 |
| ⑤調査方法 | 郵送配布・回収法 |
| ⑥調査期間 | 平成21年1月26日～2月9日 |

(4) 回収数・回収率

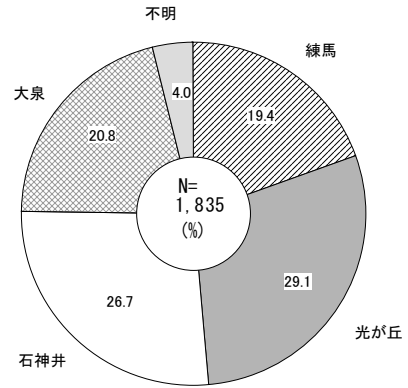
1,835件 有効回答率=61.2%

(5) 基本属性

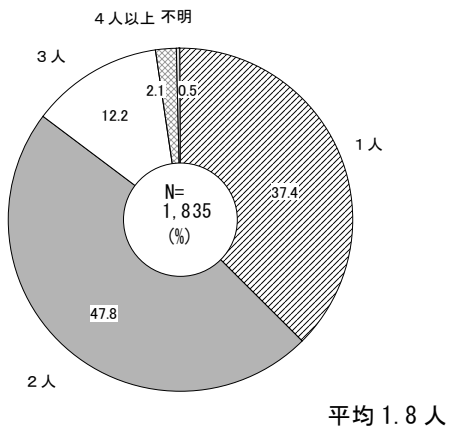
子どもの年齢



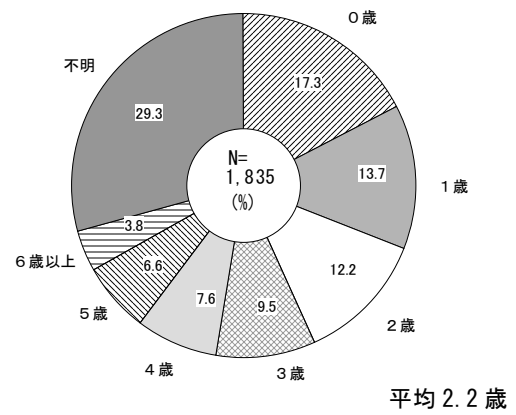
居住地区



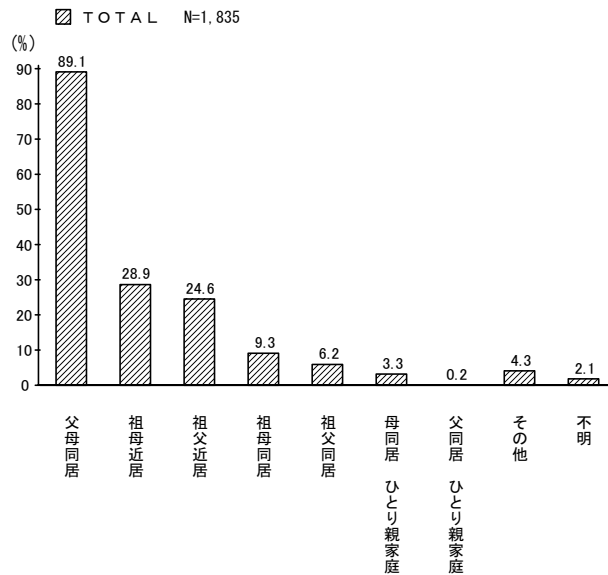
子どもの数



末子年齢



同居・近居状況



◆本報告書における調査結果の見方

- 調査結果の数値は、回答率(%)で表示している。回答率(%)の母数は、その質問項目に該当する回答者の総数であり、その数は全体及びNで示している。
- 回答率(%)については、小数点以下第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示している。このため、その合計数値は必ずしも100%とはならない場合がある。
- 回答には、単数回答(○は1つ)と複数回答(○はいくつでも)の2種類がある。複数回答の場合、その回答率(%)の合計は100%を超える場合がある。
- 図表の間のタイトル及び、回答の選択肢は、簡略化して表現している場合がある。正式な問のタイトル及び、回答の選択肢は、調査票を参照されたい。
- 調査による標本誤差については、次の通りである。

■標本誤差の算出式

標本誤差の算出式は、次の通りである。

$F = k \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$	但し、F=誤差 N=母集団 P=回答の比率 n=標本数 k=信頼度を高める定数 ⇒信頼度95%の場合 k=1.96≒2 (一般的な世論調査)
--	--

回答の比率については、F(誤差)が最大となる50%(P=0.5)を最大誤差とし誤差を算出した。回答の比率が10~90%の各場合については、次のようになる。

■回答比率ごとの誤差

		回答比率P(%)				
		10%又は 90%前後	20%又は 80%前後	30%又は 70%前後	40%又は 60%前後	50%前後
標本数n	1,835	1.37	1.82	2.09	2.23	2.28
	1,500	1.52	2.03	2.32	2.48	2.53
	1,000	1.87	2.50	2.86	3.06	3.12
	500	2.67	3.56	4.07	4.35	4.44

- 調査結果の「居住地区」は総合福祉事務所管轄で区分している(他の調査も同様)。

地 区	町 名
練馬	旭丘、向山、小竹町、栄町、桜台、豊玉上、豊玉北、豊玉中、豊玉南、中村、中村北、中村南、貫井、練馬、羽沢
光が丘	旭町、春日町、北町、田柄、高松、土支田、錦、早宮、氷川台、光が丘、平和台
石神井	上石神井、上石神井南町、下石神井、石神井台、石神井町、関町北、関町東、関町南、高野台、立野町、富士見台、南田中、三原台、谷原
大泉	大泉学園町、大泉町、西大泉、西大泉町、東大泉、南大泉

2. 調査結果の概要

(1) 子どもと家族について

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。(複数回答)

問4-1 [問4で1. 2を選択] 祖父母等に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

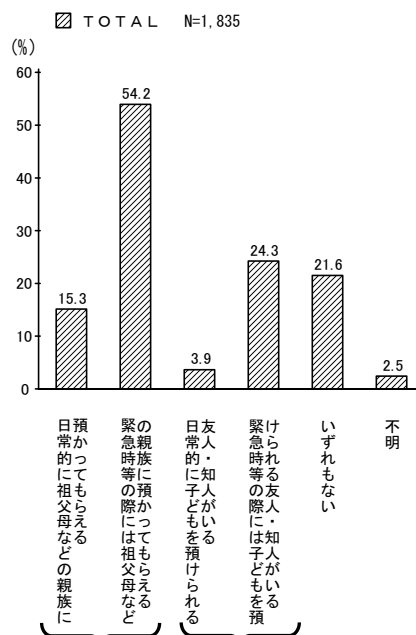
問4-2 [問4で3. 4を選択] 友人や知人に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

日ごろ子どもを預かってくれる人について聞いたところ、「緊急時等の際には祖父母などの親族に預かってもらえる」が54.2%で最も多く、続いて「緊急時等の際には子供を預けられる友人・知人がいる」が24.3%である。

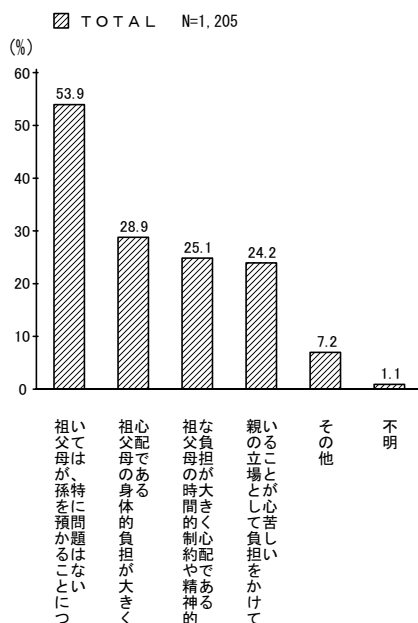
そこで、『緊急時等の際には祖父母などの親族に預かってもらえる』などと回答した人に、その状況について聞いたところ、「祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない」が53.9%で最も多くなっているが、「祖父母の身体的負担が大きく心配である」も28.9%の回答があった。

また、『緊急時等の際には子供を預けられる友人・知人がいる』などと回答した人に、その状況について聞いたところ、「友人等に預かってもらうことについては、特に問題はない」が42.8%で最も多くなっているが、「親の立場として負担をかけていることが心苦しい」も35.7%の回答があった。

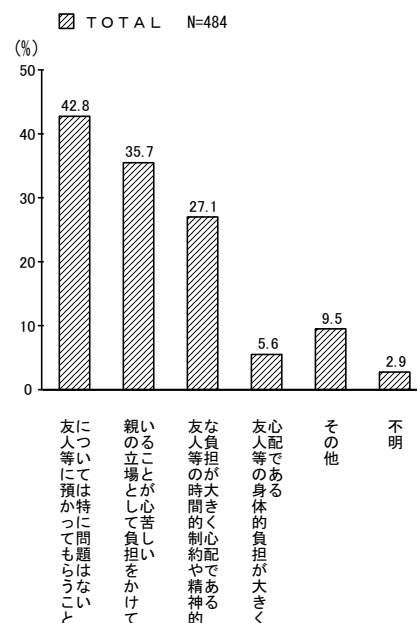
日ごろ子どもを預かってくれる人



親族に子どもを預かってくれる状況への認識



友人・知人に子どもを預かってくれる状況への認識



日ごろ子どもを預かってくれる人(子どもの年齢別)

日ごろ子どもを預かってくれる人について聞いたところ、子どもの年齢別に見ると、いずれの年齢でも「緊急時等の際には祖父母などの親族に預かってもらえる」が最も多く、「4歳」「5歳」では「緊急時等の際には子供を預けられる友人・知人がいる」も多い。

	TOTAL	て母緊知も緊る親日るら日 も急急人急も急る親日 ら急急人が急も急る族常 えの時時が預急も急る族常 の等のいけ等急も急る族常 等親のるら等急も急る族常 の親の族際るにに急も急る族常 親族際には預はか祖 族にに預はか祖 際には預はか祖 にに預はか祖 にに預はか祖 にに預はか祖 にに預はか祖	54.2	24.3	15.3	3.9	21.6	2.5
TOTAL	1835		54.2	24.3	15.3	3.9	21.6	2.5
0歳	494		52.2	14.8	15.0	1.8	29.1	2.4
1歳	296		59.5	17.9	13.9	4.7	19.3	2.4
2歳	257		53.7	23.3	14.4	3.9	20.6	1.6
3歳	255		56.5	29.4	16.1	3.5	15.3	2.0
4歳	267		53.9	35.6	13.1	3.0	20.2	4.1
5歳	258		51.9	34.5	19.8	8.1	17.8	2.3

(注) 網掛けは 30%以上。また表側の「不明」は除く。

子どもの数別に見ると、いずれの場合でも「緊急時等の際には祖父母などの親族に預かってもらえる」が最も多く、「3人」「4人以上」では「緊急時等の際には子供を預けられる友人・知人がいる」も多い。

日ごろ子どもを預かってくれる人(子どもの数別)

	TOTAL	て母緊知も緊る親日るら日 も急急人急も急る親日 ら急急人が急も急る族常 えの時時が預急も急る族常 の等のいけ等急も急る族常 等親のるら等急も急る族常 の親の族際るにに急も急る族常 親族際には預はか祖 族にに預はか祖 際には預はか祖 にに預はか祖 にに預はか祖 にに預はか祖	54.2	24.3	15.3	3.9	21.6	2.5
TOTAL	1835		54.2	24.3	15.3	3.9	21.6	2.5
1人	687		54.0	16.2	15.3	2.9	26.2	2.3
2人	877		54.5	28.7	14.6	4.2	18.8	2.7
3人	223		55.6	30.0	18.8	6.3	17.5	2.2
4人以上	38		47.4	36.8	13.2	0.0	26.3	0.0

(注) 網掛けは 30%以上。また表側の「不明」は除く。

同居・近居状況別に見ると、いずれの場合でも「緊急時等の際には祖父母などの親族に預かってもらえる」が最も多く、祖父母が同居している場合は「日常的に祖父母などの親族に預かってもらえる」が多い。

日ごろ子どもを預かってくれる人(同居・近居状況別)

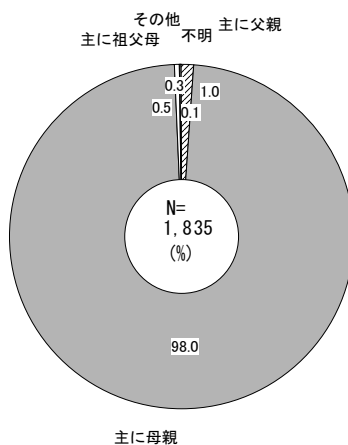
	TOTAL	て母緊知も緊る親日るら日 も急急人急も急る親日 ら急急人が急も急る族常 えの時時が預急も急る族常 の等のいけ等急も急る族常 等親のるら等急も急る族常 の親の族際るにに急も急る族常 親族際には預はか祖 族にに預はか祖 際には預はか祖 にに預はか祖 にに預はか祖 にに預はか祖	54.2	24.3	15.3	3.9	21.6	2.5
TOTAL	1835		54.2	24.3	15.3	3.9	21.6	2.5
父母同居	1635		54.1	25.1	14.7	3.6	21.7	2.4
父同居(ひとり親家庭)	3		33.3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
母同居(ひとり親家庭)	61		54.1	14.8	21.3	1.6	14.8	4.9
祖父同居	114		57.9	16.7	43.9	2.6	3.5	0.9
祖母同居	170		56.5	14.7	47.6	1.8	1.8	3.5
祖父近居	452		73.7	22.8	28.1	4.9	2.9	2.9
祖母近居	531		73.3	22.4	26.7	4.7	3.2	3.0
その他	78		50.0	20.5	19.2	6.4	25.6	1.3

(注) 網掛けは 30%以上。「父同居(ひとり親家庭)」は参考値とする。また表側の「不明」は除く。

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

子どもの身の回りの世話などを主にしている人について聞いたところ、「主に母親」が98.0%で圧倒的に多くなっている。

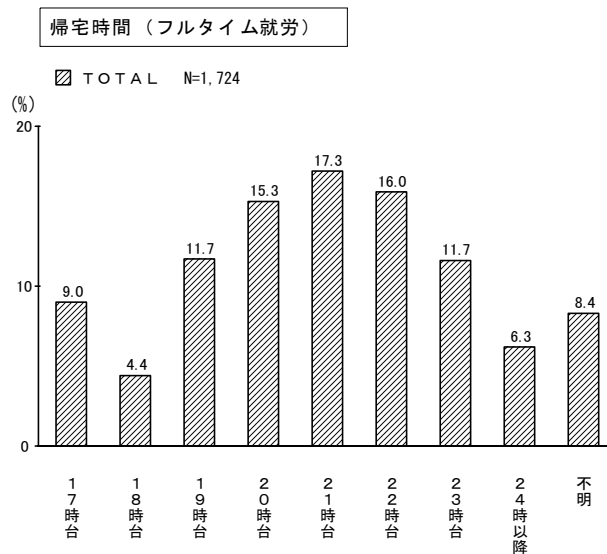
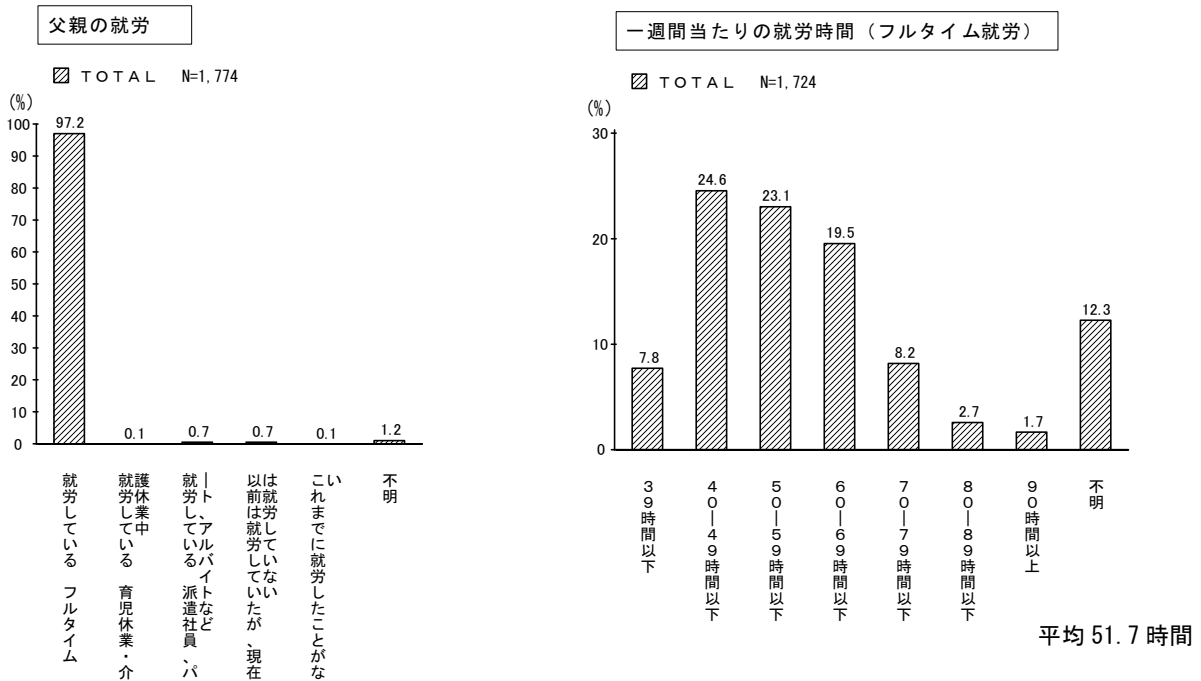
主に身の回りの世話をしている人



(2) 就労状況について

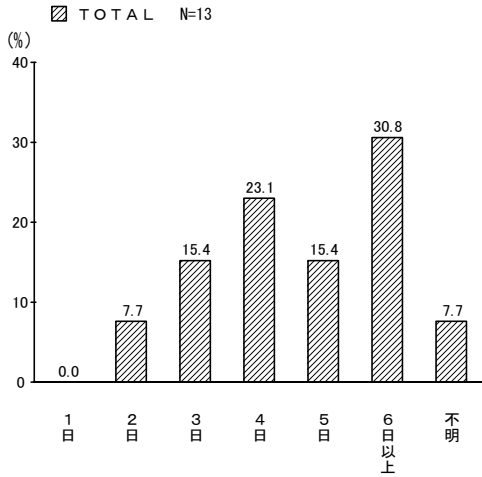
問7 現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む）お伺いします。＜父親＞

はじめに父親の就労状況について聞いたところ、主に「就労している フルタイム」が 97.2%で圧倒的に多く、週平均 51.7 時間、20 時台から 22 時台に帰宅している。



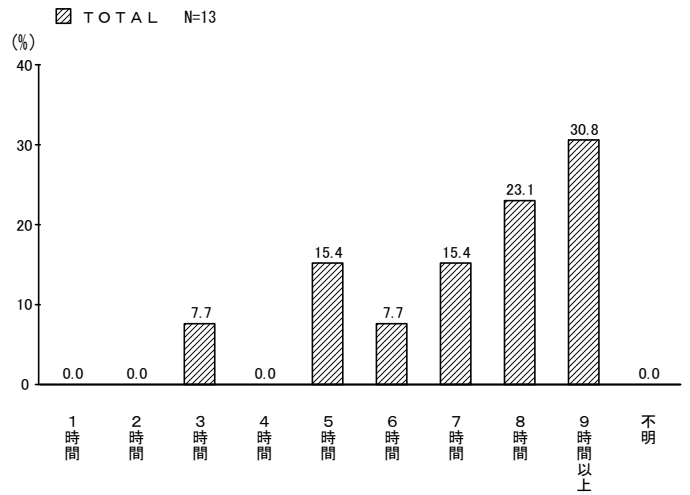
派遣・パート・アルバイト等就労の人については、週平均 4.5 日、7.8 時間勤務となっている。
 そこで、フルタイムへの転換希望を聞いたところ、「希望はない」が多くなっているが、母数自体が少なくなっている。

一週間当たりの就労日（派遣・パート・アルバイト等就労）



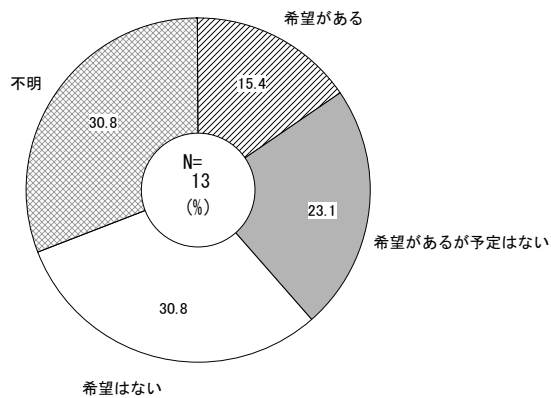
平均 4.5 日

一日当たりの就労時間（派遣・パート・アルバイト等就労）



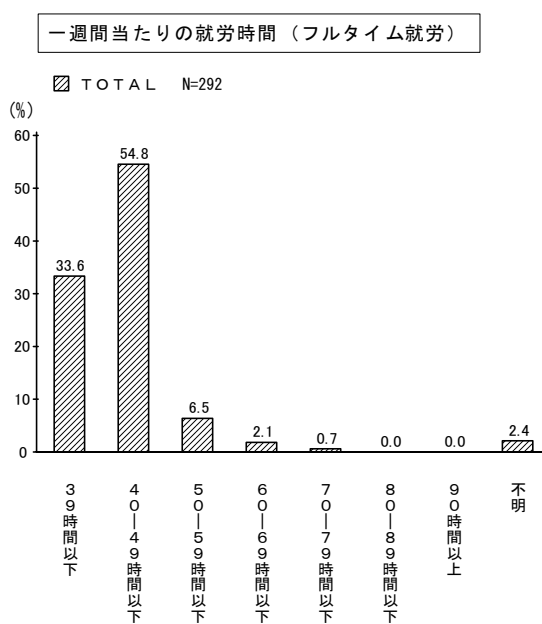
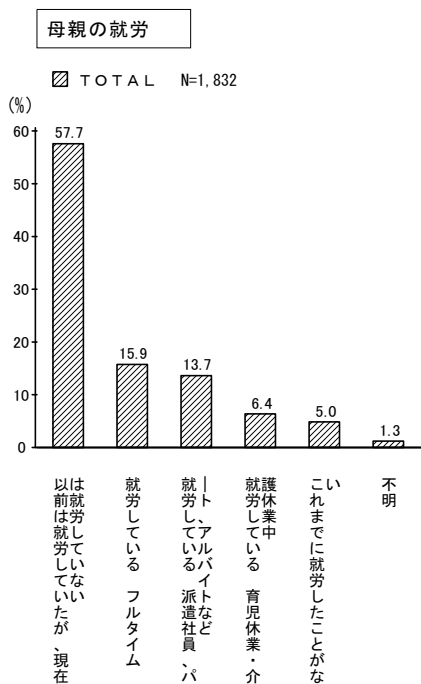
平均 7.8 時間

フルタイムへの転換希望

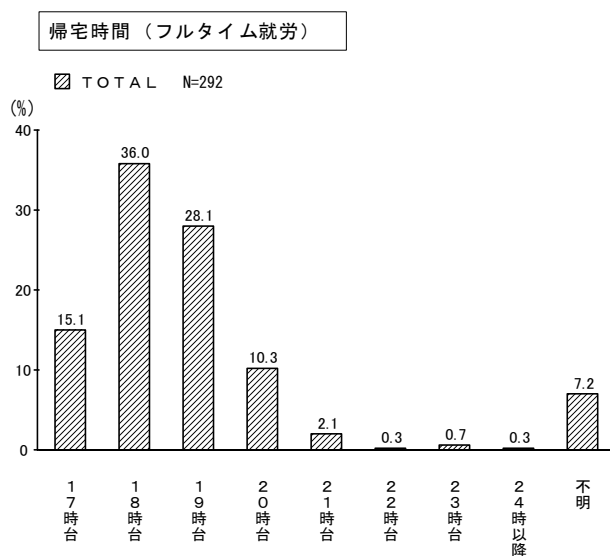


問7 現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む）お伺いします。＜母親＞

母親の就労状況については、主に「以前は就労していたが、現在は就労していない」が57.7%で圧倒的に多い。「就労している フルタイム」の人に一週間当たりの就労時間について聞いたところ、週平均38.4時間、18時台から19時台に帰宅している。

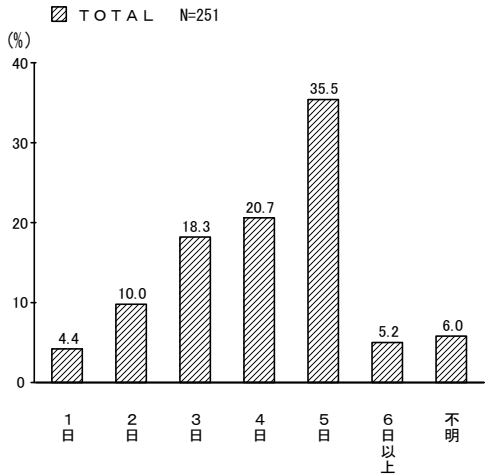


平均 38.4 時間



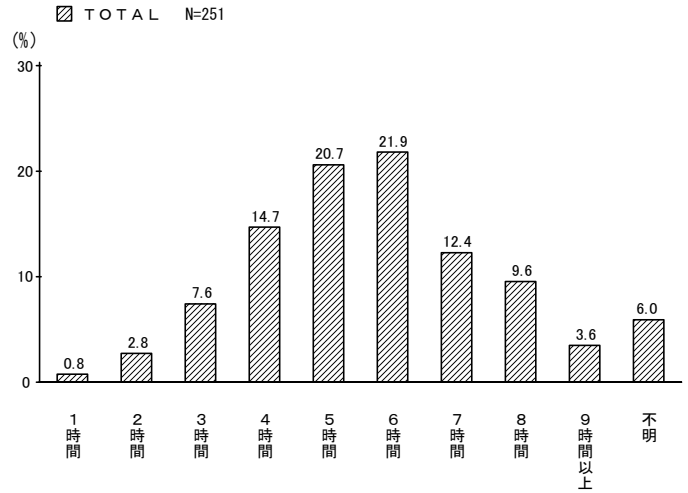
派遣・パート・アルバイト等就労の人については、週平均 3.9 日、5.7 時間勤務となっている。
 そこで、フルタイムへの転換希望を聞いたところ、「希望があるが予定はない」が最も多くなっているが、「希望はない」も次に多くなっている。

一週間当たりの就労日（派遣・パート・アルバイト等就労）



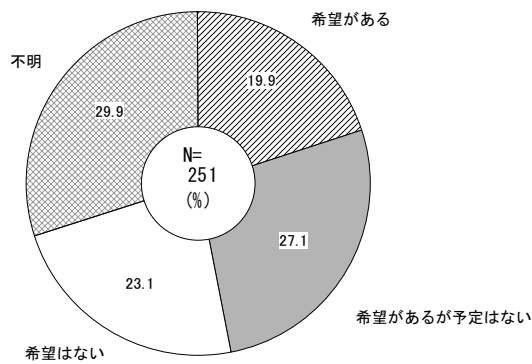
平均 3.9 日

一日当たりの就労時間（派遣・パート・アルバイト等就労）



平均 5.7 時間

フルタイムへの転換希望

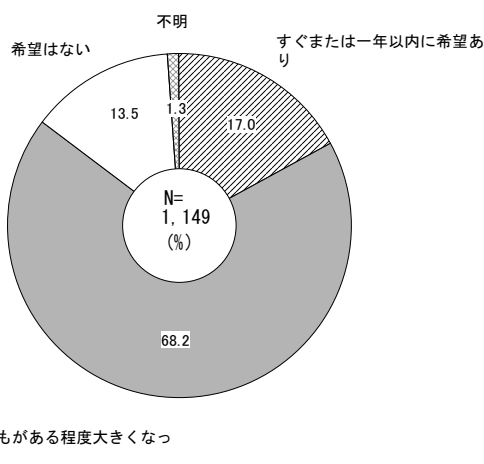


問8 [問7の「(2) 母親」で4または5を選択] 母親の就労希望はありますか。
問8-1 [問8で1. 2を選択] 就労希望の形態はどのようなものですか。

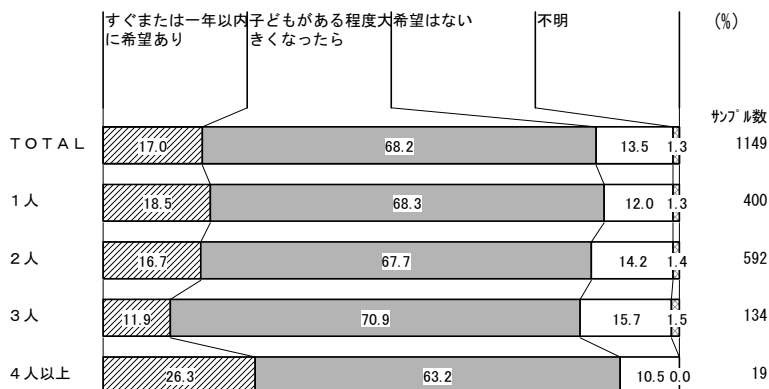
母親で「以前は就労していたが、現在は就労していない」か「これまでに就労したことがない」と回答した人に、就労希望を聞いたところ、「子どもがある程度大きくなったら」が68.2%で最も多くなっている。

子どもの数別に見てみると、全体的には「子どもがある程度大きくなったら」が多くなっているが、4人以上では「すぐにまたは一年以内に希望あり」も他の「子ども数」と比べると、やや多くなっている。

母親の就労希望



母親の就労希望 (子どもの数別)

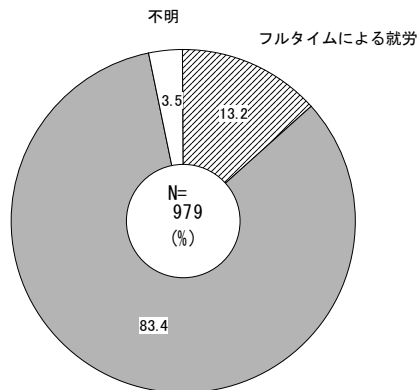


(注) 表側の「不明」は除く。

そこで、就労希望のある母親に対して希望形態について聞いたところ、「派遣社員、パートタイム、アルバイトなどによる就労」が83.4%で圧倒的に多くなっている。

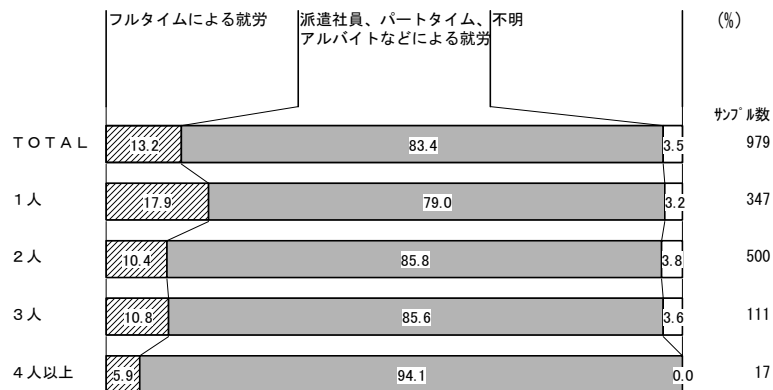
子どもの数別に見てみると、全体的に「派遣社員、パートタイム、アルバイトなどによる就労」は多くなっているが、子どもの数に反比例する形で「フルタイムによる就労」が少なくなっている。

希望する就労形態



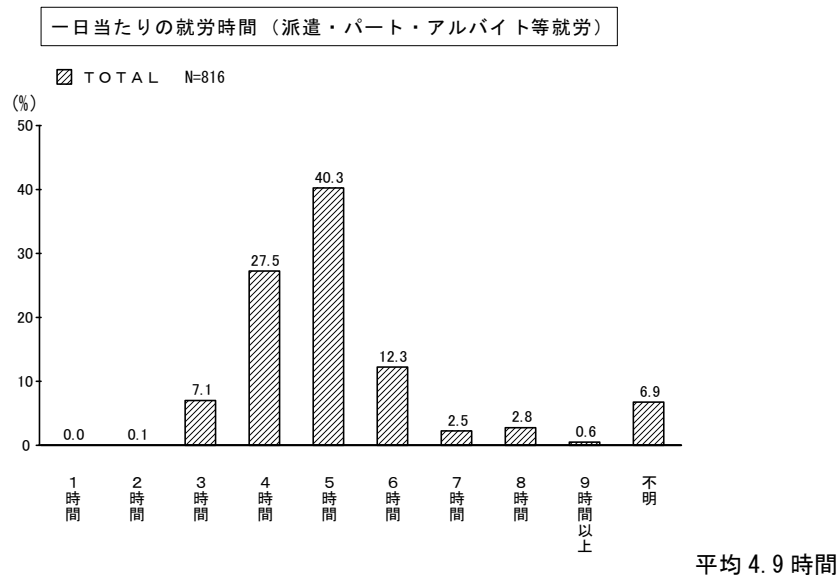
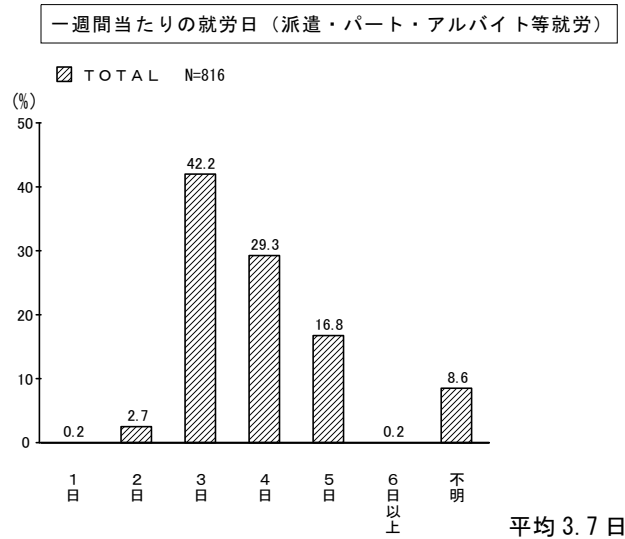
派遣社員、パートタイム、アルバイトなどによる就労

希望する就労形態（子どもの数別）



(注) 表側の「不明」は除く。

『派遣社員、パートタイム、アルバイトなどによる就労』を希望している母親に、一週間当たりの就労希望日数を聞いたところ、平均 3.7 日で、また一日当たりの就労希望時間については、平均 4.9 時間となっている。

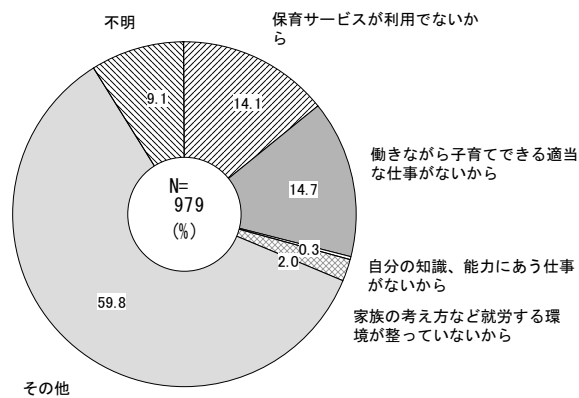


問 8-2 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。

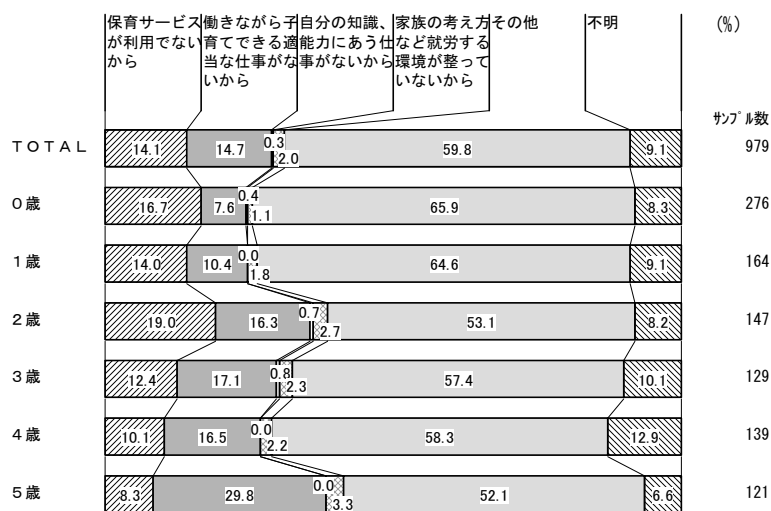
母親で「以前は就労していたが、現在は就労していない」か「これまでに就労したことがない」と回答した人に、就労希望がありながら働いていない理由を聞いたところ、「その他」が59.8%で最も多くなっており、続いて「働きながら子育てできる適当な仕事がないから」が14.7%などとなっている。

子どもの年齢別に見てみると、全体的に「その他」が多くなっているが、5歳児では「働きながら子育てできる適当な仕事がないから」が他の年齢の子どもと比べると、やや多くなっている。

就職希望がありながら働いていない理由



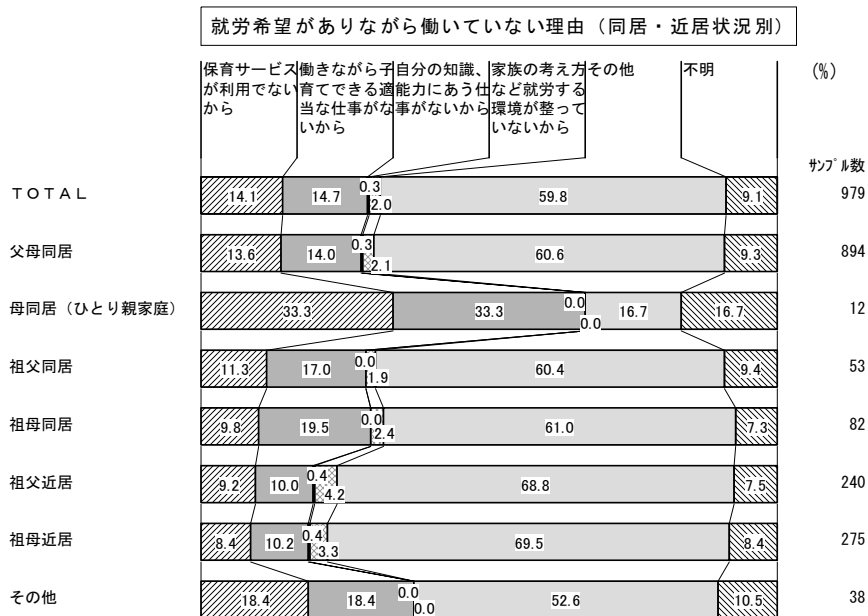
就労希望がありながら働いていない理由（子どもの年齢別）



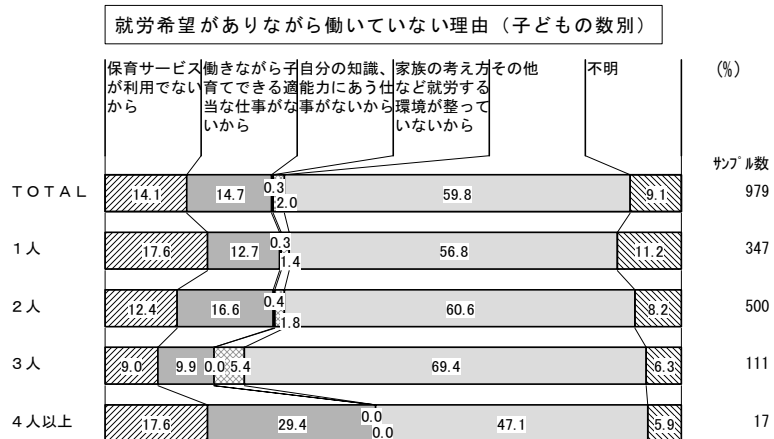
(注) 表側の「不明」は除く。

同居・近居状況別に見ると、いずれの場合も「その他」が多くなっているが、母同居（ひとり親家庭）では、「保育サービスが利用できないから」や「働きながら子育てできる適当な仕事がないから」が多くなっている（注：「母同居（ひとり親家庭）」のサンプル自体が少ないことを留意）。

子どもの数別に見ると、いずれの場合も「その他」が多くなっているが、子どもが4人以上では「働きながら子育てできる適当な仕事がないから」がやや多くなっている。



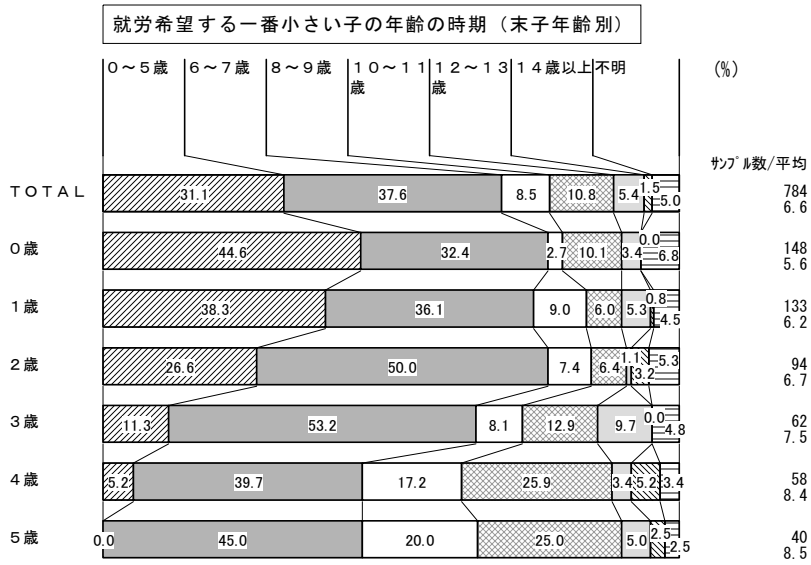
（注）表側の「不明」は除く。



（注）表側の「不明」は除く。

問 8-3 宛名のお子さんも含めて一番小さい子が何歳になったときに就労を希望されますか。

『1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい』と回答した人に、一番小さな子どもが何歳になったときに就労を希望するのかについて聞いたところ、6～7歳が多く、平均6.6歳となっている。

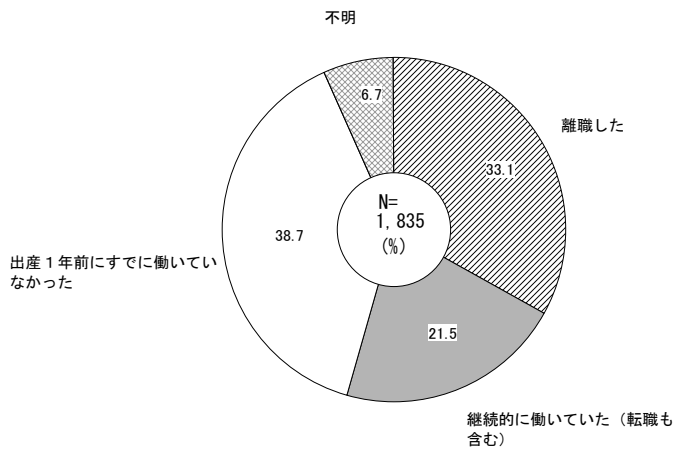


問9 封筒の宛名のお子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職をしましたか。

子どもに出産前後に、母親の離職の有無を聞いたところ、「出産一年前にすでに働いていなかった」が38.7%で最も多くなっているが、「離職した」も33.1%で3割を占めている。

子どもの年齢別に見ると、いずれの場合も「出産一年前にすでに働いていなかった」が最も多くなっており、特に4歳児で多くなっている。

出産前後の離職の有無(母親)



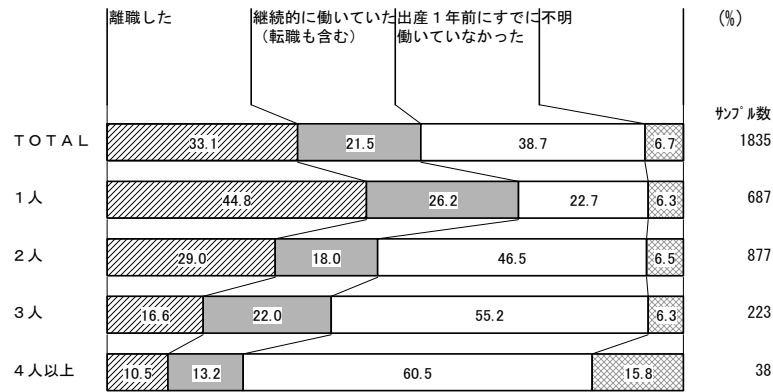
出産前後の離職の有無(母親) (子どもの年齢別)

	離職した (%)	継続的に働いていた (転職も含む) (%)	出産1年前にすでに働いていなかった (%)	不明 (%)	サンプル数
TOTAL	33.1	21.5	38.7	6.7	1835
0歳	32.0	27.1	36.2	4.7	494
1歳	37.2	20.6	34.5	7.8	296
2歳	33.9	20.6	37.4	8.2	257
3歳	34.9	16.5	42.4	6.3	255
4歳	31.8	16.1	44.9	7.1	267
5歳	30.2	22.1	39.5	8.1	258

(注) 表側の「不明」は除く。

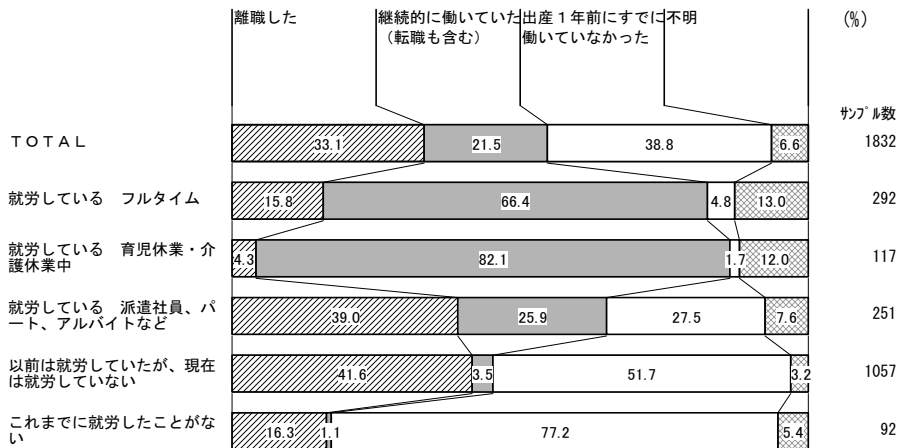
子どもの数別に見ると、子どもの人数に比例して「出産一年前にすでに働いていなかった」が多くなっており、一方、子どもの数に反比例して「離職した」が多くなっている。

出産前後の離職の有無(母親) (子どもの数別)



(注) 表側の「不明」は除く。

出産前後の離職の有無(母親) (母親の就労別)



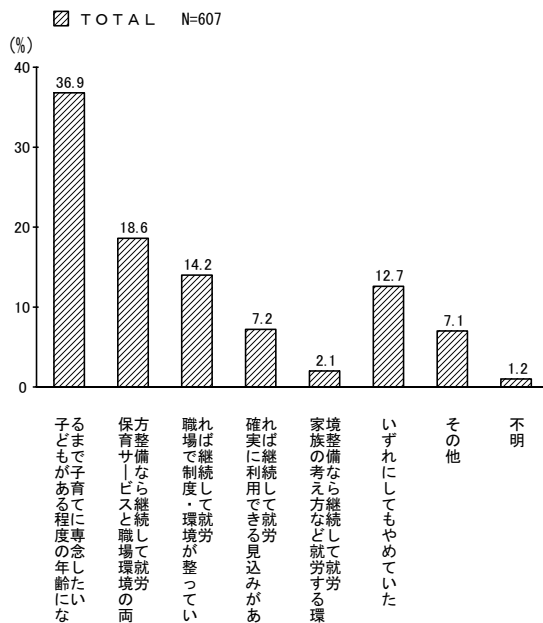
(注) 表側の「不明」は除く。

問9-1 [問9で1を選択] 仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。

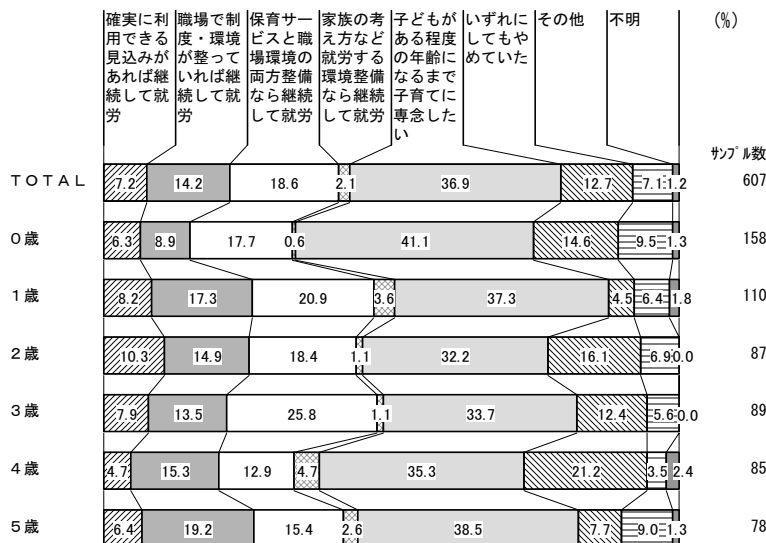
出産に伴い「離職した」と回答した人に、仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていた場合の就労継続の可能性について聞いたところ、「子どもがある程度の年齢になるまで子育てに専念したい」が36.9%で最も多くなっているが、「保育サービスと職場環境の両方整備なら継続して就労」も18.6%で2番目に多くなっている。

子どもの年齢別に見てみると、いずれも「子どもがある程度の年齢になるまで子育てに専念したい」が最も多くなっているが、3歳児では「保育サービスと職場環境の両方整備なら継続して就労」、4歳児では「いずれにしてもやめていた」もやや多くなっている。

仕事と家庭の両立支援環境があった場合の就労継続可能性



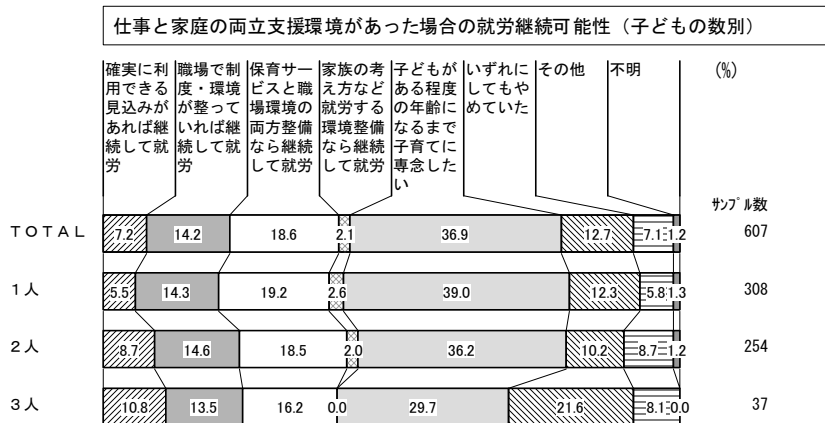
仕事と家庭の両立支援環境があった場合の就労継続可能性（子どもの年齢別）



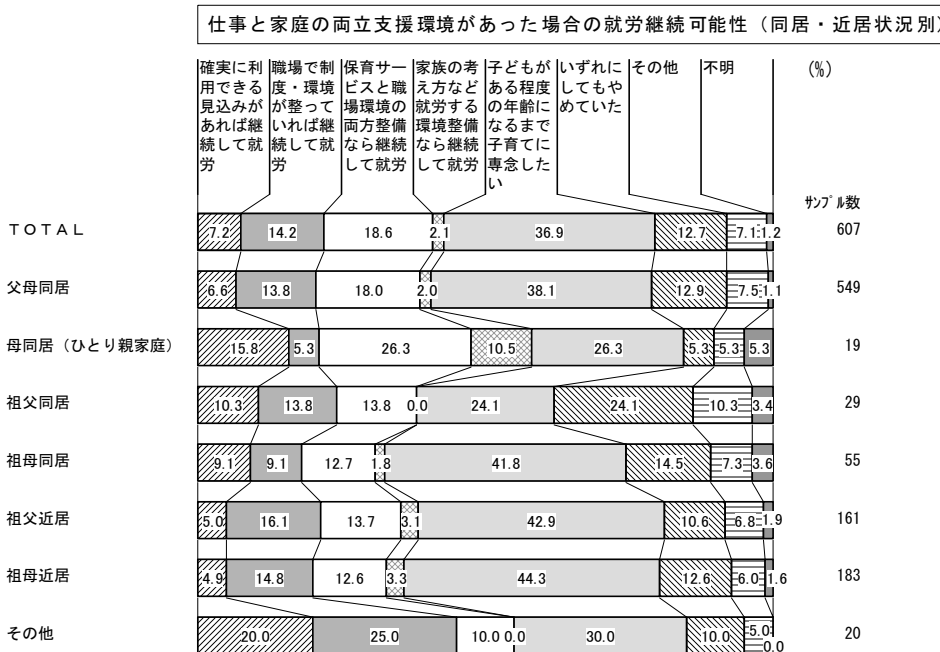
(注) 表側の「不明」は除く。

子どもの数別に見ると、いずれも「子どもがある程度の年齢になるまで子育てに専念したい」が最も多くなっているが、子どもが3人では「いずれにしてもやめていた」もやや多くなっている。

同居・近居状況別に見ると、いずれの場合もおよそ「子どもがある程度の年齢になるまで子育てに専念したい」が最も多くなっているが、母同居（ひとり親家庭）では「保育サービスと職場環境の両方整備なら継続して就労」、祖父同居では「いずれにしてもやめていた」もやや多くなっている。



(注) 表側の「4人」はサンプル数が少ないため除く。表側の「不明」も除く。



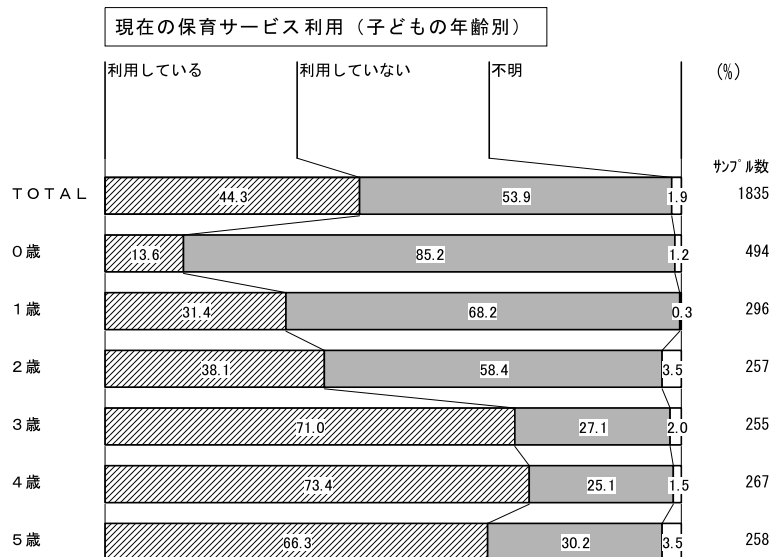
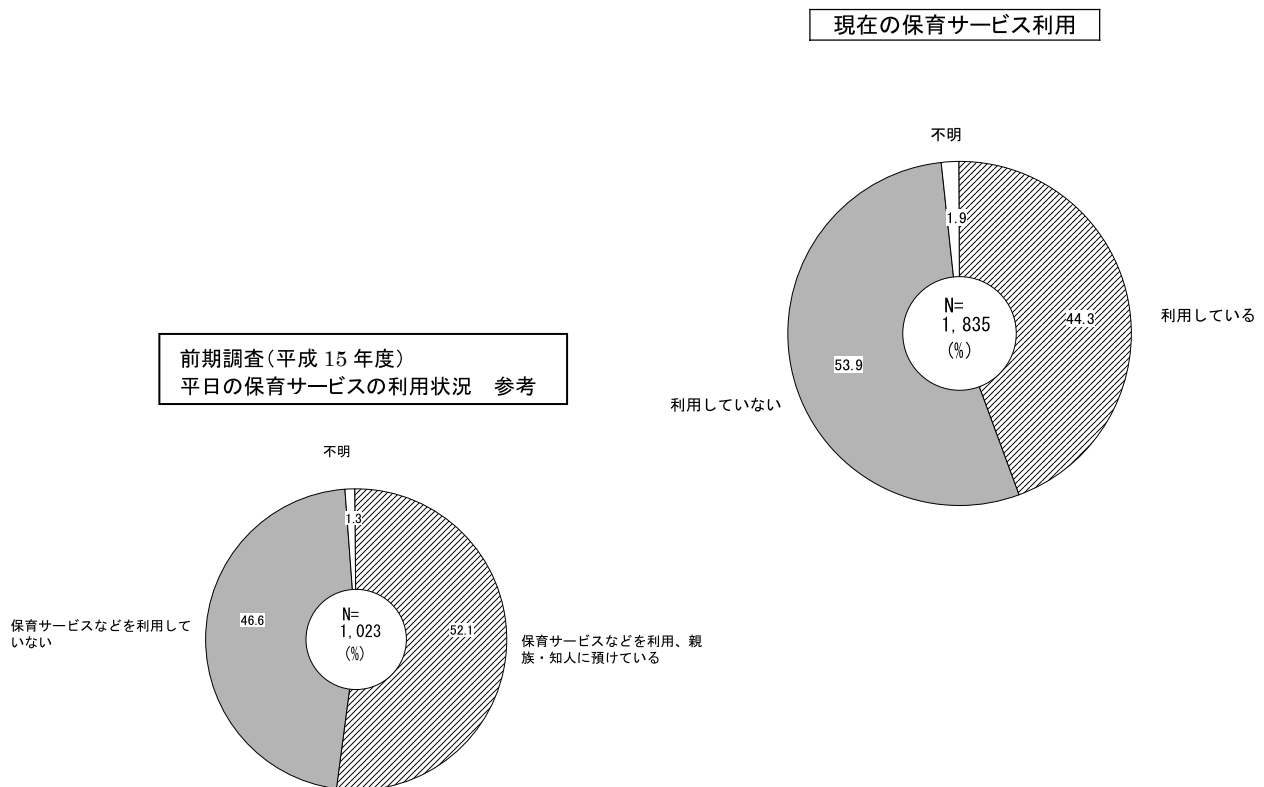
(注) 表側の「不明」は除く。

(3) 保育サービスの利用について

問10 封筒のあて名のお子さんの現在の保育サービスの利用の有無についてお伺いします。日頃、定期的にお子さんを預けるサービスを利用していらっしゃいますか。

現在の保育サービスの利用の有無について聞いたところ、「利用している」が44.3%、「利用していない」が53.9%となっている。なお、前期調査（平成15年度）では、「保育サービスなどを利用、親族・知人に預けている」は52.1%だった。

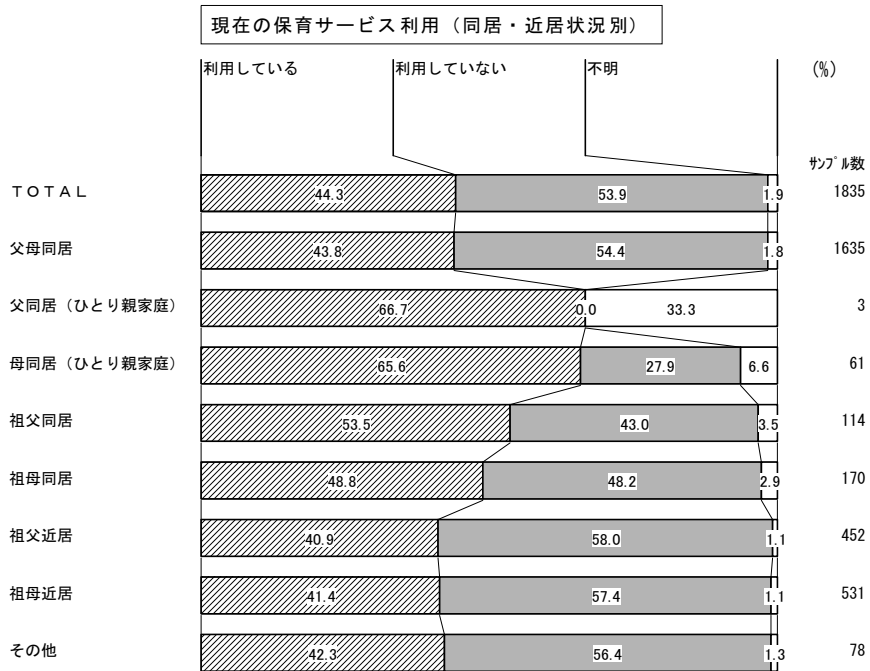
子どもの年齢別に見ると、およそ年齢が高くなるに従って「利用している」の割合が大きくなっている。



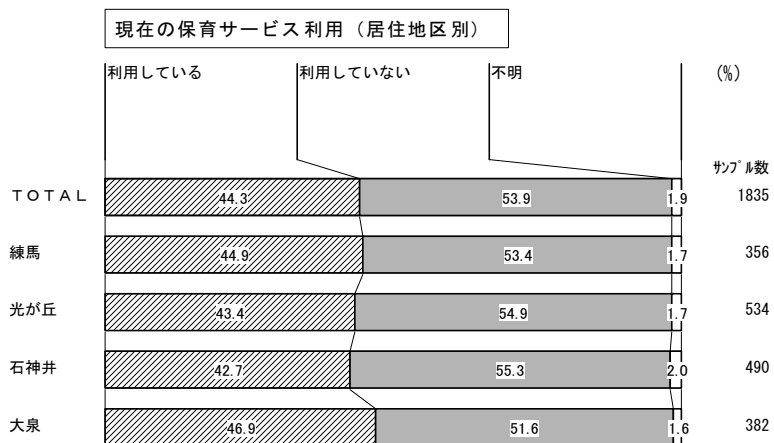
(注) 表側の「不明」は除く。

同居・近居状況別に見ると、「利用していない」がやや多い程度で、「利用している」「利用していない」がおおよそ拮抗しているが、ひとり親家庭などでは「利用している」が多くなっている。

居住地区別に見ると、いずれの地区でも「利用していない」がやや多い程度で、「利用している」「利用していない」がおおよそ拮抗している。



(注) 表側の「父同居」はサンプル数が少ないため参考値とする。
表側の「不明」は除く。

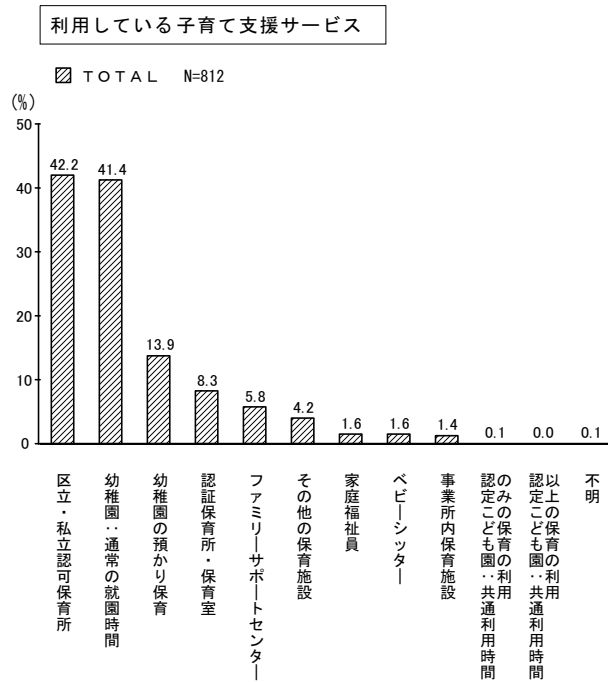


(注) 表側の「不明」は除く。

問10-1 [問10で1を選択] 封筒の宛名のおさんは、現在、どのような子育て支援サービスを利用していますか。不定期に利用されるものも含めてお答えください。(複数回答)

現在の保育サービスを利用していると回答した人に、どのようなサービスを利用しているのかについて聞いたところ、「区立・私立認可保育所」が42.2%で最も多く、続いて「幼稚園：通常の就園時間」が41.4%となっている。

子どもの年齢別に見ると、0歳では「区立・私立認可保育所」と「認証保育所・保育室」、1、2歳では「区立・私立認可保育所」、3～5歳では「幼稚園：通常の就園時間」が多くなっている。



利用している子育て支援サービス(子どもの年齢別)

	TOTAL	区立・私立認可保育所	幼稚園：通常の就園時間	幼稚園の預かり保育	認証保育所・保育室	ファミリーサポートセンター	その他の保育施設	家庭福祉員	ベビーシッター	事業所内保育施設	認定こども園：共通利用時間	以上の保育の利用	不明
TOTAL	812	42.2	41.4	13.9	8.3	5.8	4.2	1.6	1.6	1.4	0.1	0.0	0.1
0歳	67	38.8	1.5	0.0	32.8	19.4	7.5	6.0	1.5	6.0	0.0	0.0	0.0
1歳	93	63.4	4.3	2.2	14.0	10.8	7.5	4.3	1.1	3.2	0.0	0.0	0.0
2歳	98	63.3	8.2	3.1	16.3	7.1	11.2	3.1	2.0	3.1	0.0	0.0	0.0
3歳	181	32.0	60.2	22.1	2.8	2.2	1.7	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.6
4歳	196	31.1	63.3	18.4	3.1	1.5	2.6	1.0	1.0	0.5	0.0	0.0	0.0
5歳	171	42.7	52.6	18.7	2.3	5.8	1.2	0.0	1.8	0.0	0.6	0.0	0.0

(注) 網掛けは30%以上。また表側の「不明」は除く。

居住地区別に見ると、いずれの地区でも「区立・私立認可保育所」および「幼稚園：通常の就園時間」が多くなっている。

子どもの数別に見ると、いずれの場合も「区立・私立認可保育所」および「幼稚園：通常の就園時間」が多くなっている。

利用している子育て支援サービス(居住地区別)

	TOTAL	区立・私立認可保育所	幼稚園：通常の就園時間	幼稚園の預かり保育	認証保育所・保育室	ファミリーサポートセンター	その他の保育施設	家庭福祉員	ベビーシッター	事業所内保育施設	時間のみの保育の活用	認定こども園：共通利用	時間以上の保育の活用	認定こども園：共通利用	不明
TOTAL	812	42.2	41.4	13.9	8.3	5.8	4.2	1.6	1.6	1.4	0.1	0.0	0.0	0.1	
練馬	160	41.3	40.0	18.8	10.6	8.8	3.1	2.5	2.5	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	
光が丘	232	50.0	33.2	10.8	5.2	5.6	4.3	0.4	0.4	1.7	0.0	0.0	0.0	0.4	
石神井	209	35.9	45.9	13.9	9.6	5.7	4.8	1.9	2.4	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	
大泉	179	40.2	49.2	13.4	7.3	3.9	2.8	2.2	1.1	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	

(注)網掛けは30%以上。また表側の「不明」は除く。

利用している子育て支援サービス(子どもの数別)

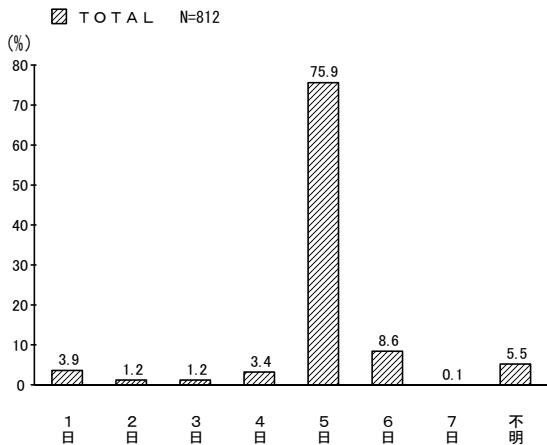
	TOTAL	区立・私立認可保育所	幼稚園：通常の就園時間	幼稚園の預かり保育	認証保育所・保育室	ファミリーサポートセンター	その他の保育施設	家庭福祉員	ベビーシッター	事業所内保育施設	時間のみの保育の活用	認定こども園：共通利用	時間以上の保育の活用	認定こども園：共通利用	不明
TOTAL	812	42.2	41.4	13.9	8.3	5.8	4.2	1.6	1.6	1.4	0.1	0.0	0.0	0.1	
1人	262	46.2	26.0	12.2	14.5	8.4	8.0	2.7	2.3	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	
2人	417	37.2	51.1	15.1	5.8	4.6	2.9	0.7	0.7	1.4	0.2	0.0	0.0	0.2	
3人	106	49.1	42.5	13.2	3.8	5.7	0.9	2.8	2.8	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	
4人以上	20	55.0	40.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

(注)網掛けは30%以上。また表側の「不明」は除く。

問10-2 [問10-1で1~9を選択] 現在の保育サービスの利用状況についてお伺いします。1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）保育サービス（延長保育なども含めます）を利用していますか。枠内に具体的な数字でお答えください。

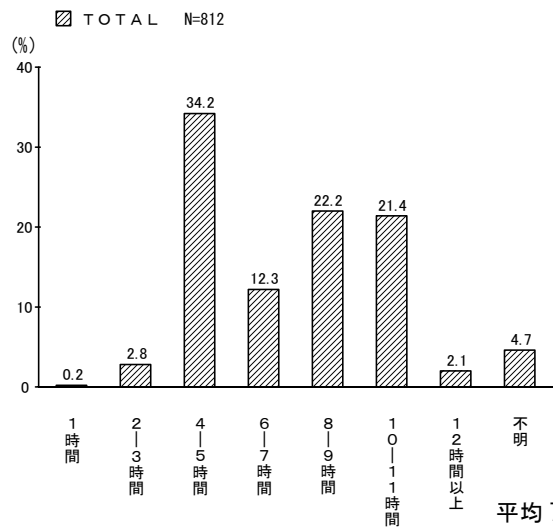
現在の保育サービスの利用状況について聞いたところ、一週間当たり平均 4.8 日、一日当たり 7.3 時間で、午前の9時頃から、午後の2時または5～6時頃までのサービスを利用している。

現在の保育サービス利用（一週間当たり）



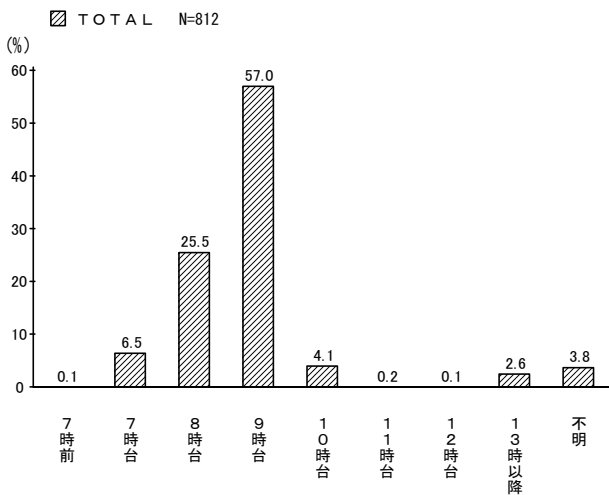
平均 4.8 日

現在の保育サービス利用（一日当たり）

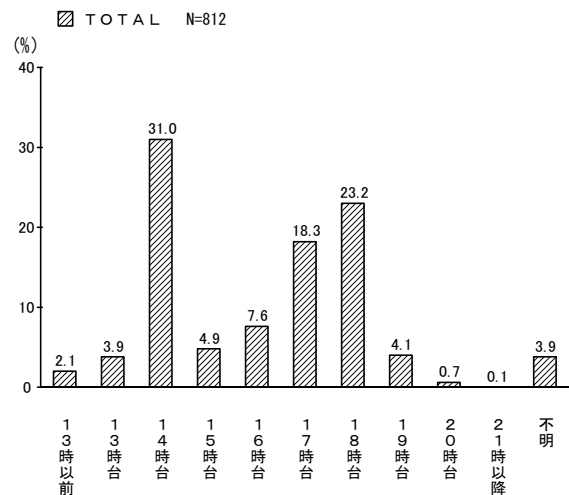


平均 7.3 時間

現在の保育サービス利用（一日当たり開始時間）



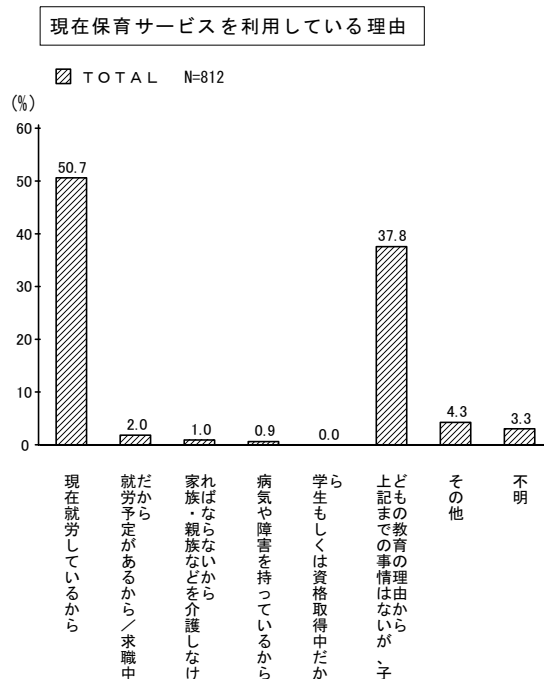
現在の保育サービス利用（一日当たり終了時間）



問10-3 [問10-1で1~9を選択] (現在) 利用されている理由についてお伺いします。

現在保育サービスを利用している理由について聞いたところ、「現在就労しているから」が50.7%で最も多く、続いて「上記までの事情はないが、子どもの教育の理由から」が37.8%などとなっている。

子どもの年齢別に見ると、いずれも「現在就労しているから」が多くなっているが、3歳～5歳では「上記までの事情はないが、子どもの教育の理由から」が最も多くなっている。



現在保育サービスを利用している理由(子どもの年齢別)

	TOTAL	現在就労しているから	就労予定があるから／求職中だから	家族・親族などを介護しなければならぬから	病気や障害を持っているから	学生もしくは資格取得中だから	上記までの事情はないが、子どもの教育の理由から	その他	不明
TOTAL	812	50.7	2.0	1.0	0.9	0.0	37.8	4.3	3.3
0歳	67	77.6	4.5	3.0	0.0	0.0	3.0	0.0	11.9
1歳	93	84.9	2.2	0.0	0.0	0.0	5.4	3.2	4.3
2歳	98	71.4	0.0	1.0	3.1	0.0	13.3	7.1	4.1
3歳	181	38.1	0.6	0.6	0.0	0.0	54.7	4.4	1.7
4歳	196	30.6	4.6	1.5	0.5	0.0	55.1	4.6	3.1
5歳	171	45.0	0.6	0.6	1.2	0.0	46.8	4.7	1.2

(注) 網掛けは30%以上。また表側の「不明」は除く。

母親の就労別に見ると、就労している場合は「現在就労しているから」が多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」「これまでに就労したことがない」の場合は「上記までの事情はないが、子どもの教育の理由から」が多くなっている。

利用している子育て支援サービス(母親の就労別)		(%)							
	T O T A L	現 在 就 労 し て い る か ら	中 だ か ら 就 労 予 定 が あ る か ら 求 職	家 族 ・ 親 族 な ど を 介 護 し な け れ ば な ら な い か ら	病 気 や 障 害 を 持 っ て い る か	学 生 も し く は 資 格 取 得 中 だ か ら	上 記 ま で の 教 育 の 理 由 は な い が 、	そ の 他	不 明
TOTAL	810	50.6	2.0	1.0	0.9	0.0	37.9	4.3	3.3
就労している フルタイム	264	95.1	0.4	0.0	0.0	0.0	1.9	0.4	2.3
就労している 育児休業・介護休業中	29	55.2	17.2	3.4	0.0	0.0	13.8	6.9	3.4
就労している 派遣社員、パート、アルバイトなど	180	77.8	0.6	0.0	0.6	0.0	16.1	2.8	2.2
以前は就労していたが、現在は就労していない	297	0.7	3.0	1.7	2.0	0.0	80.5	8.1	4.0
これまでに就労したことがない	30	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	76.7	3.3	13.3

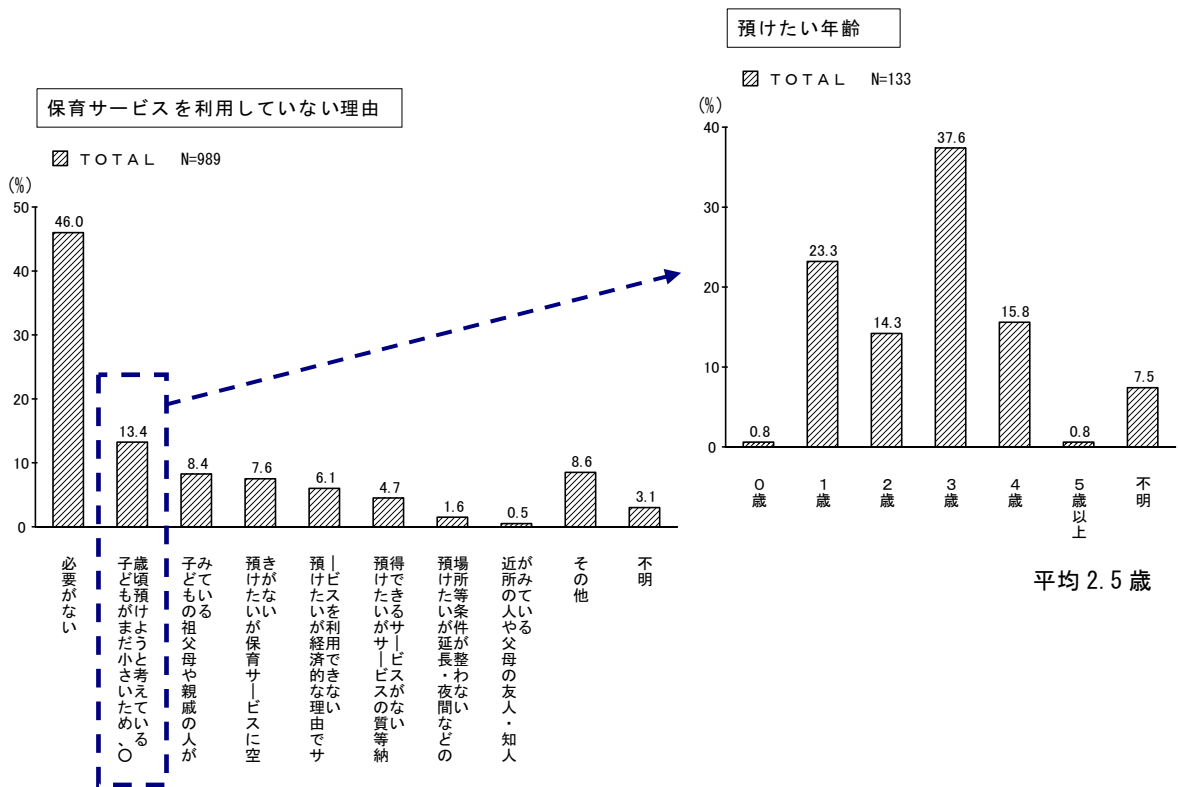
(注) 網掛けは 30%以上。また表側の「不明」は除く。

問10-4 [問10で2を選択] 保育サービスを利用していない理由は何ですか。

現在保育サービスを利用していない人に、その理由を聞いたところ、「(子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 必要がない」が46.0%で最も多く、続いて「子どもがまだ小さいため、()歳頃預けようと考えている」が13.4%などとなっている。

そこで、『子どもがまだ小さいため、()歳頃預けようと考えている』と回答した人に、預けたい年齢について聞いたところ、「3歳」が37.6%で最も多く、平均は2.5歳であった。

現在保育サービスを利用していない理由について、同居・近居状況別を聞いたところ、いずれの場合もおよそ「(子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 必要がない」が多くなっている。



保育サービスを利用していない理由(同居・近居状況別)

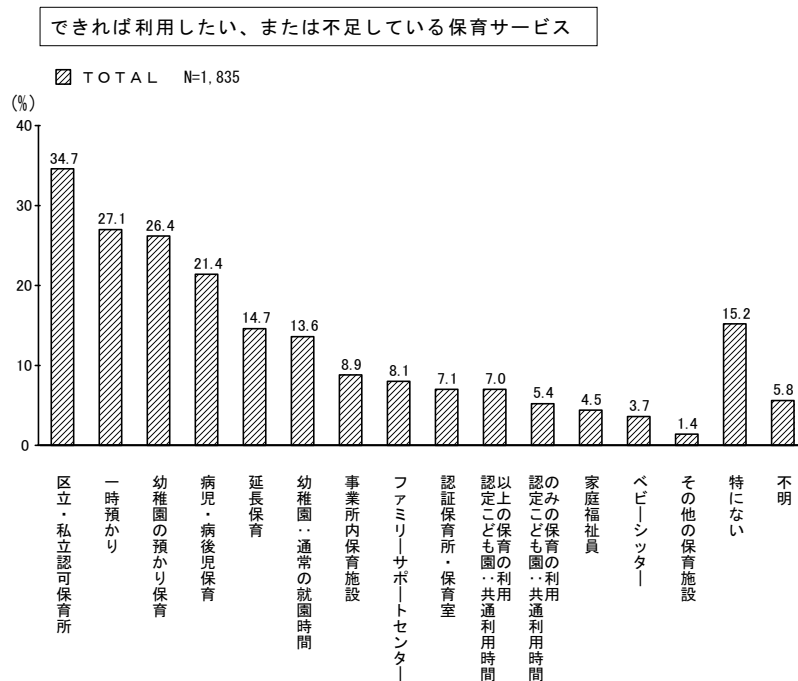
	TOTAL	必要がない	子どもがまだ小さいため、○歳頃預けようと考えている	子どもの祖父母や親戚の人がみている	預けたいが保育サービスに空きがない	サービスを利用できない理由で預けたいがサービスの質等納得できない	場所等条件が延長・夜間などの預けたいがサービスがない	近所の人や父母の友人・知人がみている	その他	不明	
TOTAL	989	46.0	13.4	8.4	7.6	6.1	4.7	1.6	0.5	8.6	3.1
父母同居	890	47.8	13.7	8.2	7.5	5.6	4.5	1.5	0.4	8.0	2.8
母同居(ひとり親家庭)	17	5.9	0.0	11.8	11.8	17.6	5.9	5.9	0.0	35.3	5.9
祖父同居	49	55.1	6.1	12.2	6.1	2.0	2.0	0.0	14.3	2.0	
祖母同居	82	52.4	7.3	15.9	6.1	2.4	2.4	1.2	0.0	9.8	2.4
祖父近居	262	51.9	13.7	14.5	4.2	2.3	2.3	1.1	0.8	6.1	3.1
祖母近居	305	50.5	14.1	13.8	4.6	3.3	2.0	1.0	0.7	6.9	3.3
その他	44	34.1	18.2	9.1	11.4	13.6	0.0	0.0	2.3	9.1	2.3

(注) 網掛けは30%以上。また表側の「不明」は除く。

問 1 1 封筒の宛名のお子さんに関して、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、(利用日数・回数や利用時間が)足りていないと思う保育サービスはどれですか。現在就労していないが、今後就労希望のある方は、就労した場合を想定してお答えください。(複数回答)

今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、(利用日数・回数や利用時間が)足りていないと思う保育サービスについて聞いたところ、「区立・私立認可保育所」が34.7%で最も多く、続いて「一時預かり」が27.1%、「幼稚園の預かり保育」が26.4%となっている。

子どもの年齢別に見ると、いずれも「区立・私立認可保育所」「一時預かり」「幼稚園の預かり保育」が多くなっているが、3歳では「病児・病後児保育」も多くなっている。



できれば利用したい、または不足している保育サービス(子どもの年齢別)

	TOTAL	区立・私立認可保育所	一時預かり	幼稚園の預かり保育	病児・病後児保育	延長保育	幼稚園・通常の就園時間	事業所内保育施設	ファミリーサポートセンター	認証保育所・保育室	認定こども園・共通利用時間	以上の保育の利用	認定こども園・共通利用時間	家庭福祉員	ベビーシッター	その他の保育施設	特になし	不明
TOTAL	1835	34.7	27.1	26.4	21.4	14.7	13.6	8.9	8.1	7.1	7.0	5.4	4.5	3.7	1.4	15.2	5.8	
0歳	494	56.7	24.5	20.2	20.2	16.6	18.4	10.1	11.1	12.6	8.3	6.7	6.5	4.7	1.4	9.1	2.4	
1歳	296	39.5	35.1	28.4	18.9	14.2	22.0	13.5	7.1	10.8	9.8	9.5	7.1	2.7	3.0	8.8	6.1	
2歳	257	30.7	31.5	35.8	23.0	14.8	17.9	5.4	6.2	4.7	6.6	5.1	3.1	1.9	1.2	10.1	6.6	
3歳	255	24.7	29.4	28.6	26.7	13.7	6.3	9.0	7.5	3.5	5.1	3.5	2.7	6.3	0.0	18.4	7.1	
4歳	267	18.0	22.5	27.0	17.6	15.4	7.5	7.1	5.6	2.2	6.7	3.7	1.5	3.0	1.9	24.0	7.5	
5歳	258	19.0	21.3	23.3	24.0	11.6	4.7	6.2	8.5	2.7	3.9	2.3	3.9	2.3	0.8	26.7	7.8	

(注) 網掛けは20%以上。また表側の「不明」は除く。

子どもの数別に見ると、子どもの数が1～3人の場合は「区立・私立認可保育所」「一時預かり」「幼稚園の預かり保育」、そして「病児・病後児保育」が多くなっている。

同居・近居状況別に見ると、いずれの場合もおよそ「区立・私立認可保育所」「一時預かり」「幼稚園の預かり保育」などが多くなっているが、母同居（ひとり親家庭）では「病児・病後児保育」や「延長保育」も多くなっている。

できれば利用したい、または不足している保育サービス(子どもの数別)

	TOTAL	区立・私立認可保育所	一時預かり	幼稚園の預かり保育	病児・病後児保育	延長保育	幼稚園：通常の就園時間	事業所内保育施設	ファミリーサポートセンター	認証保育所・保育室	認定こども園：共通利用	認定こども園：共通利用	認定こども園：共通利用	家庭福祉員	ベビーシッター	その他の保育施設	特になし	不明
TOTAL	1835	34.7	27.1	26.4	21.4	14.7	13.6	8.9	8.1	7.1	7.0	5.4	4.5	3.7	1.4	15.2	5.8	
1人	687	45.1	28.8	25.8	21.5	16.9	14.7	12.8	10.0	10.9	8.3	6.3	6.1	6.0	1.7	10.2	4.9	
2人	877	29.0	26.7	28.5	21.3	14.5	12.5	6.7	7.1	5.4	6.5	5.0	3.2	2.6	1.4	17.9	5.9	
3人	223	28.7	25.6	21.5	22.9	9.9	13.0	6.3	7.2	3.6	5.4	3.6	4.9	0.9	0.4	20.2	5.4	
4人以上	38	15.8	15.8	18.4	13.2	10.5	21.1	5.3	2.6	0.0	7.9	10.5	5.3	0.0	2.6	15.8	15.8	

(注) 網掛けは20%以上。また表側の「不明」は除く。

できれば利用したい、または不足している保育サービス(同居・近居状況別)

	TOTAL	区立・私立認可保育所	一時預かり	幼稚園の預かり保育	病児・病後児保育	延長保育	幼稚園：通常の就園時間	事業所内保育施設	ファミリーサポートセンター	認証保育所・保育室	認定こども園：共通利用	認定こども園：共通利用	認定こども園：共通利用	家庭福祉員	ベビーシッター	その他の保育施設	特になし	不明
TOTAL	1835	34.7	27.1	26.4	21.4	14.7	13.6	8.9	8.1	7.1	7.0	5.4	4.5	3.7	1.4	15.2	5.8	
父母同居	1635	35.0	27.2	26.7	21.8	14.8	14.3	9.1	8.3	7.3	7.0	5.7	4.5	3.3	1.3	15.2	5.3	
父同居(ひとり親家庭)	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	
母同居(ひとり親家庭)	61	36.1	26.2	14.8	29.5	24.6	6.6	11.5	8.2	4.9	6.6	0.0	1.6	13.1	1.6	9.8	14.8	
祖父同居	114	28.1	17.5	21.1	16.7	12.3	8.8	5.3	7.0	6.1	6.1	3.5	2.6	5.3	0.0	21.1	8.8	
祖母同居	170	29.4	19.4	20.0	17.6	12.4	10.6	5.3	4.7	5.3	6.5	4.1	1.2	3.5	0.0	22.9	7.1	
祖父近居	452	32.1	25.0	26.8	18.8	13.5	19.9	10.0	5.8	6.0	7.7	5.5	4.6	3.3	1.8	16.4	5.8	
祖母近居	531	32.4	24.5	25.4	19.0	12.8	18.6	10.0	6.0	6.2	7.9	5.5	4.5	3.4	1.7	16.9	6.2	
その他	78	41.0	25.6	37.2	26.9	23.1	12.8	7.7	6.4	6.4	10.3	6.4	6.4	2.6	6.4	15.4	2.6	

(注) 網掛けは20%以上。また表側の「不明」は除く。

問11-1 [問11で1~11を選択] 今後の利用希望についてお伺いします。1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）保育サービス（延長保育なども含めます）を希望しますか。

各サービスの今後の利用希望について聞いたところ、ほとんどのサービスは一週間当たり「5日」が多いが、「ベビーシッター」について「1日」「2日」も多い。

一日当たりの利用希望時間は、「区立・私立認可保育所」「事業所内保育施設」「認定こども園・共通利用時間以上の保育の利用」「認証保育所・保育室」については「5～6時間」となっており、「ベビーシッター」については「2～3時間」となっている。

今後利用希望ある保育サービス(一週間当たり)

	TOTAL	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明	(%)
幼稚園の預かり保育	307	8.1	10.4	18.2	8.5	48.5	3.9	0.3	2.0	
区立・私立認可保育所	282	0.7	1.8	5.0	4.3	67.0	14.9	1.4	5.0	
幼稚園・通常の就園時間	123	0.0	0.8	3.3	4.9	87.0	2.4	0.8	0.8	
延長保育	97	11.3	10.3	25.8	5.2	38.1	5.2	2.1	2.1	
事業所内保育施設	69	1.4	0.0	10.1	7.2	72.5	5.8	2.9	0.0	
認証保育所・保育室	49	4.1	2.0	6.1	8.2	61.2	12.2	4.1	2.0	
認定こども園・共通利用時間以上の保育の利用	48	6.3	6.3	6.3	2.1	70.8	6.3	0.0	2.1	
ベビーシッター	35	31.4	25.7	17.1	2.9	17.1	0.0	2.9	2.9	
認定こども園・共通利用時間のみの保育の利用	26	0.0	3.8	19.2	0.0	73.1	3.8	0.0	0.0	
家庭福祉員	22	13.6	4.5	13.6	4.5	50.0	9.1	4.5	0.0	
その他の保育施設	5	0.0	60.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	

(注) 網掛けは20%以上。また表側の「その他の保育施設」はサンプルが少ないため参考値とする。表側の「不明」は除く。

今後利用希望ある保育サービス(一日当たり)

	TOTAL	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	不明	(%)
幼稚園の預かり保育	307	1.0	39.7	21.5	7.2	16.0	9.1	2.3	3.3	
区立・私立認可保育所	282	0.0	0.7	4.3	8.2	36.5	34.0	11.3	5.0	
幼稚園・通常の就園時間	123	0.0	1.6	43.1	36.6	14.6	0.0	2.4	1.6	
延長保育	97	11.3	44.3	9.3	6.2	6.2	14.4	6.2	2.1	
事業所内保育施設	69	0.0	1.4	13.0	15.9	40.6	21.7	7.2	0.0	
認証保育所・保育室	49	0.0	2.0	2.0	8.2	32.7	36.7	16.3	2.0	
認定こども園・共通利用時間以上の保育の利用	48	0.0	0.0	8.3	18.8	27.1	33.3	8.3	4.2	
ベビーシッター	35	2.9	51.4	17.1	5.7	17.1	2.9	0.0	2.9	
認定こども園・共通利用時間のみの保育の利用	26	0.0	3.8	23.1	26.9	26.9	19.2	0.0	0.0	
家庭福祉員	22	0.0	27.3	22.7	9.1	9.1	22.7	4.5	4.5	
その他の保育施設	5	0.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	

(注) 網掛けは20%以上。また表側の「その他の保育施設」はサンプルが少ないため参考値とする。表側の「不明」は除く。

今後利用希望ある保育サービスの日当たり開始時間は、多くのサービスが「8～9時」となっているが、「幼稚園の預かり保育」は「10～16時」が多くなっている。

終了時間については、全体的には「午後5～6時頃」が多くなっているが、「幼稚園・通常の就園時間」では「午後2～3時」、「延長保育」では「午後7～8時」も多くなっている。

今後利用希望ある保育サービス(一日当たり開始時間)

	TOTAL	6時	7時	8時	9時	10時	10～16時	16～19時	19時以降	不明	(%)
幼稚園の預かり保育	307	1.0	2.6	10.1	24.8	1.3	57.7	0.3	0.0	2.3	
区立・私立認可保育所	282	0.0	20.2	33.3	36.5	2.8	1.4	1.1	0.0	4.6	
幼稚園・通常の就園時間	123	0.0	0.8	8.1	79.7	8.9	1.6	0.0	0.0	0.8	
延長保育	97	1.0	8.2	4.1	16.5	1.0	32.0	29.9	6.2	1.0	
事業所内保育施設	69	1.4	1.4	29.0	53.6	13.0	0.0	1.4	0.0	0.0	
認証保育所・保育室	49	4.1	12.2	42.9	30.6	6.1	2.0	0.0	0.0	2.0	
認定こども園・共通利用時間以上の保育の利用	48	0.0	10.4	35.4	41.7	8.3	2.1	0.0	0.0	2.1	
ベビーシッター	35	0.0	0.0	5.7	20.0	11.4	31.4	17.1	8.6	5.7	
認定こども園・共通利用時間みの保育の利用	26	0.0	3.8	26.9	50.0	3.8	15.4	0.0	0.0	0.0	
家庭福祉員	22	0.0	9.1	18.2	36.4	9.1	13.6	13.6	0.0	0.0	
その他の保育施設	5	0.0	0.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	

(注) 網掛けは20%以上。また表側の「その他の保育施設」はサンプルが少ないため参考値とする。表側の「不明」は除く。

今後利用希望ある保育サービス(一日当たり終了時間)

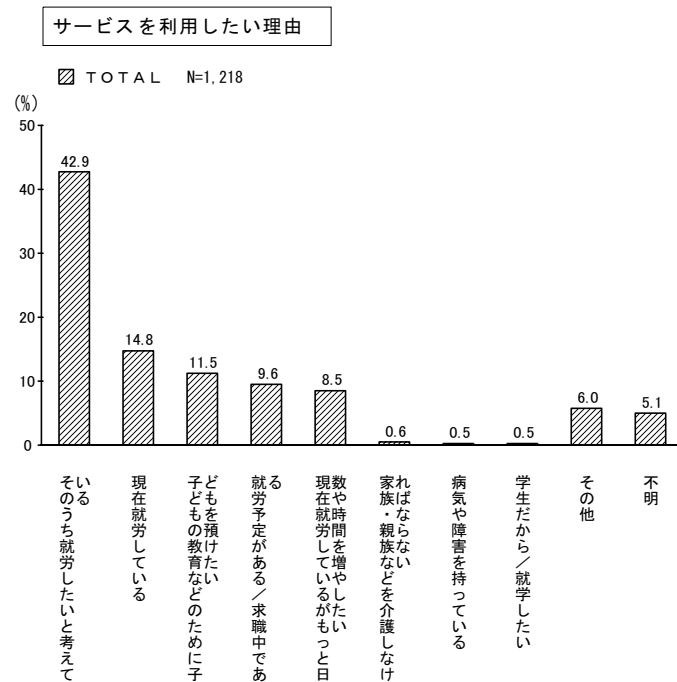
	TOTAL	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時以降	不明	(%)
幼稚園の預かり保育	307	2.3	4.9	16.6	34.5	29.3	7.8	2.9	0.0	1.6	
区立・私立認可保育所	282	4.6	2.8	6.7	22.7	35.5	17.0	4.3	1.8	4.6	
幼稚園・通常の就園時間	123	43.9	30.1	9.8	9.8	3.3	0.8	0.8	0.8	0.8	
延長保育	97	2.1	2.1	13.4	17.5	9.3	27.8	19.6	7.2	1.0	
事業所内保育施設	69	8.7	5.8	10.1	23.2	36.2	8.7	4.3	2.9	0.0	
認証保育所・保育室	49	4.1	2.0	4.1	20.4	36.7	22.4	6.1	2.0	2.0	
認定こども園・共通利用時間以上の保育の利用	48	6.3	12.5	6.3	20.8	27.1	16.7	6.3	2.1	2.1	
ベビーシッター	35	8.6	2.9	8.6	22.9	25.7	5.7	2.9	17.1	5.7	
認定こども園・共通利用時間みの保育の利用	26	11.5	3.8	30.8	23.1	23.1	7.7	0.0	0.0	0.0	
家庭福祉員	22	27.3	4.5	9.1	13.6	22.7	13.6	9.1	0.0	0.0	
その他の保育施設	5	40.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	

(注) 網掛けは20%以上。また表側の「その他の保育施設」はサンプルが少ないため参考値とする。表側の「不明」は除く。

問11-2 [問11で1~11を選択] サービスを利用したいと考えている理由はどのようなことですか。
次の中からもっともあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

子育て支援サービスを利用したい理由を聞いたところ、「そのうち就労したいと考えている」が42.9%で最も多くなっている。

子どもの年齢別に見ると、いずれも「そのうち就労したいと考えている」が最も多くなっている。



サービスを利用したい理由(子どもの年齢別)

	TOTAL	そのうち就労したいと考えている	現在就労している	子どもを預けたい	就労予定がある／求職中である	もともと日数や時間を増やしたい	現在就労しているが家族・親族などを介護しなければならない	病気や障害を持っている	学生だから／就学したい	その他	不明
TOTAL	1218	42.9	14.8	11.5	9.6	8.5	0.6	0.5	0.5	6.0	5.1
0歳	395	44.1	11.9	10.9	19.0	3.8	0.0	0.5	0.8	5.6	3.5
1歳	213	45.1	13.6	16.9	5.6	9.9	0.0	0.0	0.0	4.2	4.7
2歳	178	41.6	12.9	13.5	6.7	10.7	1.1	0.6	1.1	5.1	6.7
3歳	153	41.2	20.3	9.2	3.3	9.2	1.3	1.3	0.0	7.8	6.5
4歳	153	41.2	17.6	8.5	5.2	14.4	0.7	0.0	0.0	7.2	5.2
5歳	121	41.3	18.2	8.3	4.1	9.9	1.7	0.8	0.8	8.3	6.6

(注) 網掛けは20%以上。また表側の「不明」は除く。

同居・近居状況別に見たところ、全体的には「そのうち就労したいと考えている」が最も多くなっているが、母同居（ひとり親家庭）では「現在就労している」が最も多くなっている。

サービスを利用したい理由(同居・近居状況別)

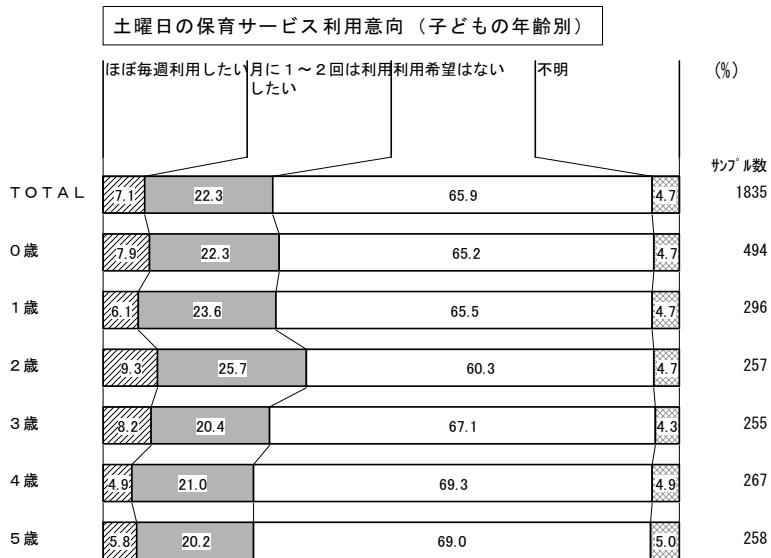
	TOTAL	そのうち就労したいと考える	現在就労している	子どもの教育などのため	就労予定がある／求職中である	もともと日数や時間が増やしたい	現在就労しているが家族・親族などを介護しなければならぬ	病気や障害を持っている	学生だから／就学した	その他	不明
TOTAL	1218	42.9	14.8	11.5	9.6	8.5	0.6	0.5	0.5	6	5.1
父母同居	1096	44.4	14.2	11.6	9	8.3	0.6	0.5	0.5	6	4.7
母同居(ひとり親家庭)	38	15.8	28.9	7.9	15.8	18.4	0	0	0	5.3	7.9
祖父同居	66	33.3	19.7	13.6	7.6	9.1	3	0	0	4.5	9.1
祖母同居	95	33.7	17.9	12.6	10.5	10.5	3.2	0	0	3.2	8.4
祖父近居	306	38.6	16.7	17	6.9	9.2	0	0.3	0.7	5.9	4.9
祖母近居	351	39.3	16	16.8	7.1	9.1	0.3	0.3	0.6	5.7	4.8
その他	57	33.3	17.5	15.8	15.8	10.5	0	0	0	7	0

(注) 網掛けは 20%以上。また表側の「父同居(ひとり親家庭)」はサンプルが少ないため除く。「不明」も除く。

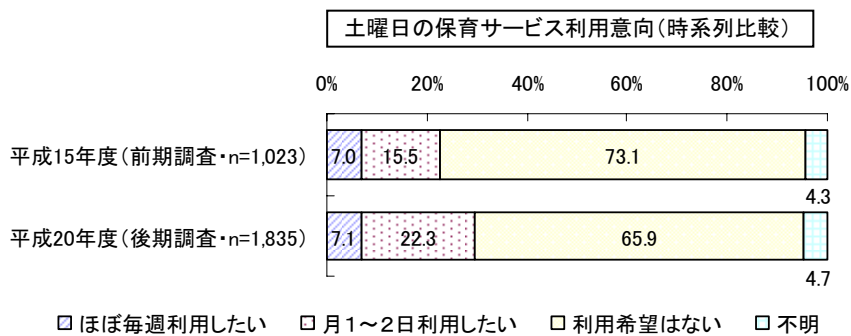
問12 封筒のあて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、保育サービスなど（一時的な利用は除きます）の利用希望がありますか。

土曜日の保育サービスの利用意向については全体的に低くなっている。

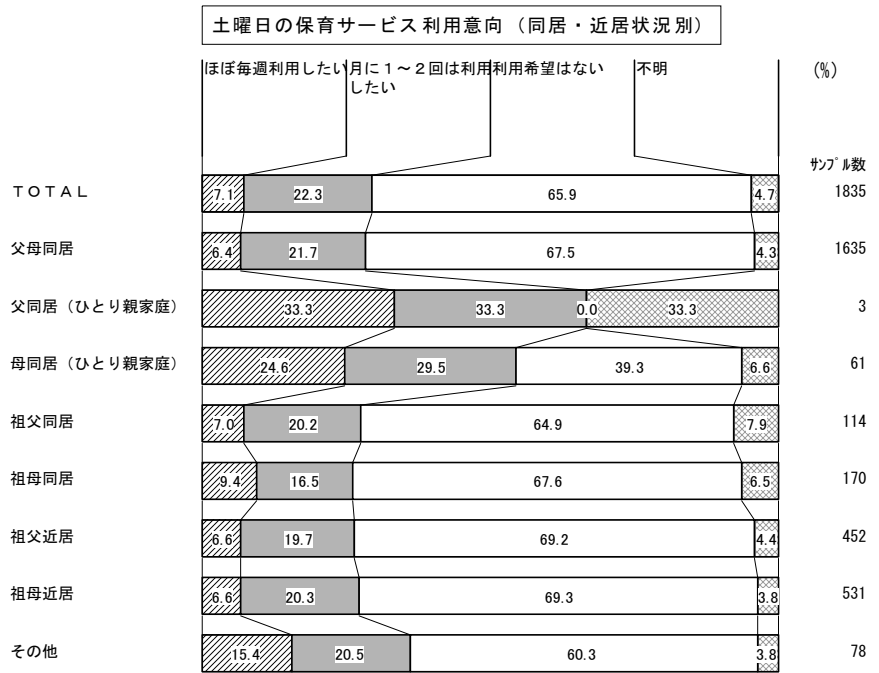
平成15年度（前期調査）と比較すると、「月に1～2回は利用したい」の割合が大きくなっており、以前と比べると意向は増加している。



（注）表側の「不明」は除く。

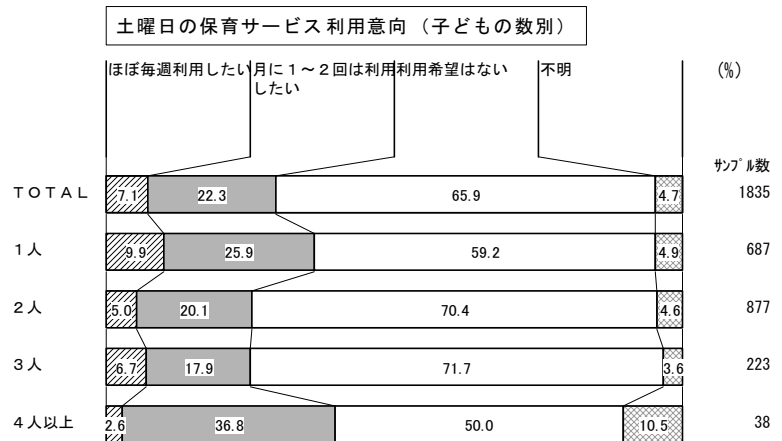


子どもの年齢別、同居・近居状況別に見てみると、全体的には意向は低くなっているが、「2歳児」、同居・近居状況別ではひとり親家庭での意向が高くなっている。



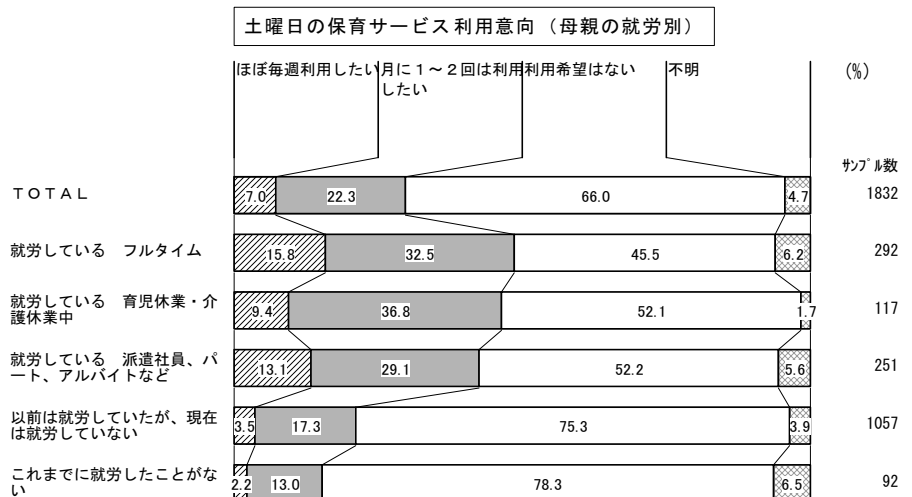
（注）表側の「不明」は除く。

子どもの数別に見ると、全体的には意向は低くなっているが、子どもが1人、4人以上のところでは「月に1~2回は利用したい」もやや高くなっている。



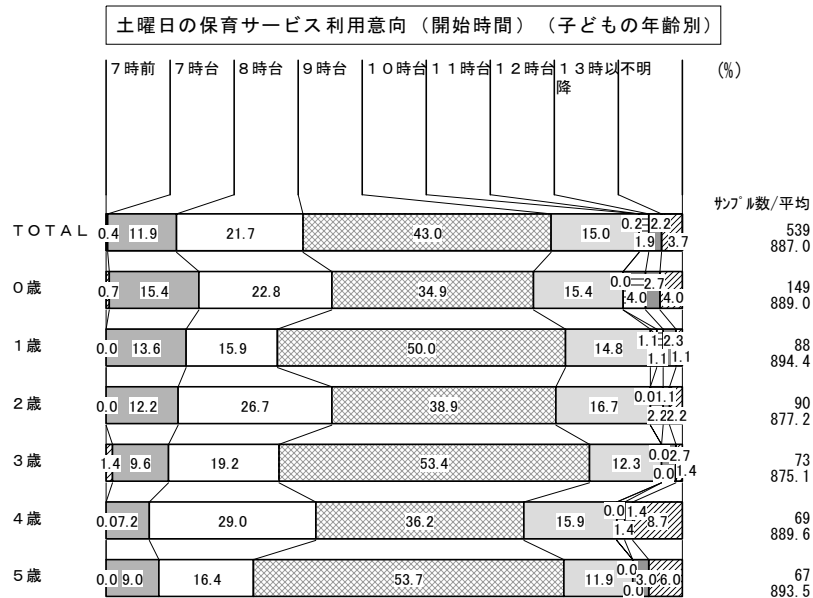
（注）表側の「不明」は除く。

母親の就労別に見ると、就労している場合は「月に1~2回は利用したい」が多く、就労していない場合は「利用希望はない」が多くなっている。

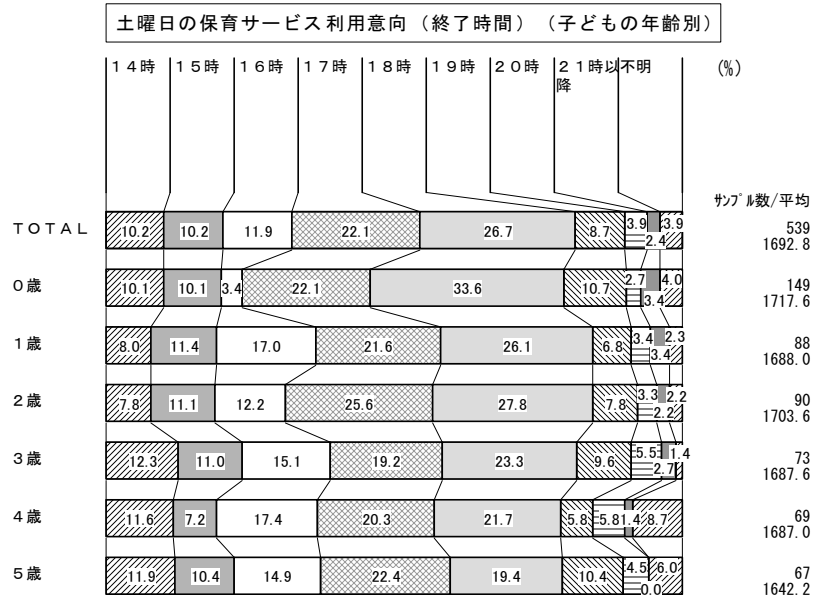


（注）表側の「不明」は除く。

土曜日の保育サービスの利用希望があると回答した人に、利用希望時間を聞いたところ、開始時間は午前8時台、9時台から、終了時間は午後5時台、6時台頃までとなっている。

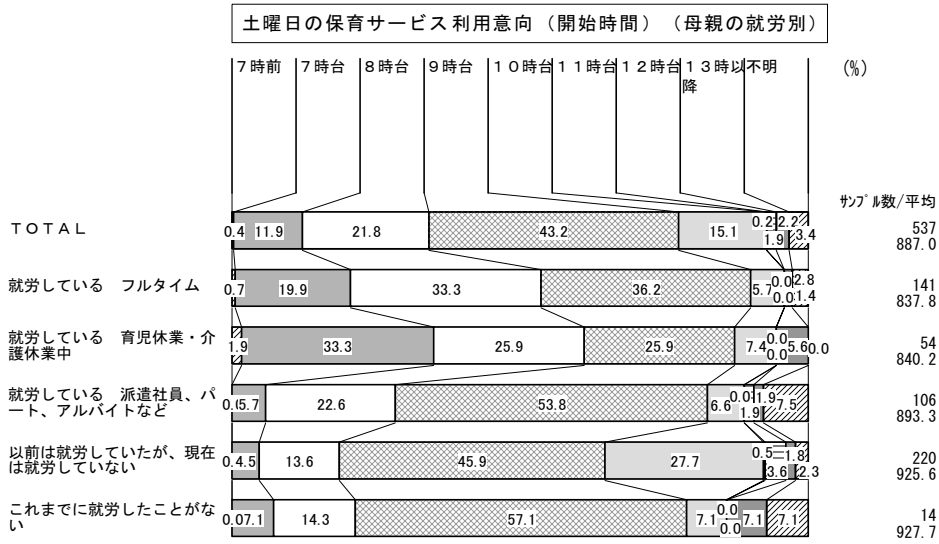


（注）表側の「不明」は除く。

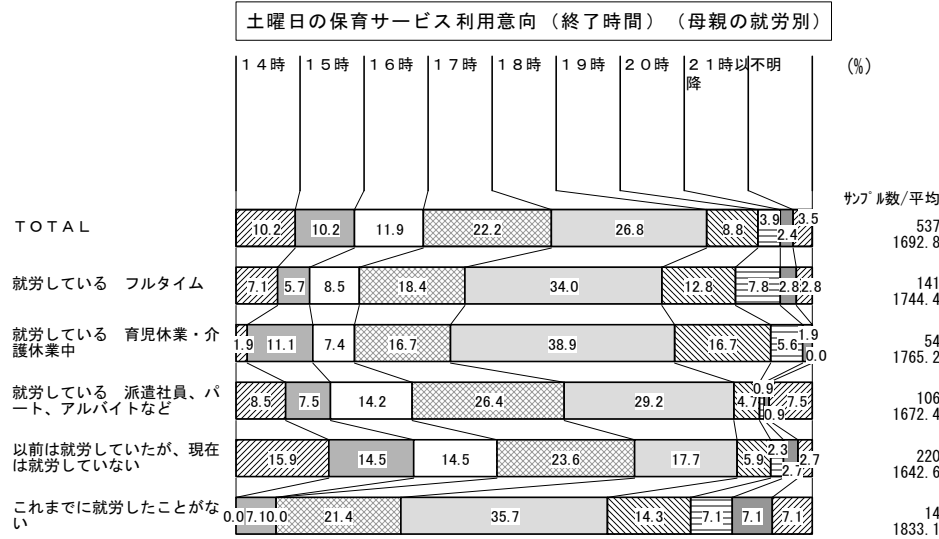


（注）表側の「不明」は除く。

母親の就労別に見てみると、就労している場合は7時台、8時台、していない場合は午前8時台、9時台となっており、終了時間については、およそ6時台頃となっている。



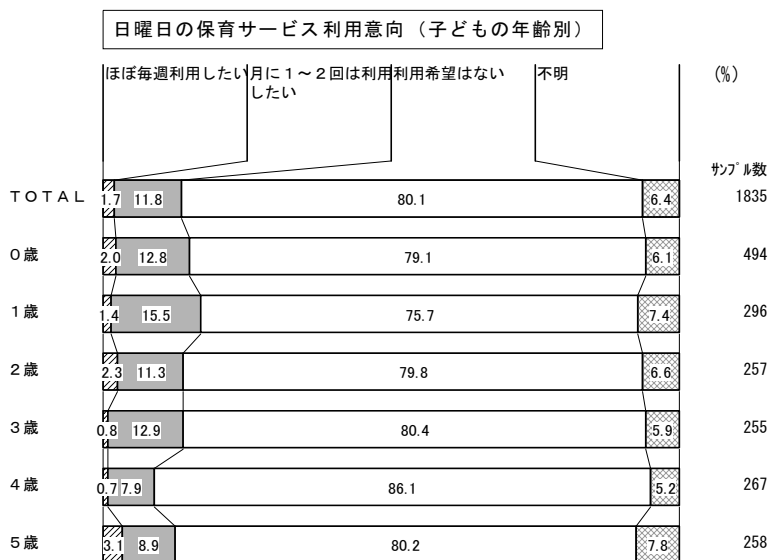
（注）表側の「不明」は除く。



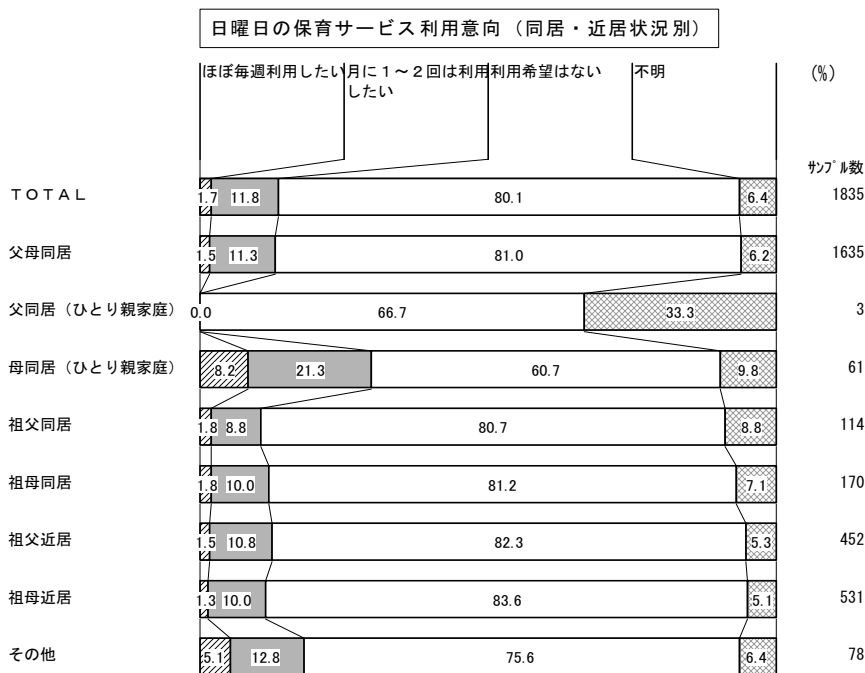
（注）表側の「不明」は除く。

日曜日についても、全体的には希望が少なくなっている。

子どもの年齢別、同居・近居状況別に見てみると、全体的には意向は低くなっているが、同居・近居状況別では母同居（ひとり親家庭）での意向が高くなっている。



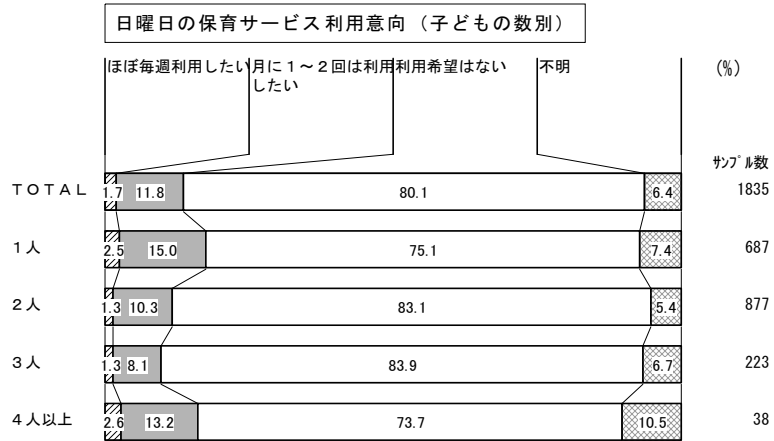
(注) 表側の「不明」は除く。



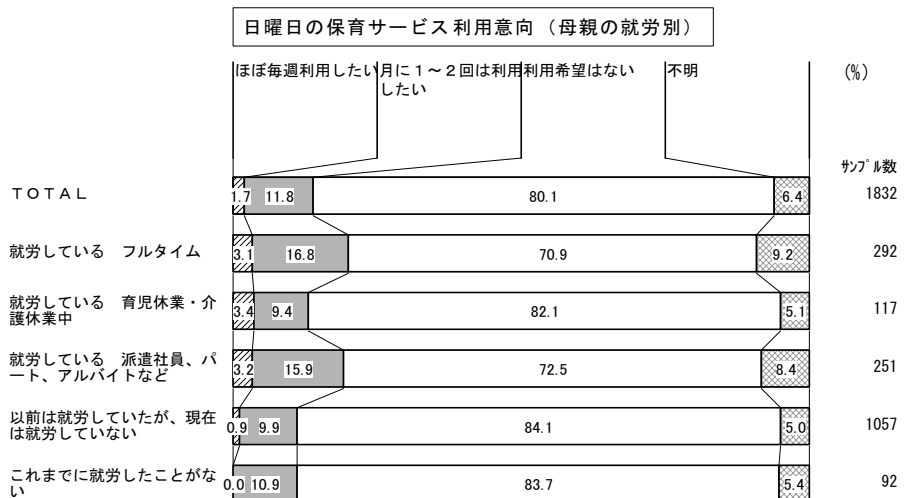
(注) 表側の「不明」は除く。

子どもの数別に見ると、全体的には意向は低くなっているが、子どもが1人、4人以上のところでは「月に1～2回は利用したい」もやや高くなっている。

母親の就労別に見ると、就労している場合は「月に1～2回は利用したい」が多く、就労していない場合は「利用希望はない」が多くなっている。



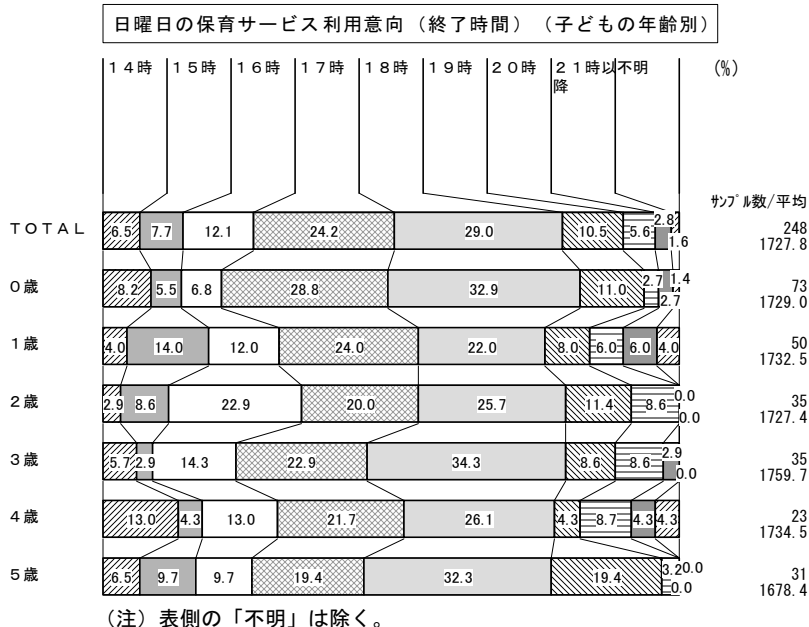
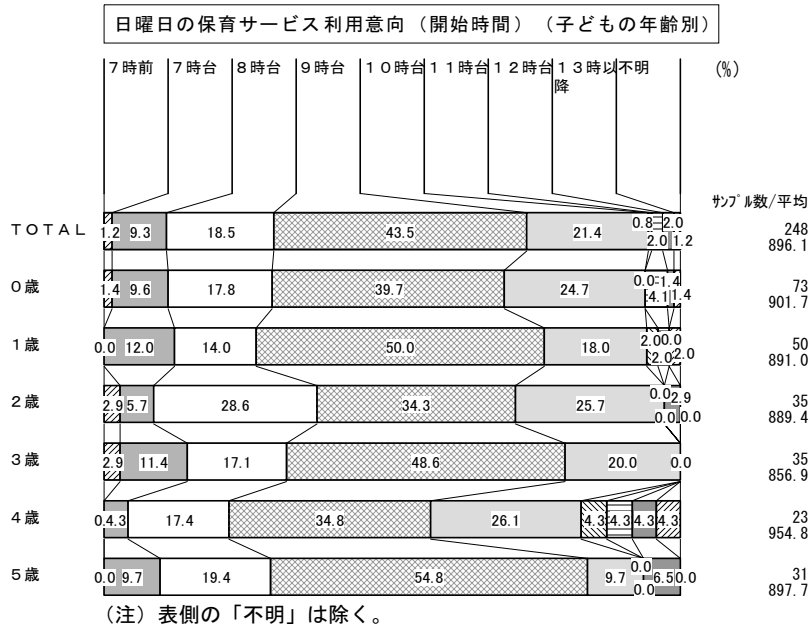
(注) 表側の「不明」は除く。



(注) 表側の「不明」は除く。

日曜日の保育サービスの利用希望があると回答した人に、利用希望時間を聞いたところ、開始時間は午前9時台から、終了時間は午後5時台、6時台頃までとなっている。

子どもの年齢別に見てみると、全体的には開始時間は午前9時台から、終了時間は午後5時台、6時台頃までとなっている。



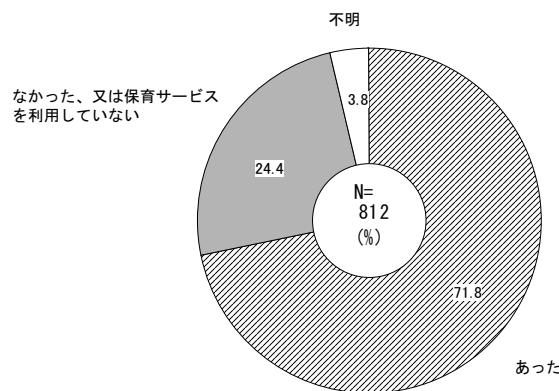
(4) 病児・病後児保育について

問13 保育サービスを利用している保護者の方にお伺いします。この1年間に宛名のお子さんが病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかったことはありますか。

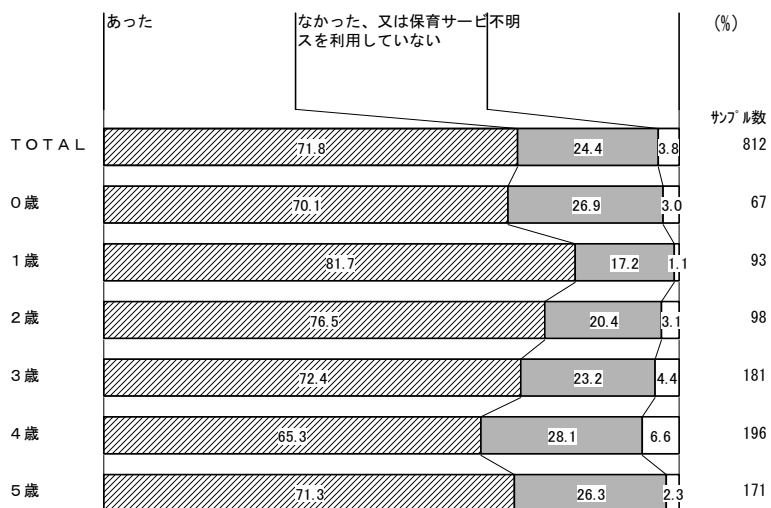
この1年間で、病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかったことがあるのかについて聞いたところ、71.8%が「あった」としている。

子どもの年齢別に見ると、いずれも「あった」が多くなっており、特に1歳児が多くなっている。

一年間に病気等で通常保育サービスが利用できなかった経験



一年間に病気等で通常保育サービスが利用できなかった経験（子どもの年齢別）



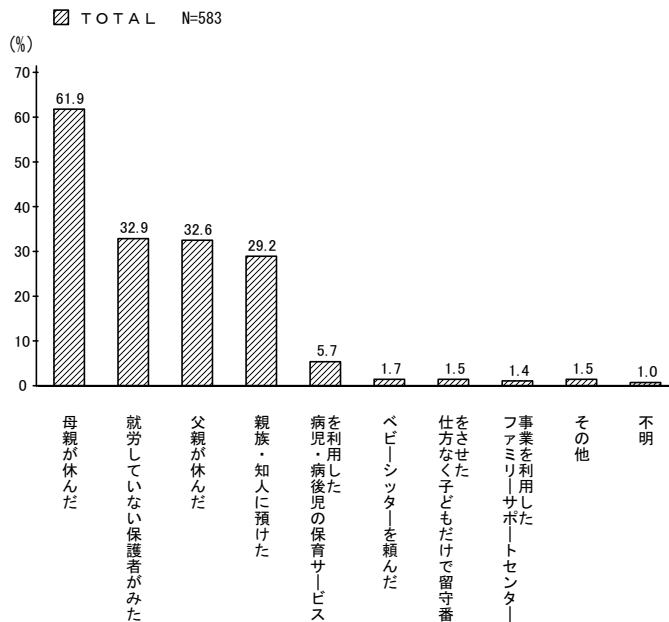
(注) 表側の「不明」は除く。

問 1 3 - 1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。(複数回答)

病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかった時の対処方法については、「母親が休んだ」が61.9%で最も多くなっており、続いて「就労していない保護者がみた」が32.9%、「父親が休んだ」が32.6%となっている。

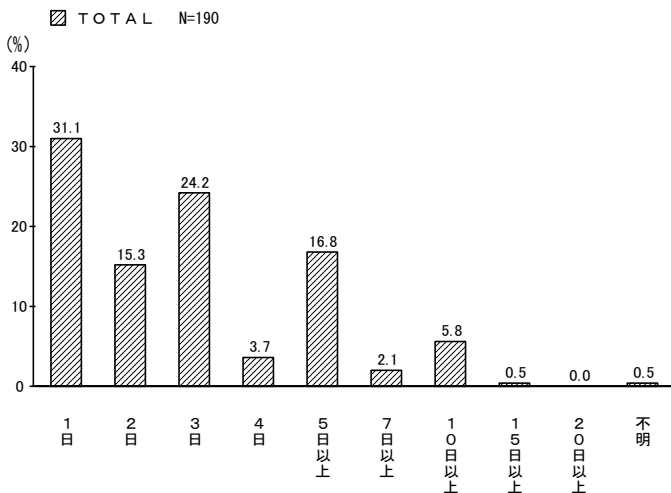
対処方法として「父親が休んだ」については、平均すると3.1日(年間)、「母親が休んだ」については、平均すると8.9日(年間)、「親族・知人に預けた」については、平均すると6.7日(年間)、「就労していない保護者がみた」については、平均すると8.2日(年間)、「病児・病後児の保育サービス」については、平均すると3.7日(年間)、「ベビーシッターを頼んだ」については、平均すると3.1日(年間)、「ファミリーサポートセンター事業を利用した」については、平均すると2.4日(年間)、そして「仕方なく子どもだけで留守番させた」については、平均すると1.9日(年間)となっている。

病気等で通常保育サービスが利用できなかった時の対処方法



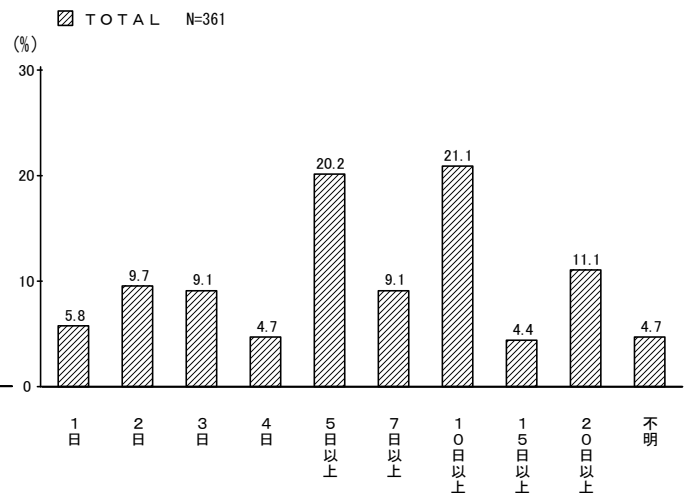
父親が休んだ日数

平均 3.1 日



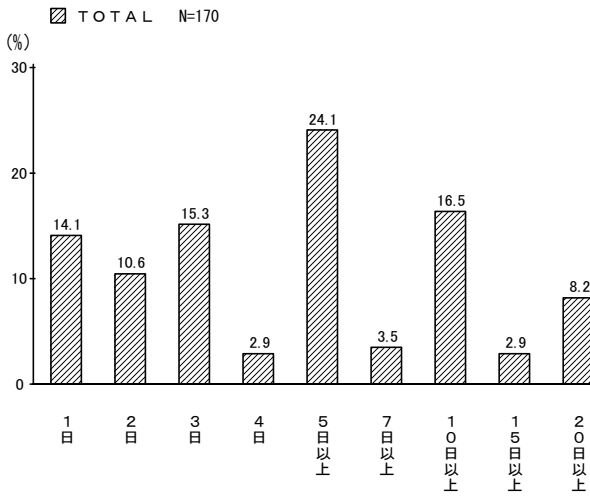
母親が休んだ日数

平均 8.9 日



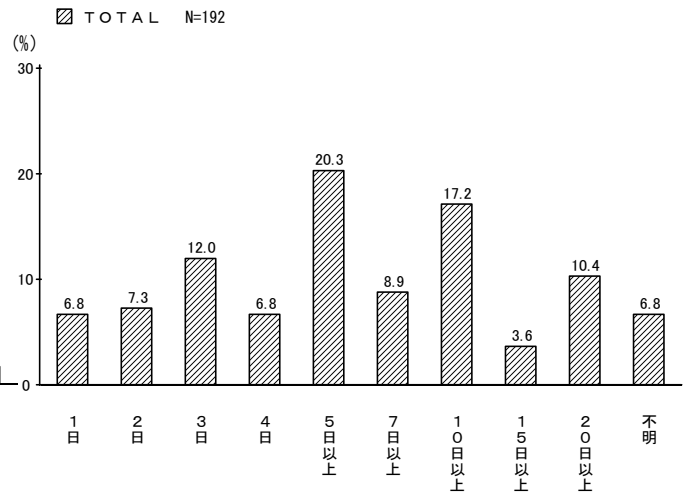
親族・知人に預けた日数

平均 6.7 日



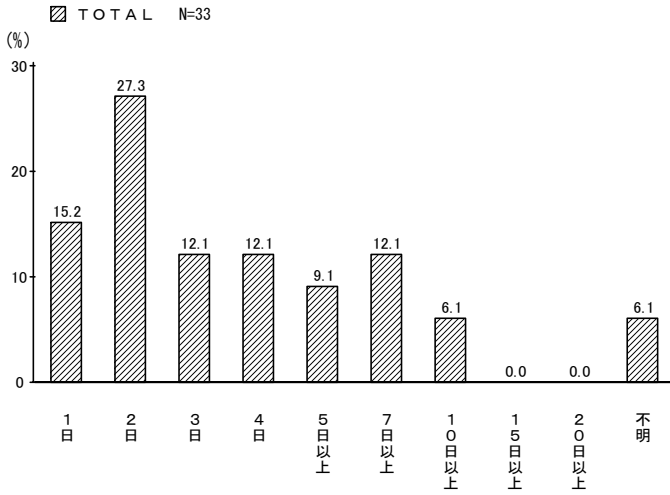
就労していない保護者が見た

平均 8.2 日



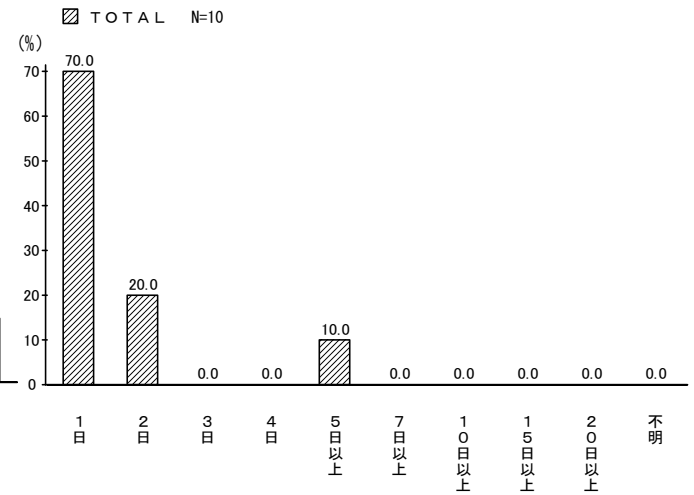
病時・病後児の保育サービスを利用した

平均 3.7 日



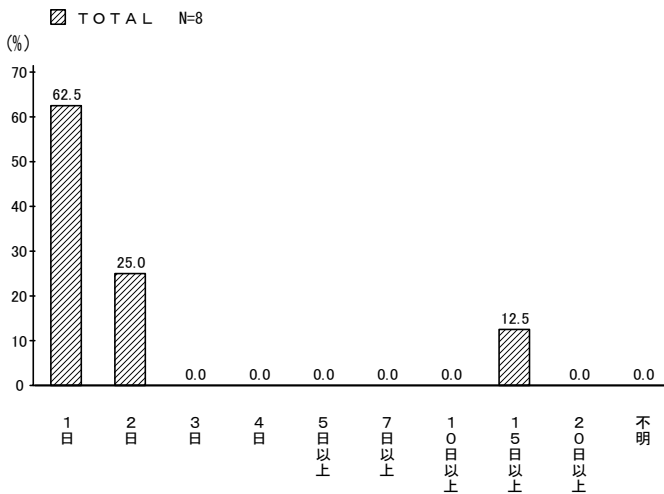
ベビーシッターを頼んだ

平均 3.1 日



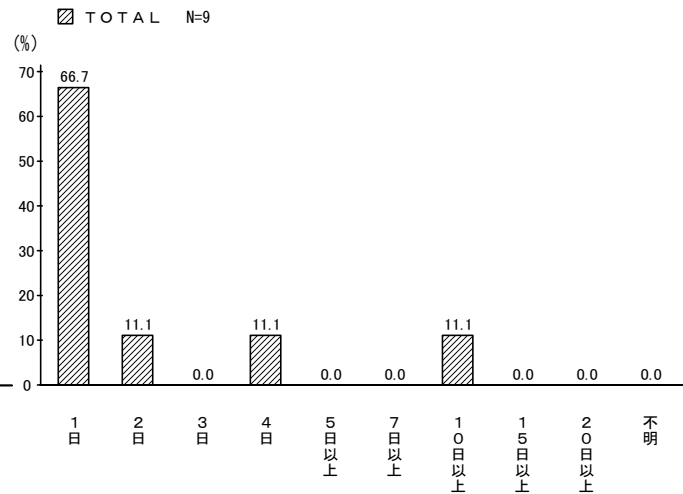
ファミリーサポートセンター事業を利用した

平均 2.4 日



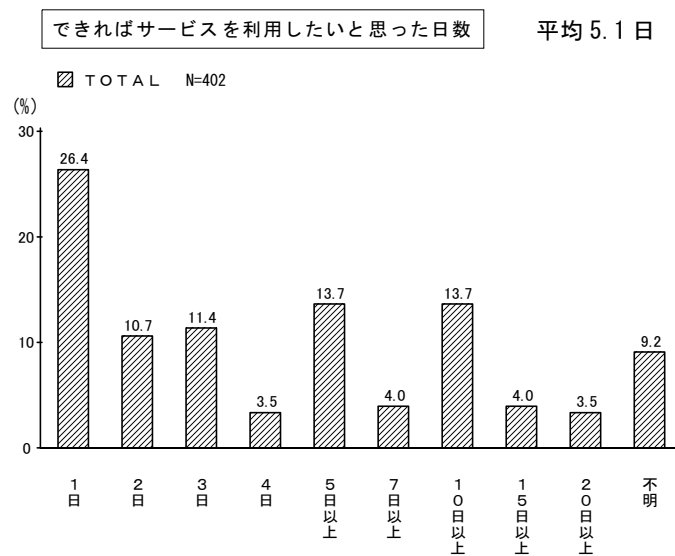
仕方なく子どもだけで留守番をさせた

平均 1.9 日



問13-2 「父親または母親が休んだ」「親族・知人に預けた」欄に回答された方に伺います。その際、できれば施設に預けたいと思われた日数はどれくらいありますか。枠内に日数を記入してください。

「父親または母親が休んだ」「親族・知人に預けた」と回答した人に、できれば施設に預けたいと思われた日数を聞いたところ、平均5.1日となった。



(5) 一時預かりについて

問14 この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やりフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。

私用やりフレッシュ目的等で子どもを家族以外に一時的に預けた経験について聞いたところ、「ある」は34.2%、「ない」は64.5%となっている。

子どもの年齢別に見ると、いずれも「ない」が多く、特に0歳で多くなっている。

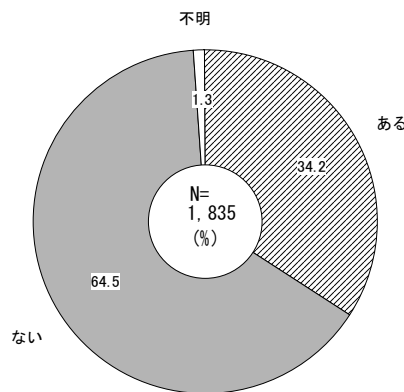
子どもの数別に見ると、いずれも「ない」が多く、特に4人以上で多くなっている。

母親の就労別に見ると、いずれも「ない」が多く、特に就労しているが育児休業・介護休業中の場合が多くなっている。

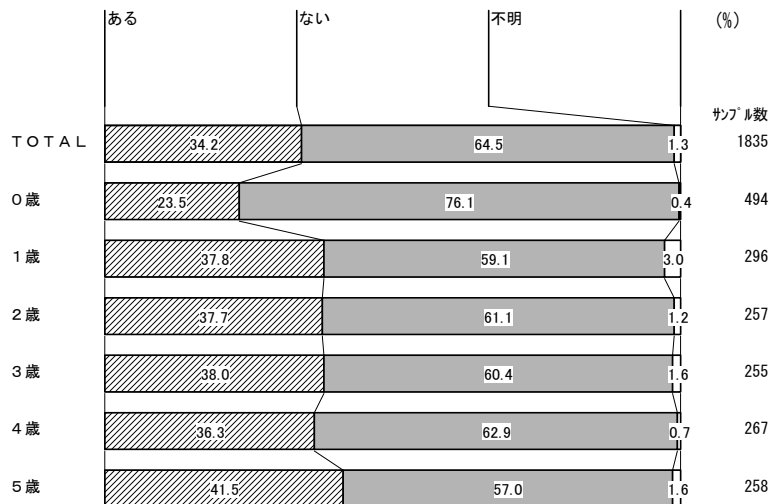
そこで、一時預かりの利用経験日数を聞いたところ、平均14.5日であった。

私用で子どもを家族以外に一時的に預けた経験の年間日数（「不明」サンプルを除く）は、平均7.1日、冠婚葬祭・子どもの病気で子どもを家族以外に一時的に預けた経験の年間日数（「不明」サンプルを除く）は、平均5.0日、そして就労で子どもを家族以外に一時的に預けた経験の年間日数（「不明」サンプルを除く）は、平均23.6日となっている。

私用やりフレッシュ目的等で子どもを家族以外に一時的に預けた経験

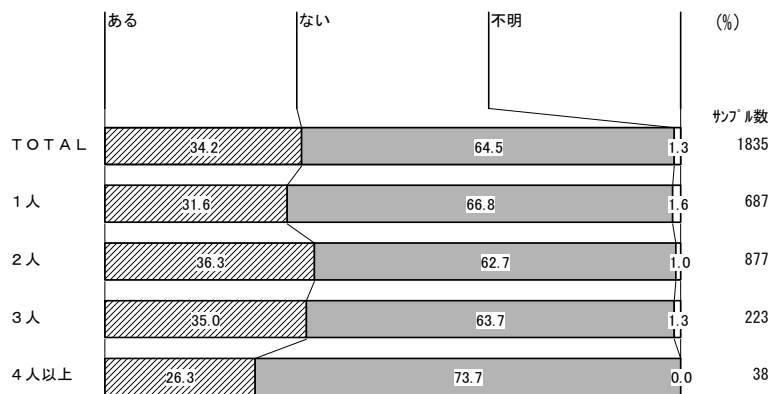


私用やりフレッシュ目的等で子どもを家族以外に一時的に預けた経験（子どもの年齢別）



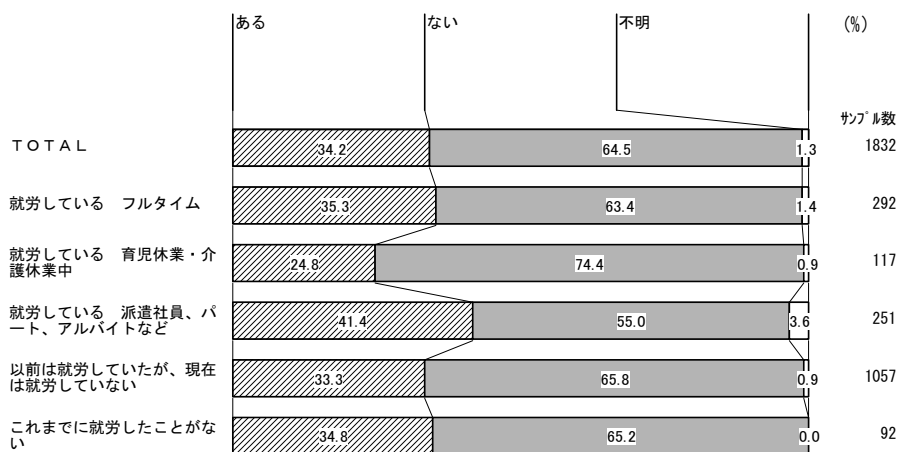
(注) 表側の「不明」は除く。

私用やリフレッシュ目的等で子どもを家族以外に一時的に預けた経験（子どもの数別）



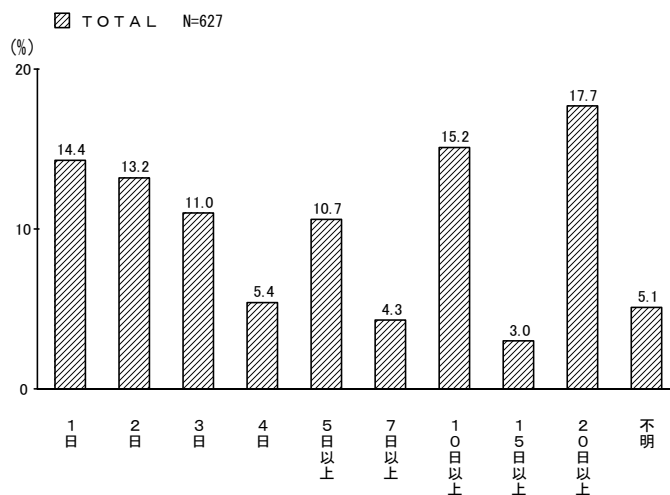
(注) 表側の「不明」は除く。

私用やリフレッシュ目的等で子どもを家族以外に一時的に預けた経験（母親の就労別）



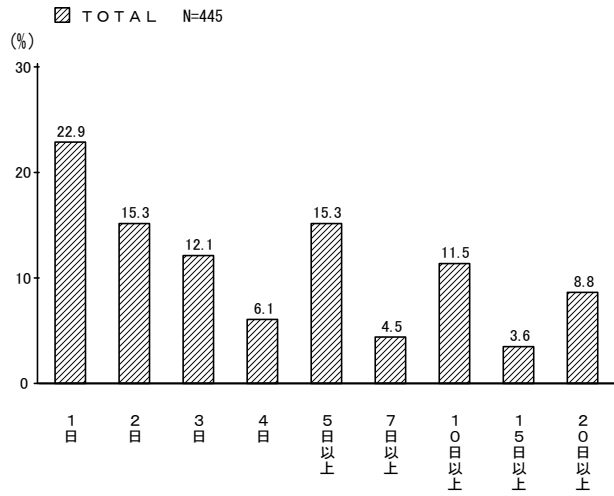
(注) 表側の「不明」は除く。

私用やリフレッシュ目的等で子どもを家族以外に一時的に預けた経験の年間日数



平均 14.5 日

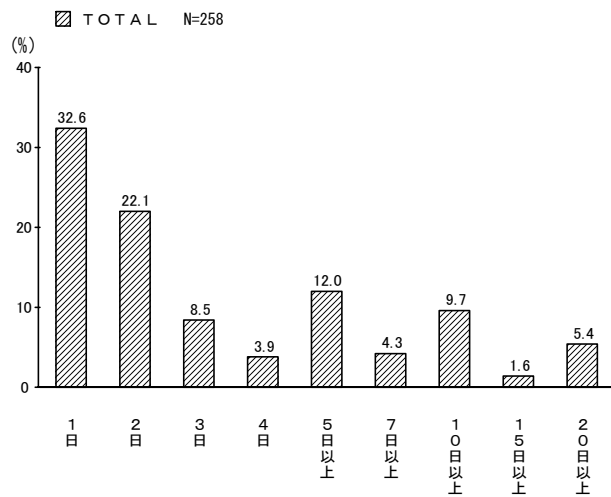
私用で子どもを家族以外に一時的に預けた経験の年間日数



平均 7.1 日

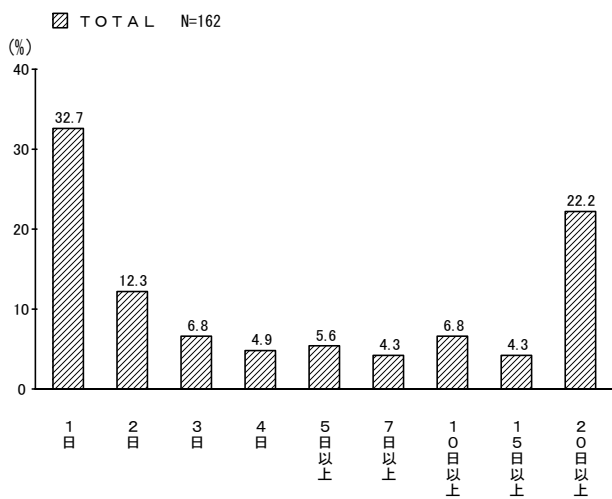
(注)「不明」は除く。以下同じ。

冠婚葬祭・子どもの病気で子どもを家族以外に一時的に預けた経験の年間日数



平均 5.0 日

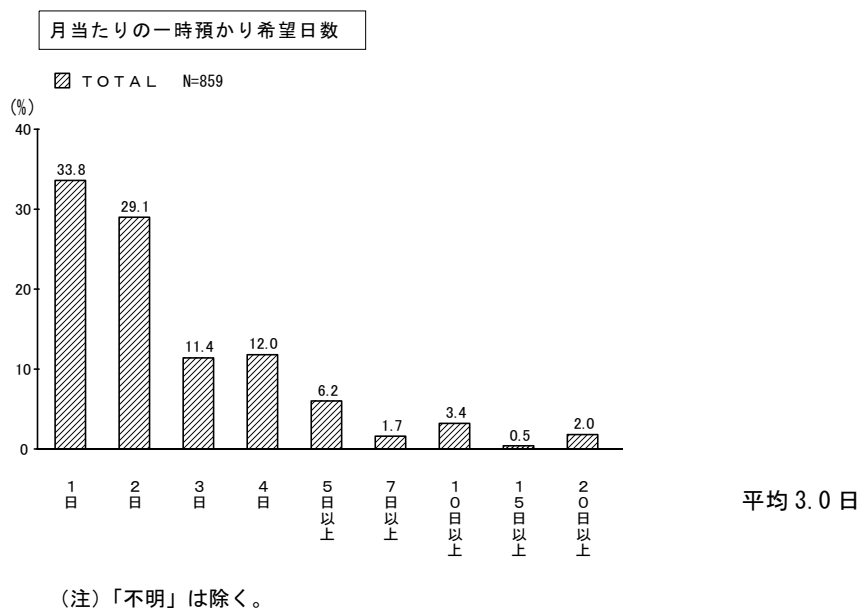
就労で子どもを家族以外に一時的に預けた経験の年間日数



平均 23.6 日

問15 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。

子どもを家族以外に一時的に預けたいと思う年間日数（「不明」サンプルを除く）については、平均3.0日となっている。



問16 この1年間に、保護者の用事などにより、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

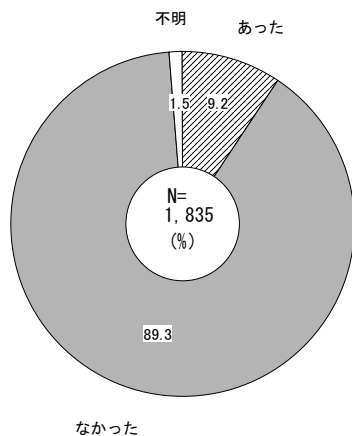
問16-1 この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。(複数回答)

問16-2 その場合の困難度はどの程度でしたか。

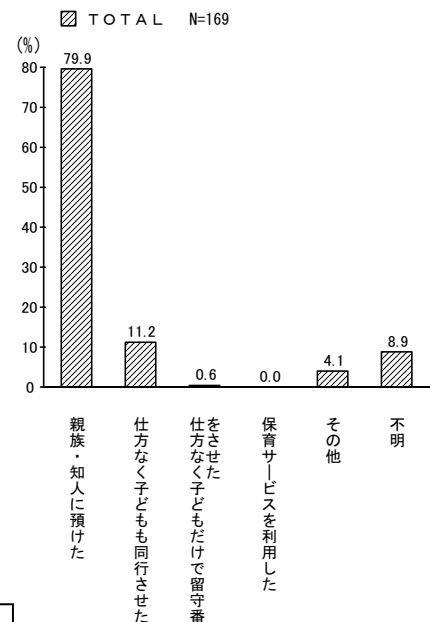
保護者の用事などにより子どもを泊まりがけで、家族以外に預けなければならなくなったことの有無について聞いたところ、9.2%が「あった」としており、その際の対処方法については、「親族・知人に預けた」が79.9%で最も多く、続いて「仕方なく子どもも同行させた」が11.2%となっている。

一年間に子どもを泊まりがけで家族以外に預けなければならなかった経験について子どもの年齢別に見ると、いずれも「なかった」が多くなっている。

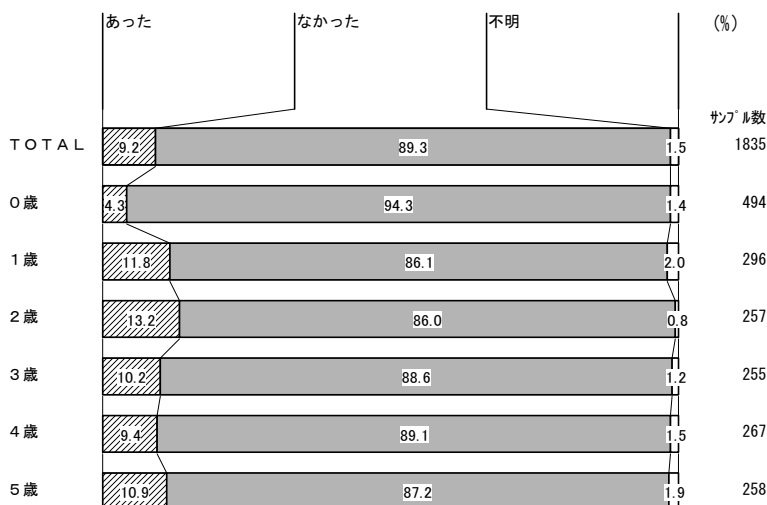
一年間に子どもを泊まりがけで家族以外に預けなければならなかった経験



預け先



一年間に子どもを泊りがけで家族以外に預けなければならなかった経験 (子どもの年齢別)

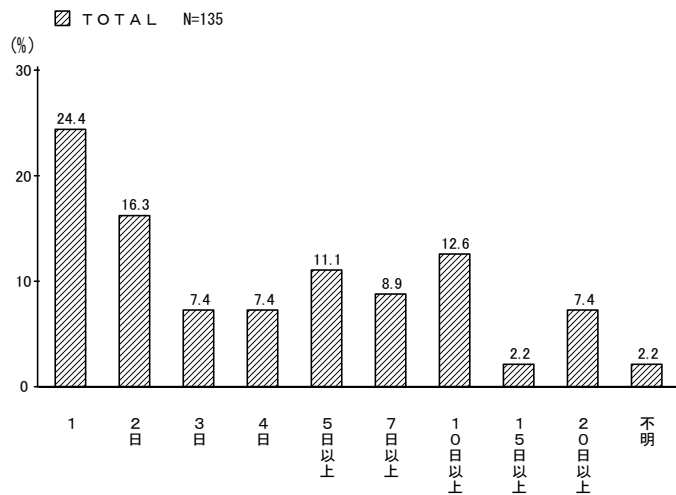


(注) 表側の「不明」は除く。

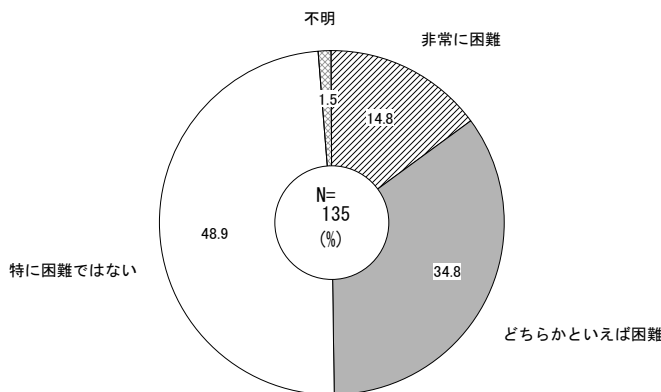
対処方法として最も回答が多かった「親族・知人に預けた」については、平均すると 7.5 泊（年間）を数え、その困難度合は、「非常に困難」が 14.8%、「どちらかという困難」が 34.8%となっており、合計すると 49.6%が困難としている。

対処方法として次に回答が多かった「仕方なく子どもも同行させた」については、平均すると 2.2 泊（年間）を数える。

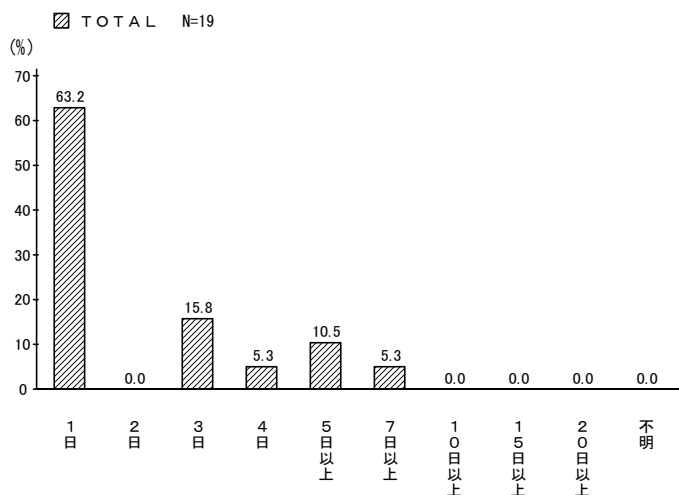
親族・知人に預けた 平均 7.5 泊



親族・知人に預けた困難度



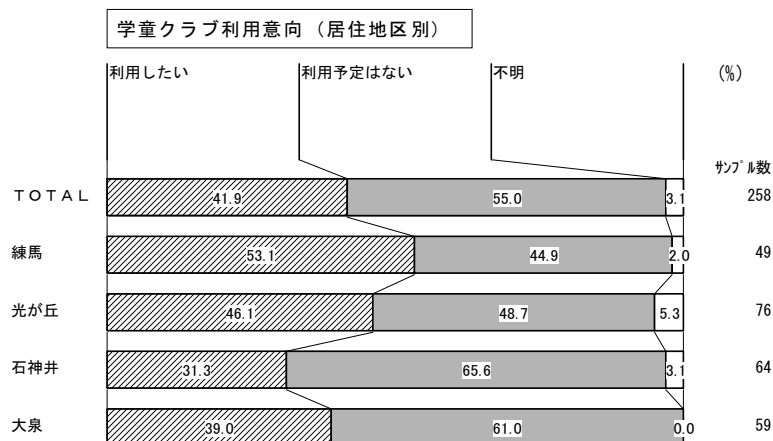
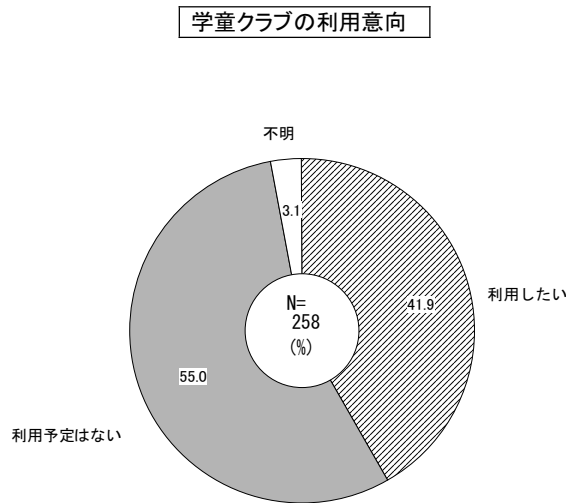
仕方なく子どもも同行させた 平均 2.2 泊



(6) 一時的保育事業等について

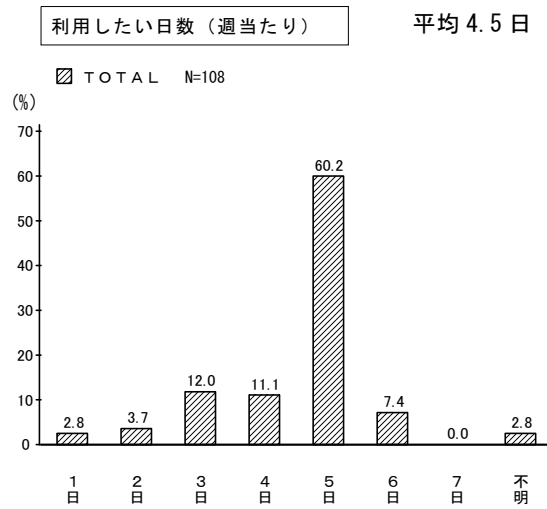
問17 宛名のお子さんについて、小学校入学以降の放課後の過ごし方について、学童クラブを利用したいと思いますか。

子どもが小学校入学以降の放課後の過ごし方として学童クラブの利用意向について聞いたところ、「利用したい」が41.9%、「利用予定はない」が55.0%となっている。
学童クラブの利用意向について、居住地区別に聞いたところ、「練馬地区」で高くなっている。



(注) 表側の「不明」は除く。

「ある」と回答した人に、週当たりに利用した日数を聞いたところ、平均 4.5 日の希望となっている。



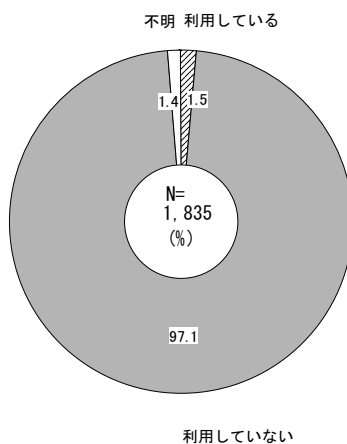
問18 ベビーシッターを利用していますか。

問18-1 どのような目的で利用していらっしゃいますか。(複数回答)

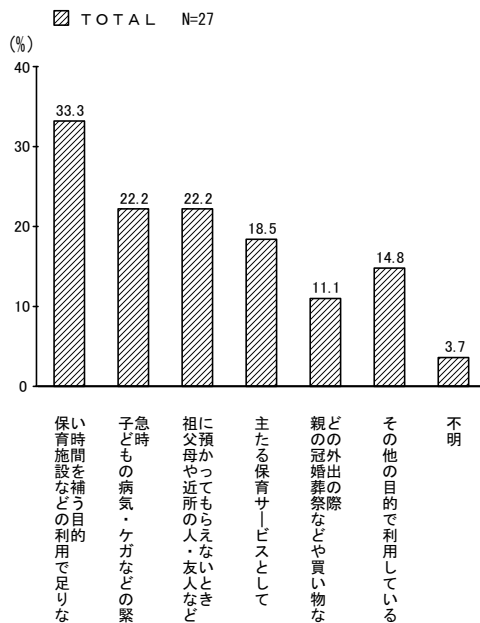
問18-2 どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。

ベビーシッターの利用について聞いたところ、「利用していない」が97.1%を占めている。
ベビーシッターを利用している人に利用目的を聞いたところ、「保育施設などの利用で足りない時間を補う目的」が33.3%で最も多く、続いて「子どもの病気・ケガなどの緊急時」が22.2%となっている。

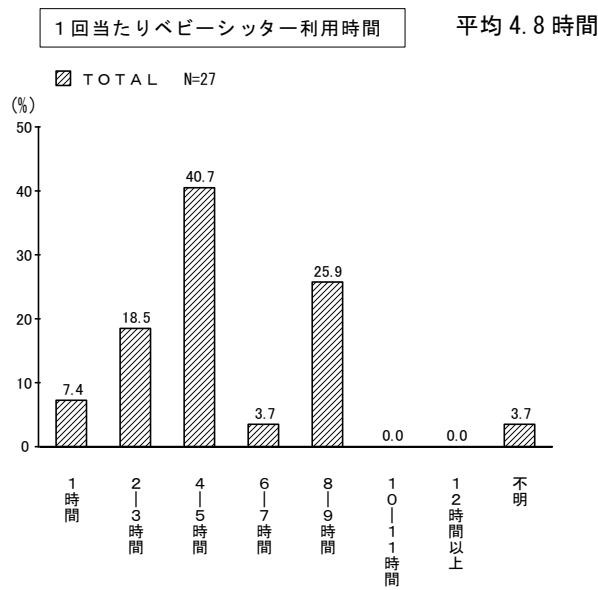
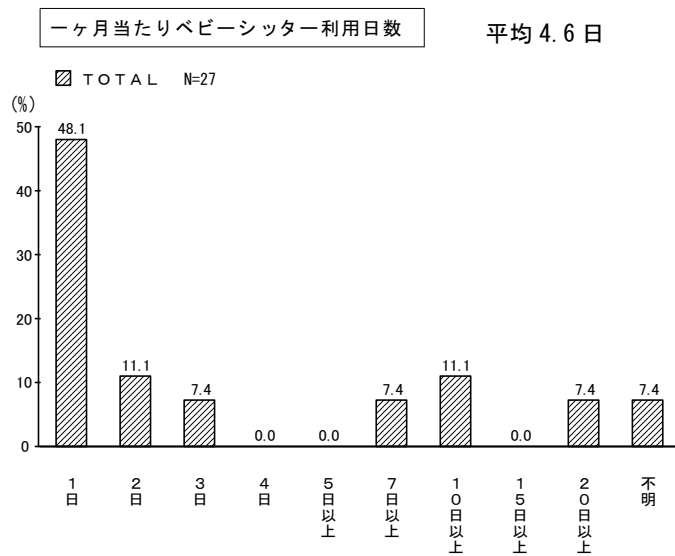
ベビーシッターの利用



ベビーシッターの利用目的



ベビーシッターを利用している人に一ヶ月当たりの利用日数を聞いたところ、平均 4.6 日、1 回当たりの利用時間を聞いたところ、平均 4.8 時間となっている。



- 問19 ファミリーサポートセンター(育児支援あい)事業を利用していますか。
 問19-1 どのような目的で利用していらっしゃいますか。(複数回答)
 問19-2 どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。
 問19-3 利用日数・回数を増やしたいと思いますか。

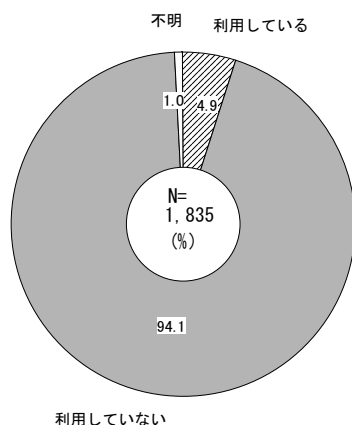
ファミリーサポートセンター(育児支援あい)事業の利用について聞いたところ、「利用していない」が94.1%を占めた。

ファミリーサポートセンター(育児支援あい)事業を利用している人に利用目的を聞いたところ、「祖父母や近所の人・友人などに預かってもらえないとき」が35.6%で最も多く、続いて「保育施設などの利用で足りない時間を補う目的」が30.0%であった。

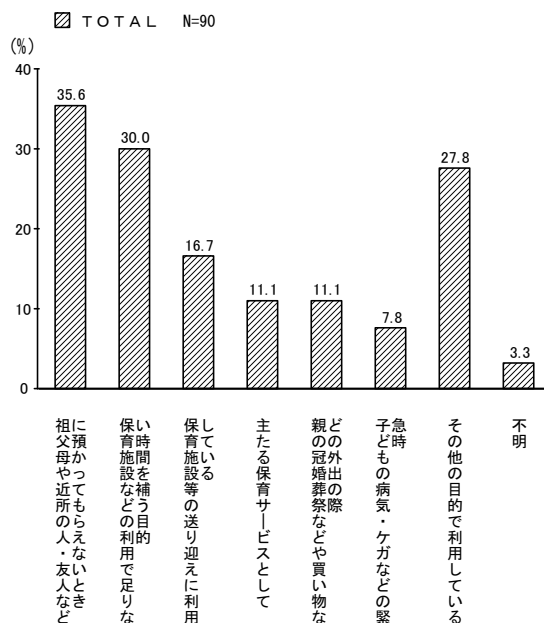
ファミリーサポートセンター(育児支援あい)事業を利用している人に一ヶ月当たりの利用日数を聞いたところ、平均2.3日、1回当たりの利用時間を聞いたところ、平均3.2時間であった。

そこで、ファミリーサポートセンター(育児支援あい)事業の利用を一ヶ月何時間増やしたいか(「不明」サンプルを除く)については、平均7.4時間となっている。

ファミリーサポートセンター事業の利用

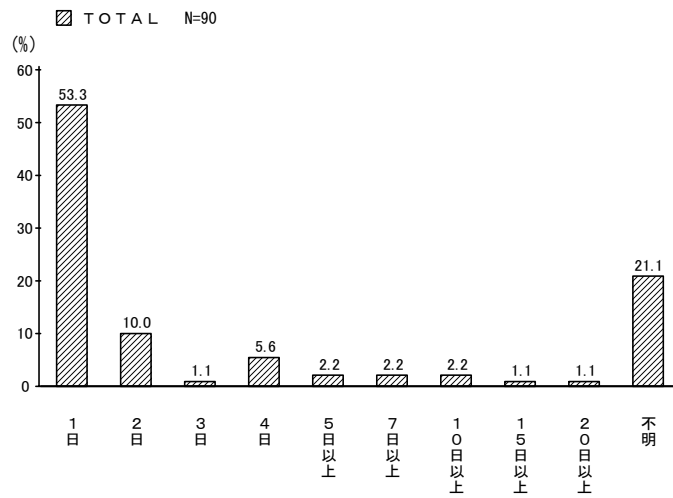


ファミリーサポートセンター事業の利用目的



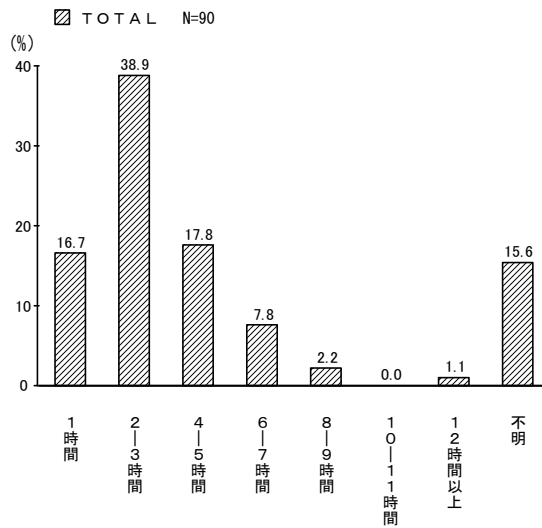
一ヶ月当たりファミリーサポートセンター事業利用日数

平均 2.3 日



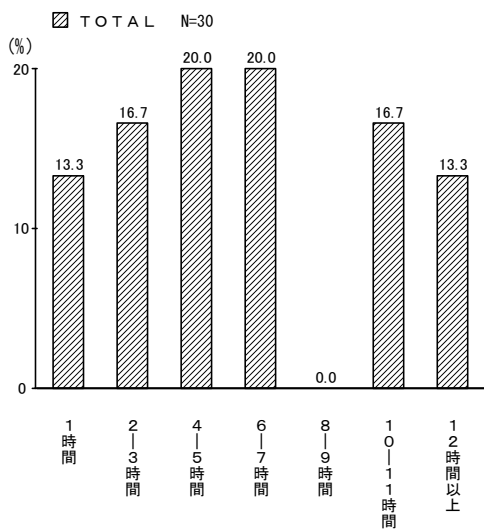
1回当たりファミリーサポートセンター事業利用時間

平均 3.2 時間



一ヶ月当たりファミリーサポートセンター事業利用意向時間

平均 7.4 時間



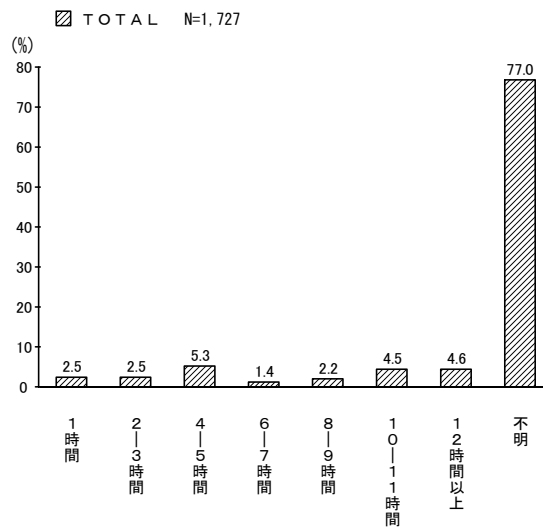
(注)「不明」は除く。

問19-4 今は利用していないが、できれば利用したい方は、枠内に数字をご記入ください。

ファミリーサポートセンター(育児支援あい)事業について、今は利用していないが、できれば利用したい人に、利用希望時間を聞いたところ、「不明(無回答)」が多く、利用意向がある人の平均希望時間は9.3時間となっている。

現在非利用者の一ヶ月当たりファミリーサポートセンター事業利用意向時間

平均 9.3 時間

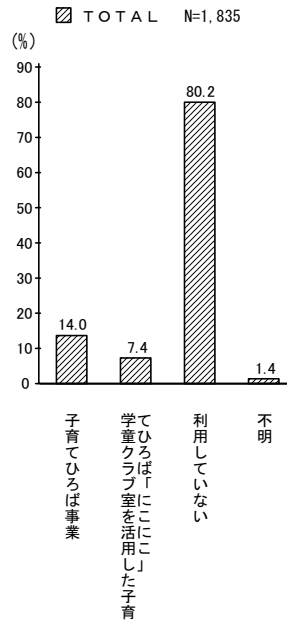


問20 封筒の宛名のお子さんは、現在、子育てのひろば（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、ぴよぴよ、民設子育てのひろば、児童館の乳幼児を対象とした子育て支援事業）を利用していますか。（複数回答）

子育てひろば事業で利用しているものについて聞いたところ、「利用していない」が80.2%で最も多くなっている。

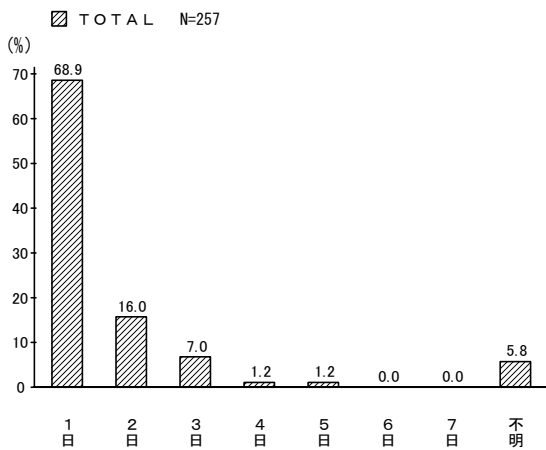
子育てひろば事業を利用している人の平均利用日数は1.3日、学童クラブ室を活用した子育てひろば「にこにこ」は平均1.4日利用している。

子育てひろば事業で利用しているもの



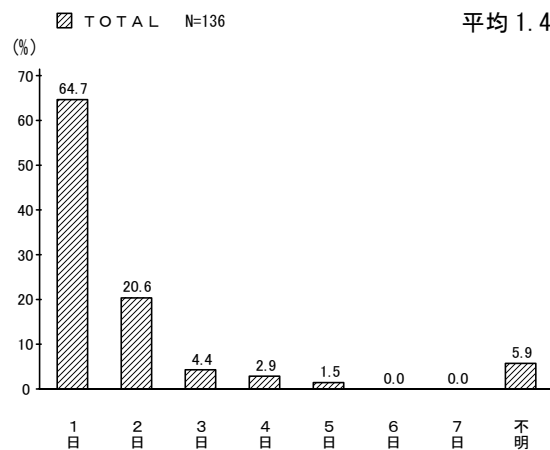
子育てひろば事業

平均 1.3 日



学童クラブ室を活用した子育てひろば「にこにこ」

平均 1.4 日

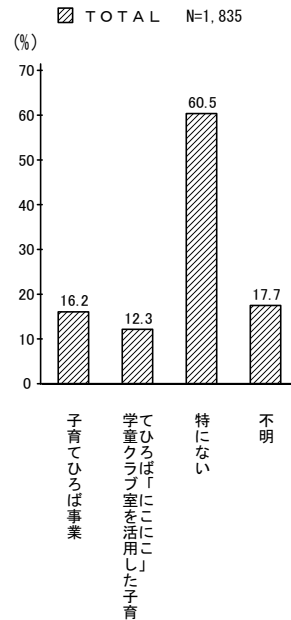


問 2 1 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。

子育てひろば事業について、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思っているものについて聞いたところ、「特にない」が 60.5%で最も多くなっており、続いて「子育てひろば事業」が 16.2%となっている。

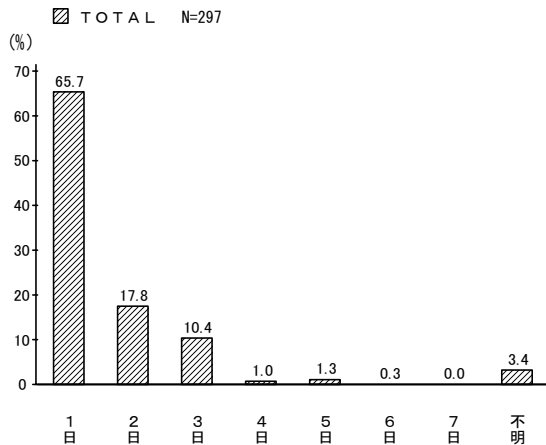
子育てひろば事業の利用ニーズの平均日数は 1.5 日、学童クラブ室を活用した子育てひろば「にこにこ」は平均 1.5 日利用ニーズがある。

利用者・子育てひろば事業の中で利用したいもの



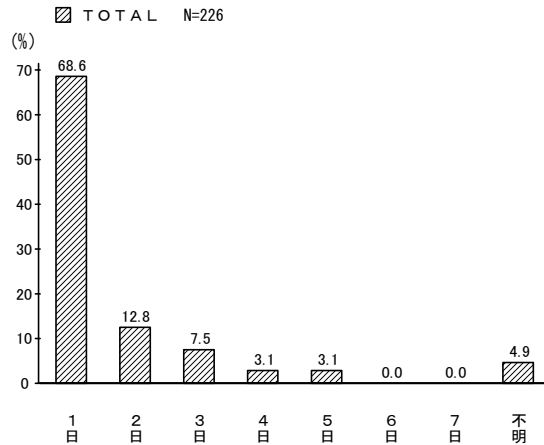
子育てひろば事業ニーズ

平均 1.5 日



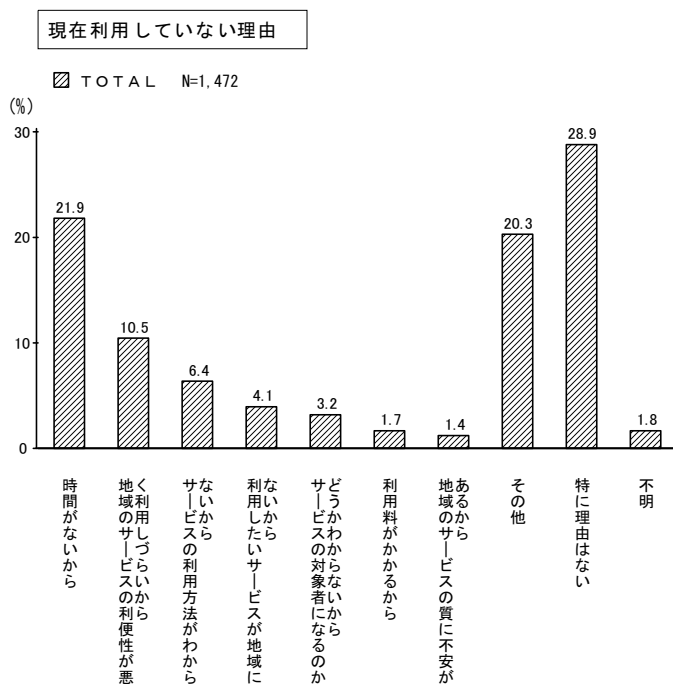
学童クラブ室を活用した子育てひろば「にこにこ」ニーズ

平均 1.5 日



問21-1 [問20で3を選択] 現在利用していない理由はどのようなことですか。

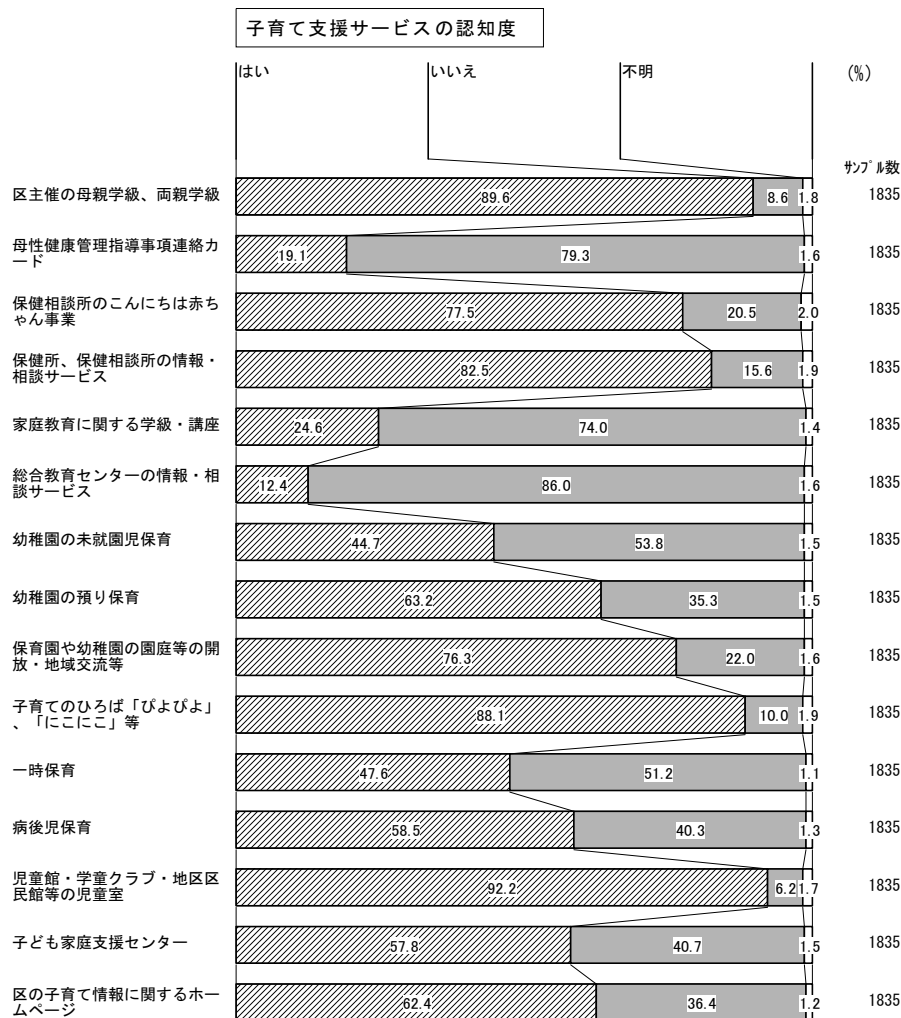
子育てひろば事業について、現在利用していない理由を聞いたところ、「特に理由はない」は28.9%で最も多くなっており、続いて「時間がないから」が21.9%となっている。



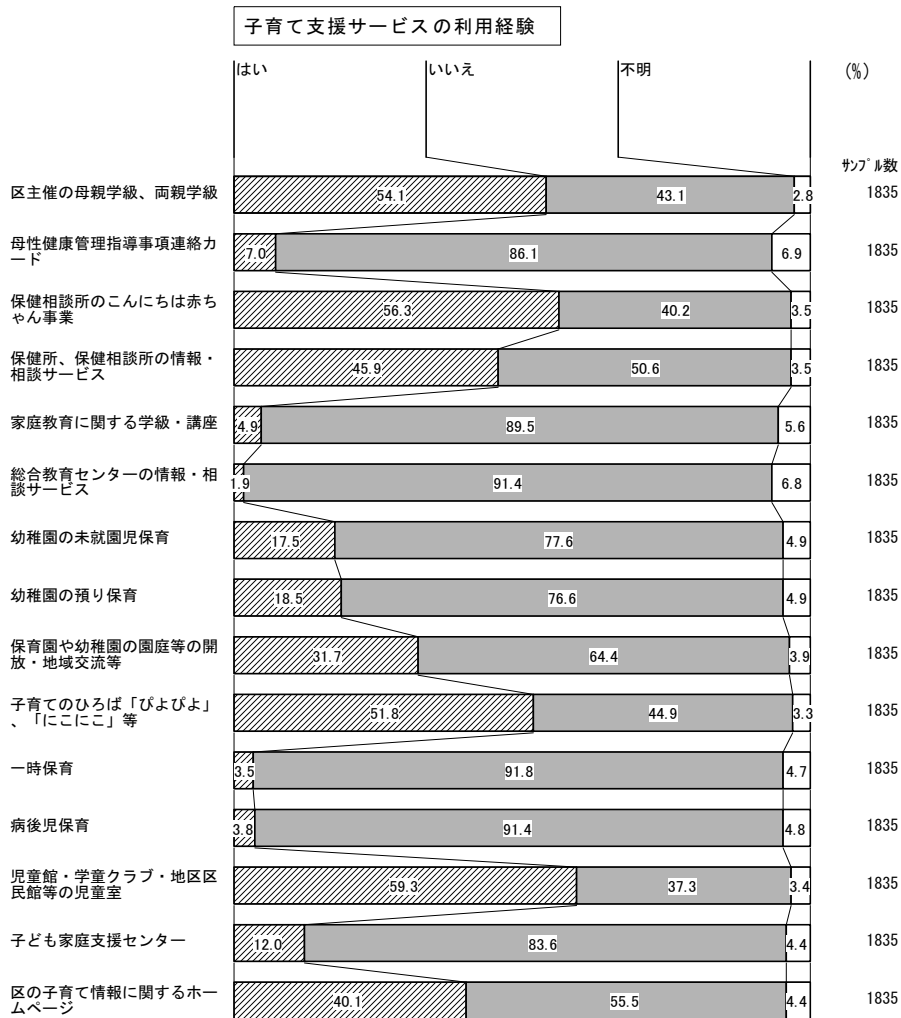
(7) 子育て支援サービスについて

問22 サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

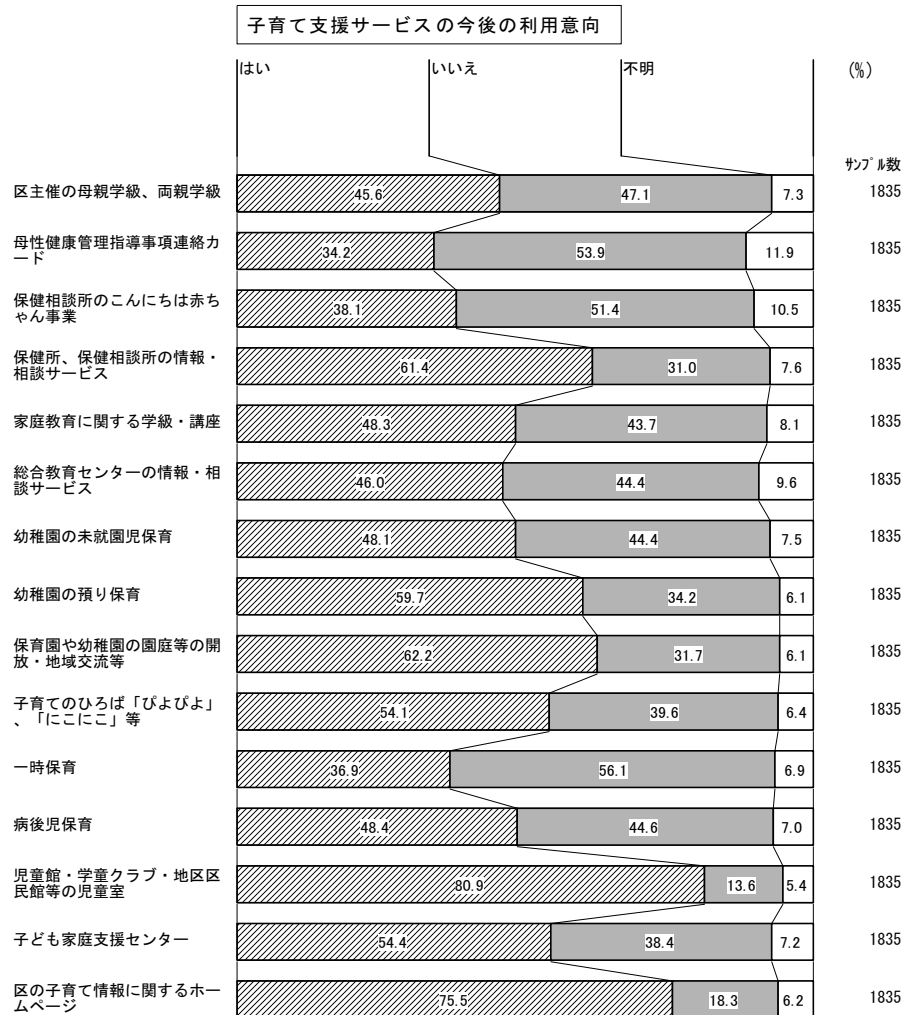
子育て支援サービスの認知度・利用度について、それぞれのサービス内容別に聞いたところ、「児童館、学童クラブ、地区区民館等の児童室」(92.2%)、「区主催の母親学級、両親学級」(89.6%)、「子育てのひろば「ぴよぴよ」「にこにこ」等」(88.1%)、「保健所、保健相談所の情報・相談サービス」(82.5%)が多くなっている。



子育て支援サービスの利用経験について、それぞれのサービス内容別に聞いたところ、「児童館、学童クラブ、地区区民館等の児童室」(59.3%)、「保健相談所のこにちは赤ちゃん事業」(56.3%)、「区主催の母親学級、両親学級」(54.1%)が多くなっている。

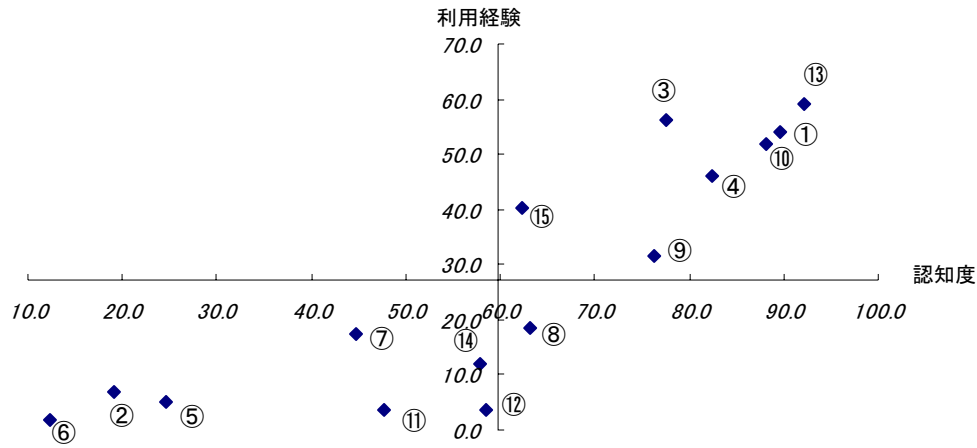


子育て支援サービスの利用意向について、それぞれのサービス内容別に聞いたところ、「児童館、学童クラブ、地区区民館等の児童室」(80.9%)、「区の子育て情報に関するホームページ」(75.5%)、「保育園や幼稚園の園庭等の開放、地域交流等」(62.2%)、「保健所、保健相談所の情報・相談サービス」(61.4%)が多くなっている。



子育て支援サービスの認知度、利用経験、利用意向について聞いたところ、「⑬児童館、学童クラブ、地区区民館等の児童室」や「①区主催の母親学級、両親学級」や「⑩子育てのひろば「ぴよぴよ」「にこにこ」等」、などの認知度と利用経験が高く、一方「⑥総合教育センターの情報・相談サービス」「②母性健康管理指導事項連絡カード」などがいずれも低くなっている。

子育て支援サービスの認知度&利用経験マトリックス

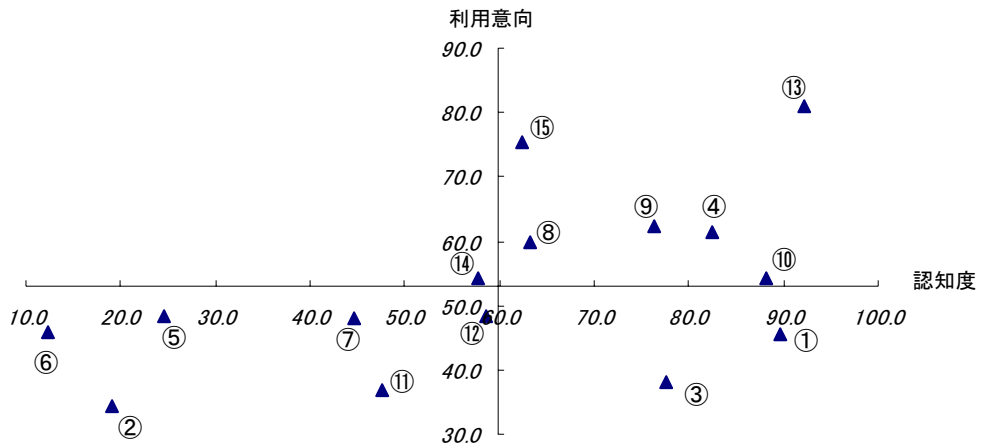


- | | |
|----------------------|------------------------|
| ①区主催の母親学級、両親学級 | ⑨保育園や幼稚園の園庭等の開放・地域交流等 |
| ②母性健康管理指導事項連絡カード | ⑩子育てのひろば「ぴよぴよ」、「にこにこ」等 |
| ③保健相談所のこんには赤ちゃん事業 | ⑪一時保育 |
| ④保健所、保健相談所の情報・相談サービス | ⑫病後児保育 |
| ⑤家庭教育に関する学級・講座 | ⑬児童館・学童クラブ・地区区民館等の児童室 |
| ⑥総合教育センターの情報・相談サービス | ⑭子ども家庭支援センター |
| ⑦幼稚園の未就園児保育 | ⑮区の子育て情報に関するホームページ |
| ⑧幼稚園の預り保育 | |

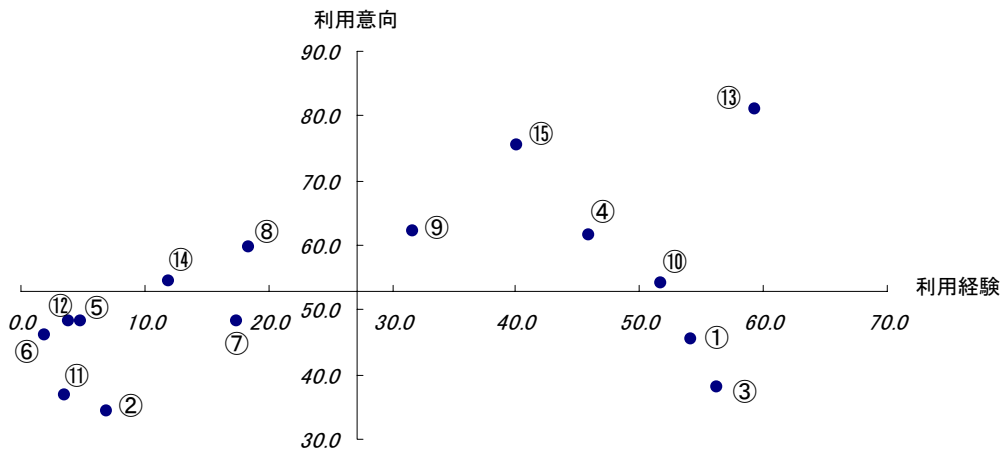
次に認知度と利用意向との関係で見ると、やはり「⑬児童館、学童クラブ、地区区民館等の児童室」などについては認知、利用意向ともに高くなっているが、「⑥総合教育センターの情報・相談サービス」「②母性健康管理指導事項連絡カード」などがいずれも低くなっている。また「③保健相談所のこんには赤ちゃん事業」については、認知度が高い一方、利用意向はやや低くなっている。

最後に利用経験と利用意向との関係で見ると、同様に「⑬児童館、学童クラブ、地区区民館等の児童室」などについては利用経験、利用意向ともに高くなっているが、「②母性健康管理指導事項連絡カード」「⑪一時保育」などがいずれも低くなっている。また「③保健相談所のこんには赤ちゃん事業」については、利用経験が高い一方、利用意向はやや低くなっており、「⑧幼稚園の預り保育」などについては、利用経験が低い一方、利用意向は高くなっている。

子育て支援サービスの認知度&利用意向マトリックス



子育て支援サービスの利用経験&利用意向マトリックス



- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| ① 区主催の母親学級、両親学級 | ⑨ 保育園や幼稚園の園庭等の開放・地域交流等 |
| ② 母性健康管理指導事項連絡カード | ⑩ 子育てのひろば「びよびよ」、「にこにこ」等 |
| ③ 保健相談所のこんにちは赤ちゃん事業 | ⑪ 一時保育 |
| ④ 保健所、保健相談所の情報・相談サービス | ⑫ 病後児保育 |
| ⑤ 家庭教育に関する学級・講座 | ⑬ 児童館・学童クラブ・地区区民館等の児童室 |
| ⑥ 総合教育センターの情報・相談サービス | ⑭ 子ども家庭支援センター |
| ⑦ 幼稚園の未就園児保育 | ⑮ 区の子育て情報に関するホームページ |
| ⑧ 幼稚園の預り保育 | |

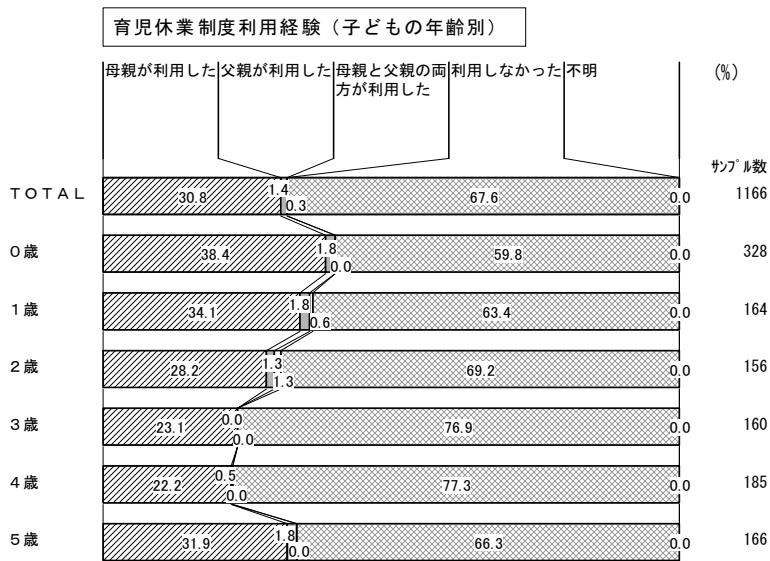
(8) 育児休業制度について

問23 封筒の宛名のお子さんについて、母親又は父親が育児休業制度を利用なさいましたか。
問23-1 育児休業から復帰なさったとき、お子さんの月齢は何ヶ月でしたか。

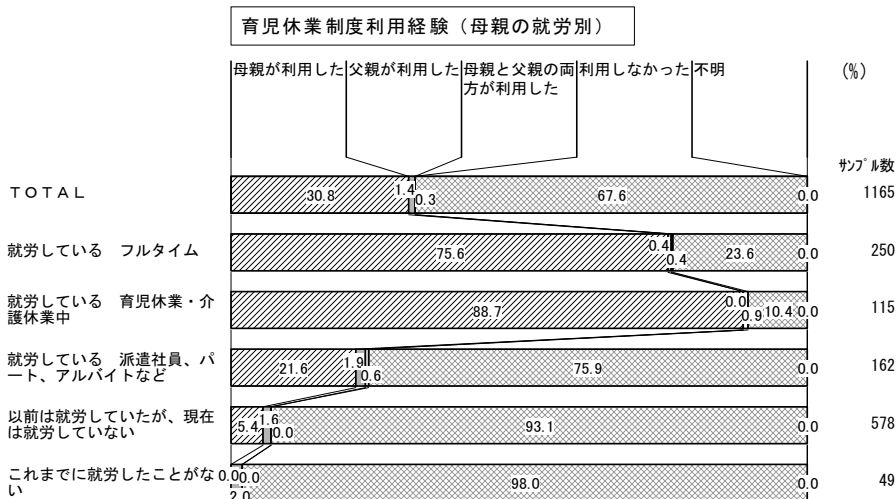
母親又は父親の育児休業制度利用経験について聞いたところ、「利用しなかった」が67.6%で最も多く、続いて「母親が利用した」が30.8%となっている。

子どもの年齢別に見ると、全体的に「利用しなかった」が多くなっており、特に「3歳」「4歳」で多くなっている。

母親の就労別に見ると、就労している場合は「母親が利用」が多く、以前は就労していたが現在は就労していないなどの場合は、「利用しなかった」が多くなっている。



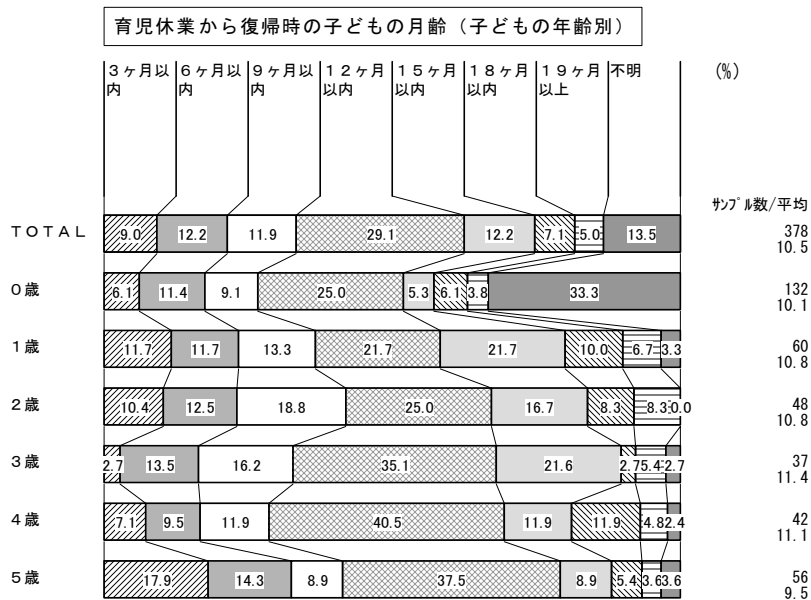
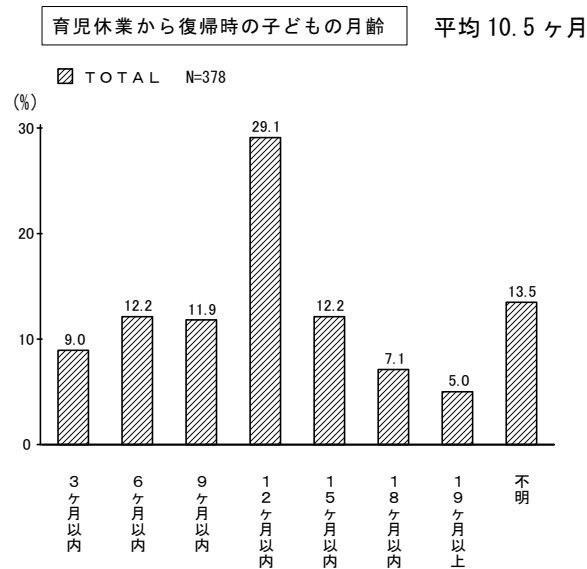
(注) 表頭、表側の「不明」は除く。



(注) 表頭、表側の「不明」は除く。

育児休業制度を利用したと回答した人に、復帰時の子どもの月齢を聞いたところ、平均 10.5 ヶ月であった。

子どもの年齢別に見ると、全体的には「12ヶ月以内」が最も多くなっているが、5歳児では「3ヶ月以内」などもやや多くなっている。

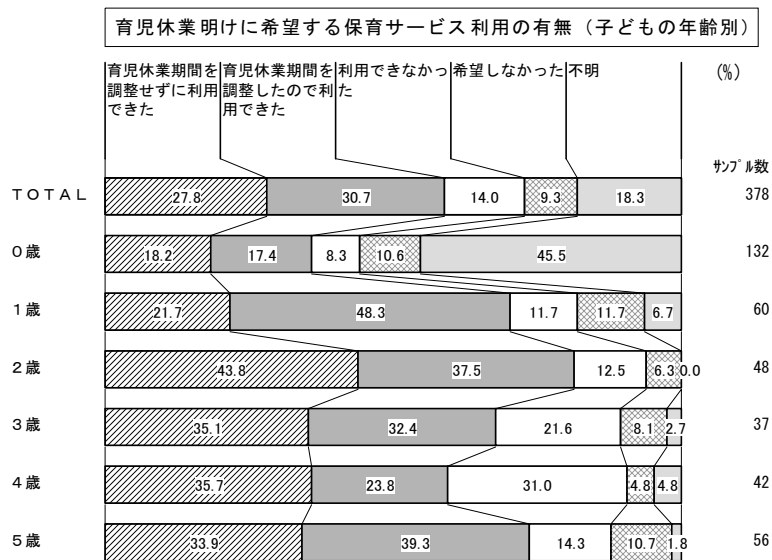


- 問23-2 [問23で1~3を選択] 育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐ利用できましたか。
 問23-3 [問23-2で2を選択] 育児休業明けに希望する保育サービスが確実に利用できたとしたら、育児休業は実際に取得した期間と変わりましたか。
 問23-4 [問23-2で3を選択] どのように対応されましたか。

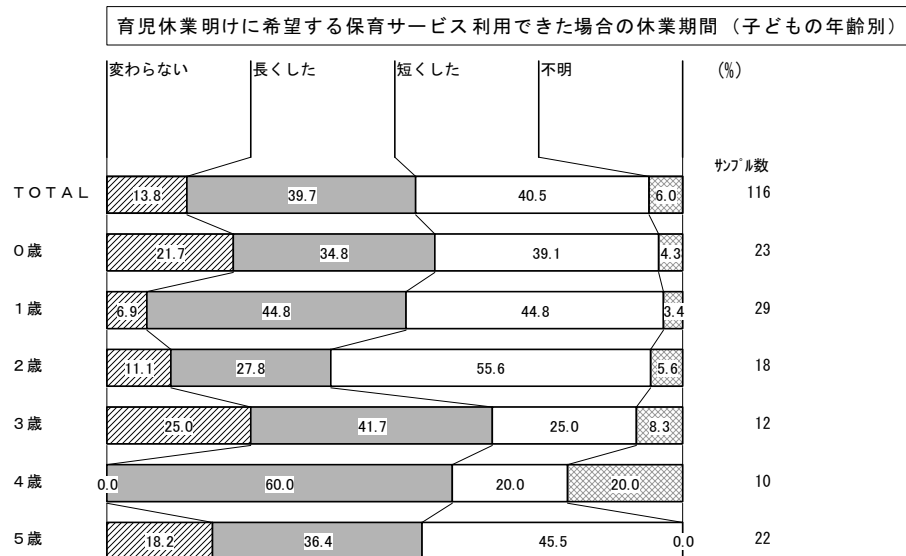
育児休業制度を利用したと回答した人に、育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐ利用できたかを聞いたところ、「育児休業期間を調整したので利用できた」が30.7%で最も多く、続いて「育児休業期間を調整せずに利用できた」が27.8%となっている。

子どもの年齢別に見てみると、「育児休業期間を調整したので利用できた」や「育児休業期間を調整せずに利用できた」は、2歳児の親の場合特に多くなっている。

育児休業明けに希望する保育サービス利用できた場合の休業期間を聞いたところ、「短くした」が40.5%、「長くした」が39.7%となっている。



(注) 表側の「不明」は除く。

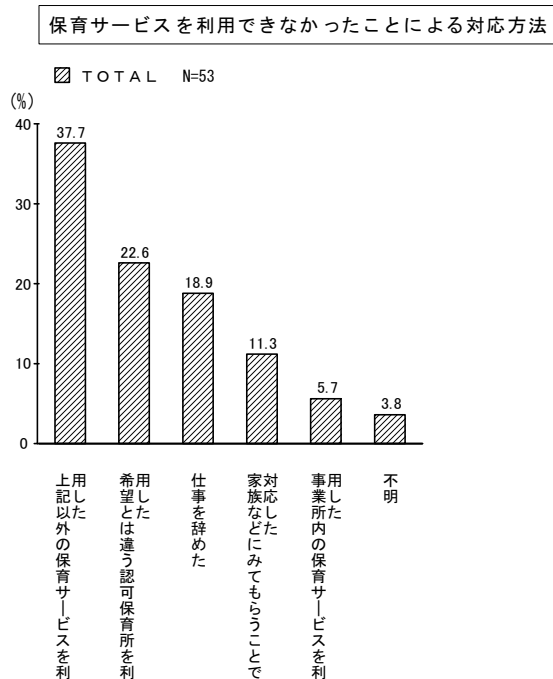
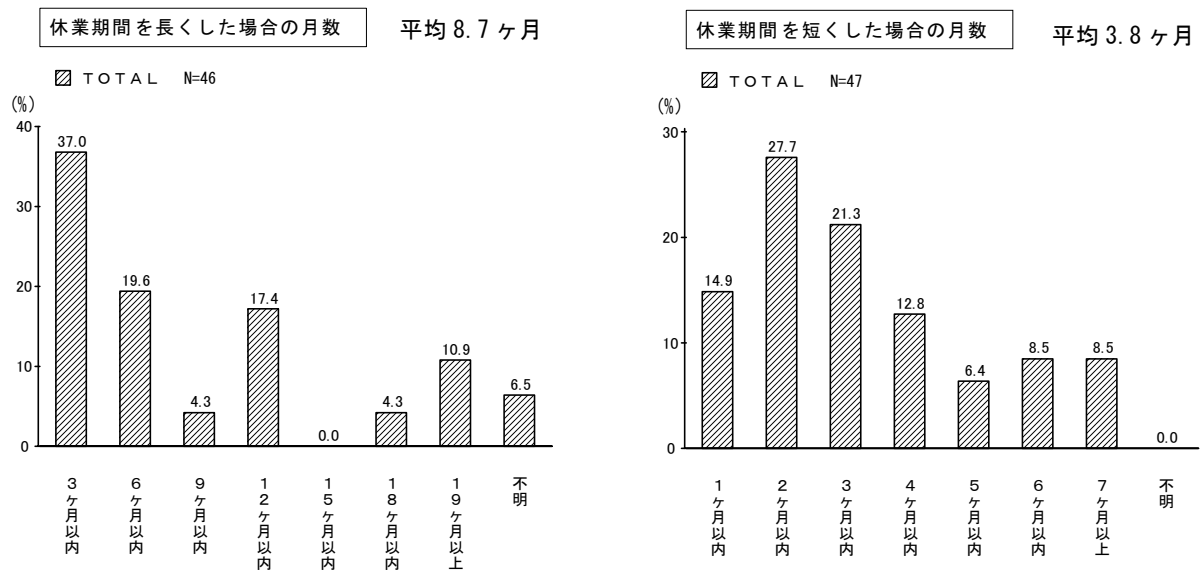


(注) 表側の「不明」は除く。

育児休業明けに希望する保育サービス利用できた場合の休業期間を「長くした」と回答した人に、その月数を聞いたところ、平均 8.7 ヶ月となっている。

育児休業明けに希望する保育サービス利用できた場合の休業期間を「短くした」と回答した人に、その月数を聞いたところ、平均 3.8 ヶ月となっている。

育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐ利用できなかったと回答した人に、対応方法を聞いたところ、「上記以外の保育サービスを利用した」が 37.7%で最も多く、続いて「希望とは違う認可保育所を利用した」が 22.6%となっている。



(9) 子育ての悩み、相談等について

- 問24** あなたは子育てに関して、不安感や負担感などを、どの程度お感じになっていますか。
問25 あなたが子どものことで心配に感じていること、気になっていることは、どのようなことですか。(複数回答)
問26 あなたが子育てをするうえで、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。(複数回答)

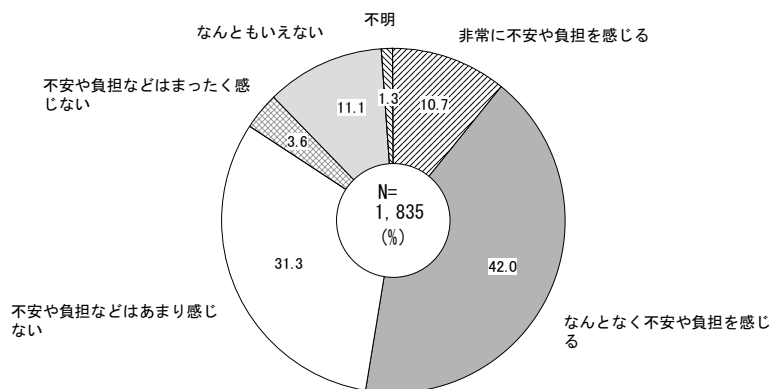
子育てに関する不安感や負担感については、不安や負担を感じる(「非常に不安や負担を感じる」+「なんとなく不安や負担を感じる」)は52.7%、不安や負担などは感じない(「あまり不安や負担などは感じない」+「不安や負担などはまったく感じない」)は34.9%となっている。(なお、以降で行う「不安感や負担感の有無タイプ分析」では、前者を『不安や負担を感じる』タイプ、後者を『不安や負担などは感じない』タイプとして分析している)。

平成15年度(前期調査)と比較すると、不安感や負担感は増加傾向にある。

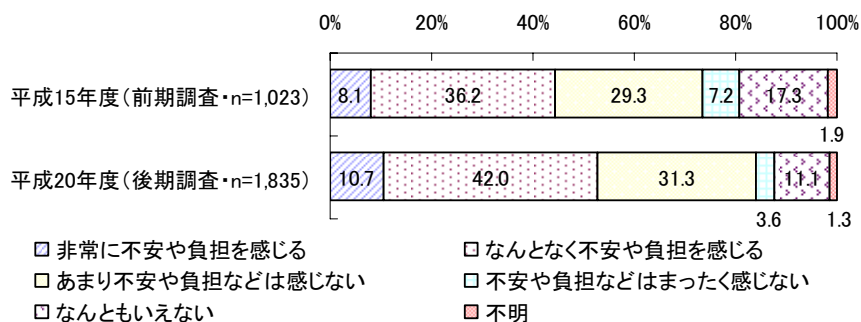
子どもの年齢別に見てみると、不安や負担を感じているのは「2歳児」「3歳児」の世帯でやや多くなっている。

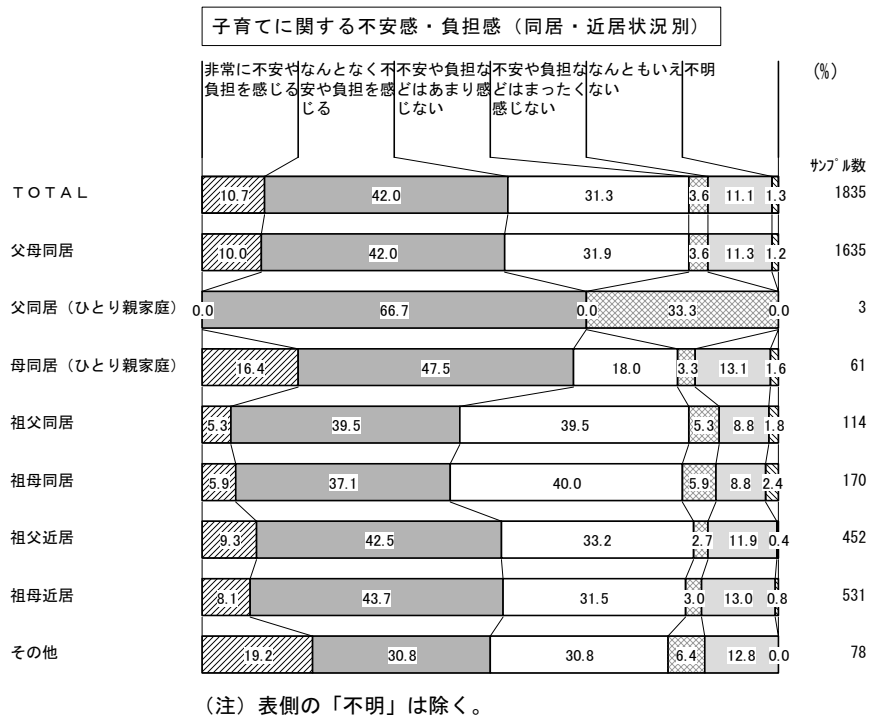
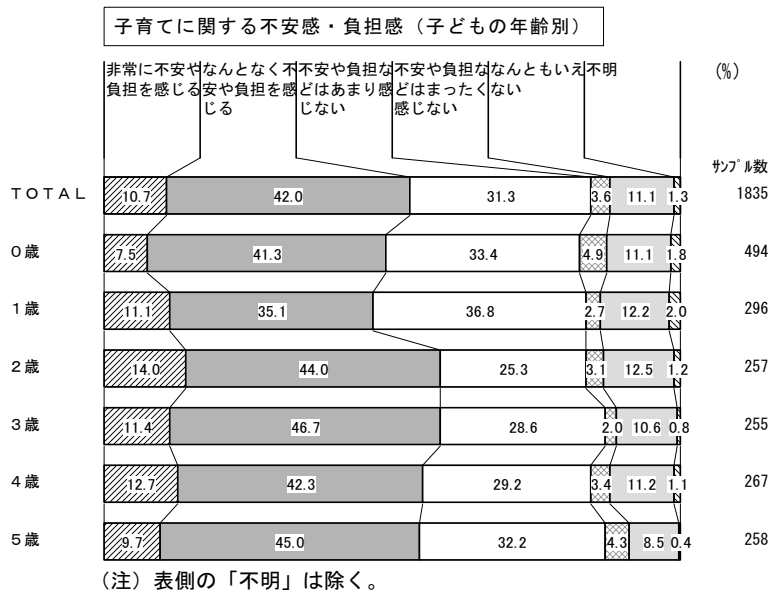
同居・近居状況別に見ると、ひとり親家庭で多くなっている。

子育てに関する不安感や負担感



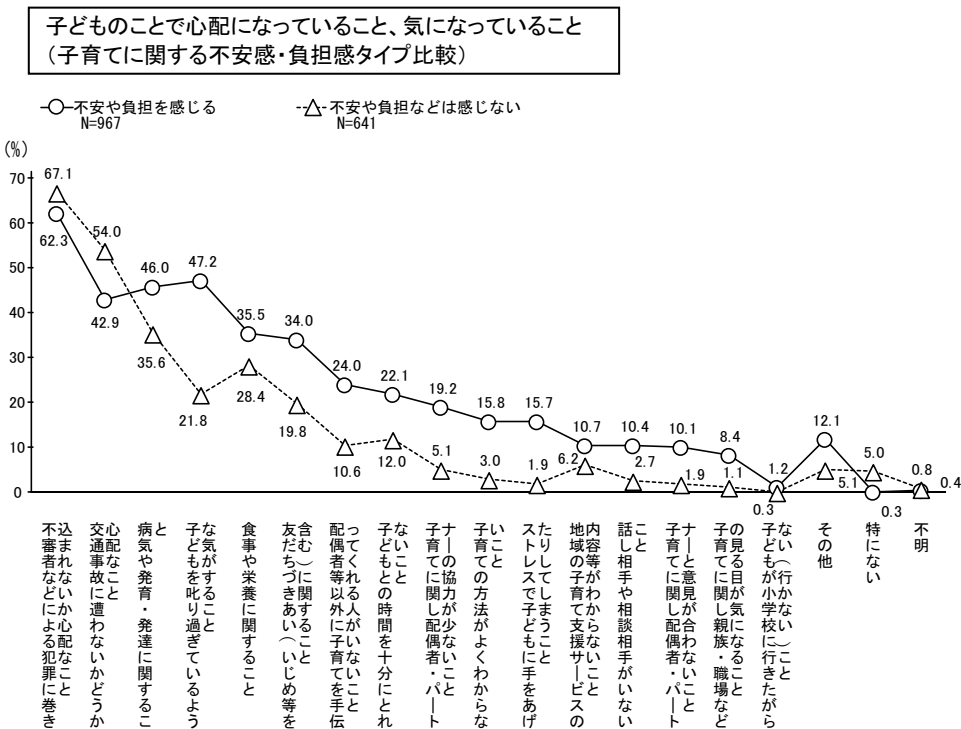
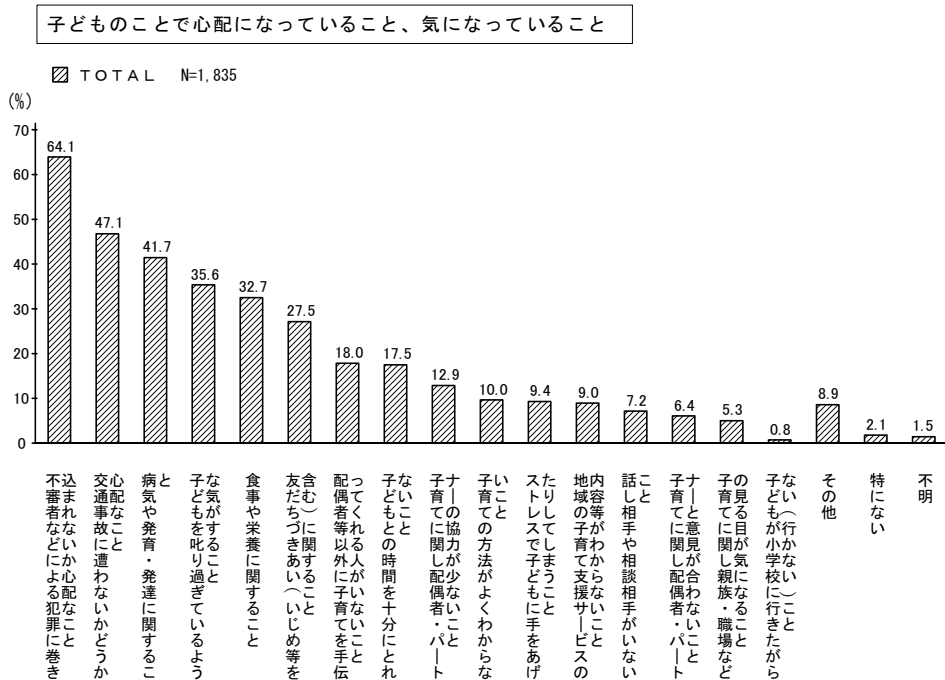
子育てに関する不安感や負担感(時系列比較)





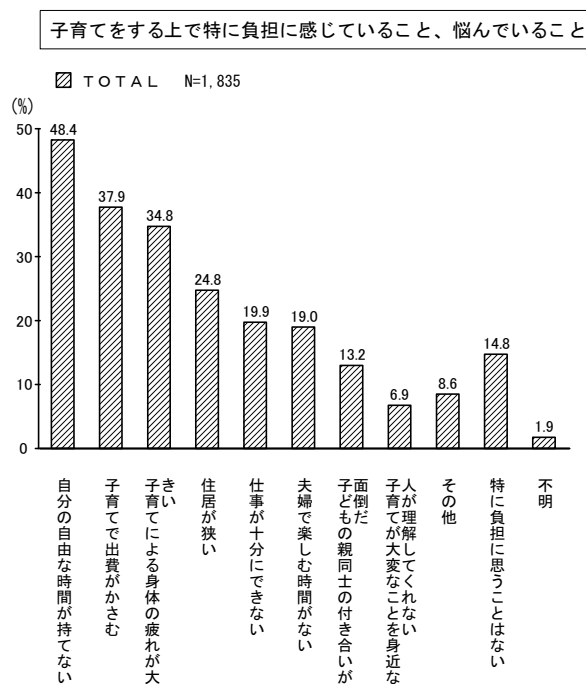
子どものことで心配に感じていること、気になっていることについて見てみると、「不審者などによる犯罪に巻き込まれないか心配なこと」が64.1%で最も多くなっており、続いて「交通事故に遭わないかどうか心配なこと」が47.1%、「病気や発育・発達に関すること」が41.7%となっている。

不安感や負担感の有無タイプで見ると、いずれも「犯罪に巻き込まれないかどうか心配なこと」が最も多くなっているが、全体的に不安や負担を感じる人の方が、感じない人に比べて多くなっている。



子育てをするうえで特に負担を感じていること、悩んでいることについて見てみると、「自分の自由な時間が持てない」が48.4%、「子育てで出費がかさむ」が37.9%、「子育てによる身体の疲れが大きい」が34.8%となっている。

子どもの数別に見てみると、いずれの場合も「自分の自由な時間が持てない」や「子育てで出費がかさむ」が多くなっているが、4人以上の家庭などでは「住居が狭い」が多くなっている。



子育てをするうえで特に負担を感じていること、悩んでいること(子どもの数別)

	TOTAL	自分の自由な時間が持てない	子育てで出費がかさむ	子育てによる身体の疲れが大きい	住居が狭い	仕事が多忙すぎてできない	夫婦で楽しむ時間がない	子どもの親同士の付き合いが面倒だ	子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない	その他	特に負担に思うことはない	不明
TOTAL	1835	48.4	37.9	34.8	24.8	19.9	19.0	13.2	6.9	8.6	14.8	1.9
1人	687	47.5	33.6	37.8	23.0	21.3	18.6	13.0	8.6	9.5	15.1	2.5
2人	877	49.1	37.9	32.3	23.9	17.8	20.2	14.1	5.7	8.7	15.7	1.7
3人	223	48.0	45.7	39.0	31.4	22.9	17.0	12.6	5.8	5.8	11.7	0.9
4人以上	38	47.4	68.4	13.2	34.2	21.1	10.5	2.6	7.9	7.9	10.5	2.6

(注) 網掛けは30%以上。また表側の「不明」は除く。

子育てをするうえで特に負担を感じていること、悩んでいることについて、子どもの年齢別に見てみると、いずれの年齢でも「自分の自由な時間が持てない」や「子育てで出費がかさむ」が多くなっており、年齢による大きな差はない。

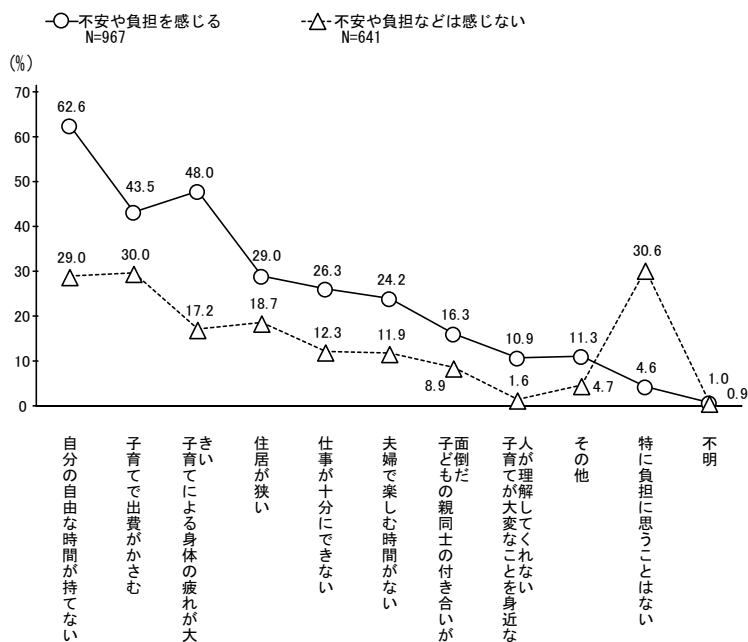
不安感や負担感の有無タイプで見えてみると、全体的に不安や負担を感じる人の方が、感じない人に比べて2倍程度多くなっている。

子育てをするうえで特に負担を感じていること、悩んでいること(子どもの年齢別)

	TOTAL	自分の自由な時間が持てない	子育てで出費がかさむ	子育てによる身体の疲れが大きい	住居が狭い	仕事が多すぎてできない	夫婦で楽しむ時間がない	子どもの親同士の付き合いが面倒だ	近所の人が大変なことを身が理解してくれない	その他	特に負担に思うことはない	不明
TOTAL	1835	48.4	37.9	34.8	24.8	19.9	19.0	13.2	6.9	8.6	14.8	1.9
0歳	494	52.0	36.2	39.5	28.3	17.4	21.9	9.7	5.7	7.5	14.4	2.2
1歳	296	51.4	33.1	38.9	23.0	18.6	21.6	11.1	6.1	10.1	13.5	2.4
2歳	257	56.8	36.6	40.5	25.3	18.3	18.7	13.6	8.2	8.9	10.1	1.6
3歳	255	46.3	40.8	33.7	23.1	23.5	19.2	13.7	9.4	10.6	14.1	1.6
4歳	267	41.6	42.7	25.8	21.3	21.0	15.0	17.6	5.6	9.0	18.0	1.9
5歳	258	38.8	39.9	25.6	24.0	23.6	14.7	16.7	7.4	6.2	19.4	1.6

(注) 網掛けは30%以上。また表側の「不明」は除く。

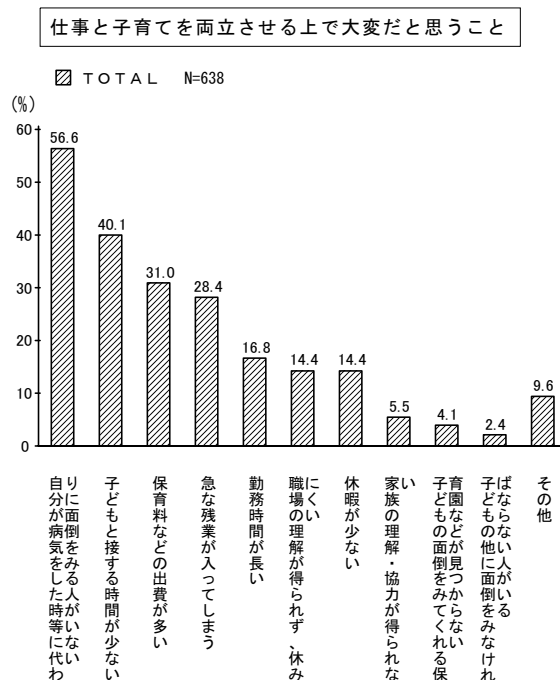
子育てをする上で特に負担に感じていること、悩んでいること
(子育てに関する不安感・負担感タイプ比較)



- 問27 あなたが仕事と子育てを両立させるうえで大変だと感じることは、どのようなことですか。(3つまで)
- 問28 あなたが仕事と子育てを両立させるために職場に望むことは、どのようなことですか。(2つまで)

仕事と子育てとを両立させる上で大変だと感じていることについては（「不明」サンプルを除く）、「自分が病気をした時等に代わりに面倒をみる人がいない」が56.6%で最も多く、続いて「子どもと接する時間が少ない」が40.1%となっている。

子どもの年齢別に見てみると、いずれの年齢でも「自分が病気をした時等に代わりに面倒をみる人がいない」「子どもと接する時間が少ない」が多くなっているが、「2歳児」では「急な残業が入ってしまう」などが多くなっている。



(注)「不明」は除く。以下同じ。

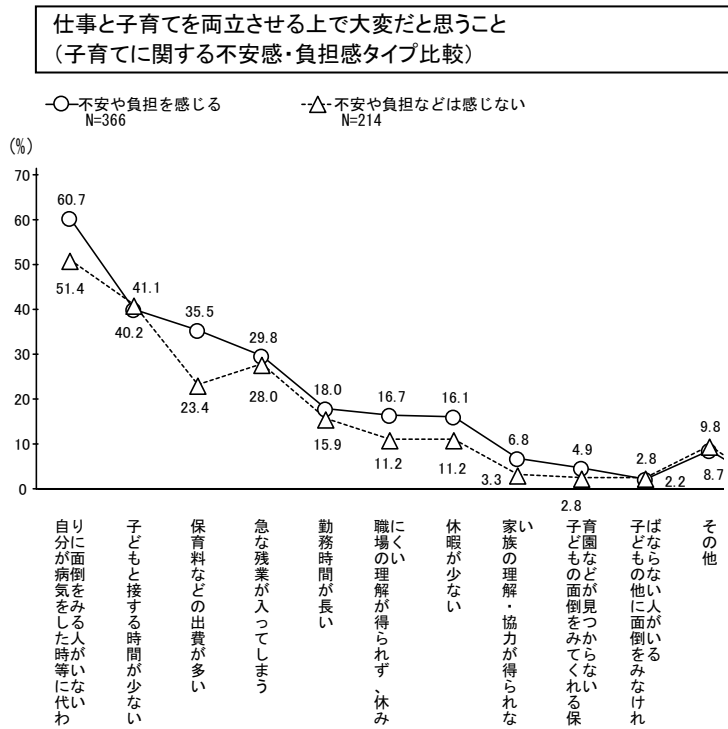
仕事と子育てを両立させるうえで大変だと感じること (子どもの年齢別)

	TOTAL	自分が病気をした時等に代わりに面倒をみる人がいない	子どもと接する時間が少ない	保育料などの出費が多い	急な残業が入ってしまう	勤務時間が長い	職場の理解が得られず、休みにくい	休暇が少ない	家族の理解・協力が得られない	保育園などが見つけられない	子どもと接する時間が少ない	子どもと接する時間が少ない	その他
TOTAL	638	56.6	40.1	31.0	28.4	16.8	14.4	14.4	5.5	4.1	2.4	9.6	
0歳	136	58.8	33.8	33.8	34.6	26.5	17.6	19.1	5.9	1.5	2.9	6.6	
1歳	99	59.6	36.4	43.4	24.2	9.1	6.1	10.1	5.1	7.1	2.0	9.1	
2歳	85	55.3	54.1	28.2	35.3	17.6	11.8	11.8	5.9	0.0	2.4	11.8	
3歳	102	53.9	41.2	32.4	24.5	15.7	20.6	17.6	4.9	3.9	2.0	9.8	
4歳	101	56.4	33.7	27.7	26.7	10.9	12.9	12.9	6.9	5.9	2.0	11.9	
5歳	110	54.5	43.6	20.0	22.7	18.2	16.4	12.7	4.5	6.4	2.7	10.0	

(注)網掛けは30%以上。また表頭、表側の「不明」は除く。

不安感や負担感の有無タイプで見ると、全体的に不安や負担を感じる人の方が、感じない人に比べてやや多くなっており、特に「自分が病気をした時等に代わりに面倒をみる人がいない」「保育料などの出費が多い」についての両者の開きが大きくなっている。

母親の就労別に見てみると、いずれの場合でも「自分が病気をした時等に代わりに面倒をみる人がいない」「子どもと接する時間が少ない」が多くなっているが、就労している場合には「急な残業が入ってしまう」が多くなっている。



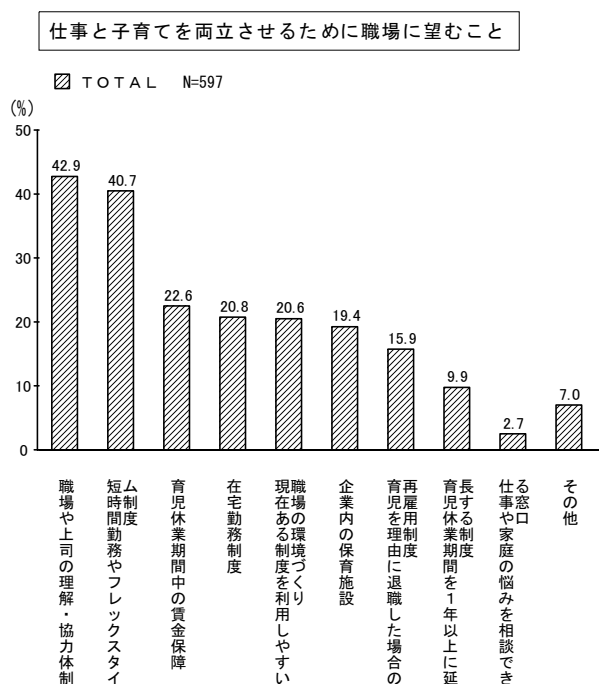
仕事と子育てを両立させるうえで大変だと感じること (母親の就労別)

	TOTAL	自分が病気をした時等に代わりに面倒をみる人がいない	子どもと接する時間が少ない	保育料などの出費が多い	急な残業が入ってしまう	勤務時間が長い	職場の理解が得られず、休みにくい	休暇が少ない	家族の理解・協力が得られない	保育園などが見つけられない	子どもなどの面倒をみなければならぬ	その他
TOTAL	635	56.5	40.0	31.2	28.3	16.7	14.5	14.3	5.5	4.1	2.4	9.6
就労している フルタイム	280	58.9	49.6	26.1	32.5	21.8	13.9	18.6	2.5	3.9	2.5	8.9
就労している 育児休業・介護休業中	69	62.3	43.5	27.5	47.8	24.6	26.1	17.4	5.8	2.9	4.3	11.6
就労している 派遣社員、パート、アルバイトなど	218	57.3	26.6	40.8	17.4	3.7	11.5	6.0	9.6	3.7	1.8	10.6
以前は就労していたが、現在は就労していない	53	41.5	39.6	22.6	30.2	32.1	13.2	20.8	3.8	7.5	1.9	7.5
これまでに就労したことがない	6	33.3	50.0	50.0	0.0	33.3	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0

(注) 網掛けは30%以上。また表側の「これまでに就労したことがない」はサンプルが少ないため参考値とする。表側の「不明」は除く。

仕事と子育てを両立させるために職場に望むことについて聞いたところ（「不明」サンプルは除く）、
「職場や上司の理解・協力体制」が42.9%で最も多く、続いて「短時間勤務やフレックスタイム制度」
が40.7%となっている。

子どもの年齢別に見てみると、いずれの年齢でも「職場や上司の理解・協力体制」や「短時間勤務
やフレックスタイム制度」が多くなっているが、「5歳児」については「在宅勤務制度」も多くなっ
ている。



(注)「不明」は除く。以下同じ。

仕事と子育てを両立させるために職場に望むこと（子どもの年齢別）

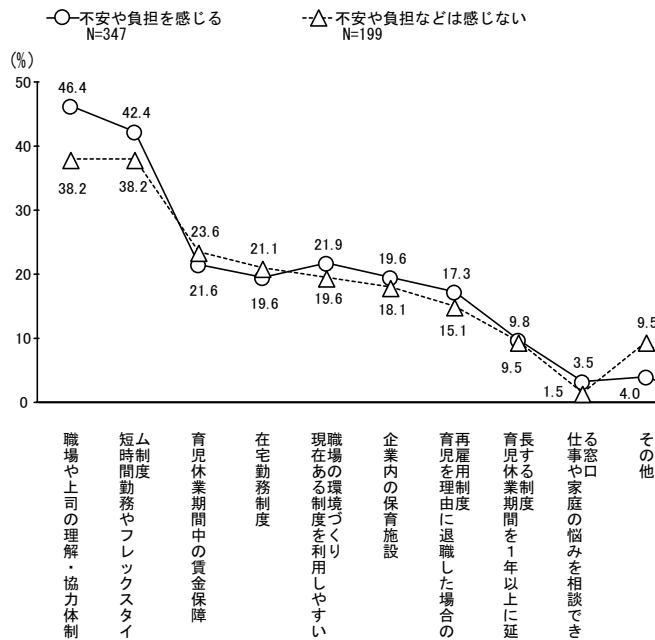
	TOTAL	職場や上司の理解・協力体制	短時間勤務やフレックスタイム制度	育児休業期間中の賃金保障	在宅勤務制度	現在ある職場の環境を利用しやすい	企業内の保育施設	育児を理由に退職した場合の再雇用制度	育児休業期間を1年以上に延長する制度	仕事や家庭の悩みを相談できる窓口	その他
TOTAL	597	42.9	40.7	22.6	20.8	20.6	19.4	15.9	9.9	2.7	7.0
0歳	133	42.9	42.1	26.3	25.6	17.3	27.1	10.5	14.3	0.8	6.0
1歳	90	35.6	41.1	27.8	17.8	24.4	14.4	16.7	11.1	4.4	6.7
2歳	82	35.4	35.4	29.3	20.7	24.4	14.6	19.5	13.4	1.2	7.3
3歳	94	50.0	39.4	21.3	10.6	25.5	23.4	19.1	11.7	4.3	7.4
4歳	92	44.6	33.7	21.7	16.3	19.6	25.0	15.2	3.3	4.3	10.9
5歳	102	47.1	51.0	8.8	30.4	13.7	9.8	17.6	3.9	2.0	4.9

(注)網掛けは30%以上。また表側の「不明」は除く。

不安感や負担感の有無タイプで見ると、全体的に不安や負担を感じる人の方が、感じない人に比べて多くなっており、特に「職場や上司の理解・協力体制」についての両者の開きが大きくなっている。

母親の就労別に見ると、全体的に「職場や上司の理解・協力体制」「短時間勤務やフレックスタイム制度」が多くなっているが、就労している場合については「在宅勤務制度」も多くなっている。

仕事と子育てを両立させるために職場に望むこと
(子育てに関する不安感・負担感タイプ比較)



仕事と子育てを両立させるために職場に望むこと (母親の就労別)

	TOTAL	職場や上司の理解・協力体制	短時間勤務やフレックスタイム制度	育児休業期間中の賃金保障	在宅勤務制度	現在ある制度を利用しやすい	企業内の保育施設	育児を理由に退職した場合	育児休業期間を1年以上に延長する制度	仕事や家庭の悩みを相談できる窓口	その他
TOTAL	596	42.8	40.8	22.7	20.8	20.6	19.5	15.9	9.9	2.7	7.0
就労している フルタイム	263	39.5	45.2	24.7	19.0	20.5	17.1	11.0	12.2	2.3	8.7
就労している 育児休業・介護休業中	72	55.6	47.2	26.4	29.2	18.1	25.0	15.3	9.7	1.4	1.4
就労している 派遣社員、パート、アルバイトなど	192	42.2	32.8	21.4	18.8	23.4	22.4	25.5	7.8	4.2	6.3
以前は就労していたが、現在は就労していない	57	42.1	38.6	15.8	28.1	17.5	14.0	8.8	7.0	1.8	7.0
これまでに就労したことがない	6	33.3	66.7	16.7	16.7	0.0	16.7	16.7	16.7	0.0	16.7

(注) 網掛けは30%以上。また表側の「これまでに就労したことがない」はサンプルが少ないため参考値とする。表側の「不明」は除く。

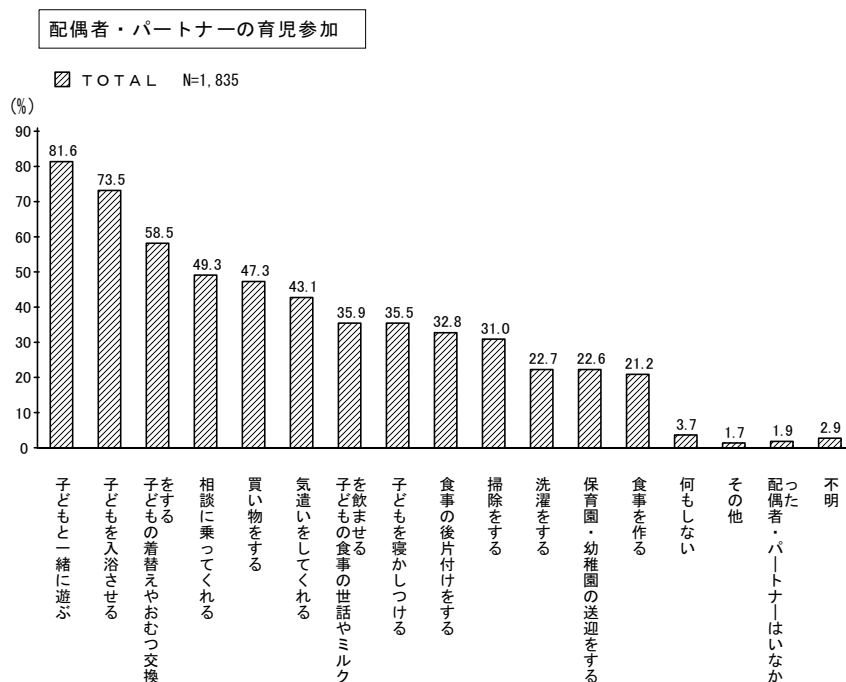
問29 あなたの配偶者・パートナーは、育児（おおむね3歳以下）にどのような形で参加していますか（いましたか）。（複数回答）

問29-1 配偶者・パートナーの育児参加の仕方に満足していますか（いましたか）。

問29-2 あなた自身が配偶者・パートナーに育児参加をして欲しいと思う（思った）ことを挙げてください。（複数回答）

配偶者・パートナーの育児へ参加形態について聞いたところ、「子どもと一緒に遊ぶ」が81.6%で最も多く、続いて「子どもを入浴させる」が73.5%となっている。

子どもの年齢別に見てみると、いずれの年齢でも「子どもと一緒に遊ぶ」「子どもを入浴させる」が多くなっている。



配偶者・パートナーの育児への参加形態（子どもの年齢別）

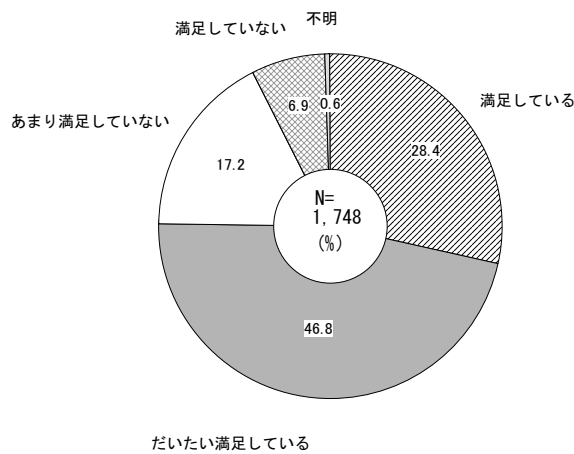
	TOTAL	子どもと一緒に遊ぶ	子どもを入浴させる	子どもの着替えやおむつ交換をする	相談に乗ってくれる	買い物をする	気遣いをしてくれる	子どもの食事の世話やミルクを飲ませる	子どもを寝かしつける	食事の後片付けをする	掃除をする	洗濯をする	保育園・幼稚園の送迎をする	食事を作る	何もしない	その他	配偶者・パートナーはいない	不明
TOTAL	1835	81.6	73.5	58.5	49.3	47.3	43.1	35.9	35.5	32.8	31.0	22.7	22.6	21.2	3.7	1.7	1.9	2.9
0歳	494	87.0	79.8	68.4	53.6	50.6	49.0	43.7	39.5	35.8	32.8	24.5	14.8	20.2	1.8	1.6	1.2	1.6
1歳	296	86.8	74.0	66.6	53.4	49.0	49.0	42.2	32.4	35.5	32.1	24.7	18.9	21.6	3.7	1.7	1.0	2.7
2歳	257	77.0	69.3	50.2	44.4	39.3	36.2	26.1	31.9	27.6	30.0	22.2	19.8	21.4	3.9	2.3	2.7	3.5
3歳	255	79.2	70.6	52.5	45.9	45.5	40.0	29.8	36.5	31.0	29.8	19.2	29.8	21.6	5.5	1.2	2.0	4.3
4歳	267	79.0	72.7	54.3	44.6	49.1	36.3	32.6	33.7	29.2	27.7	19.5	31.5	19.1	4.5	1.1	2.2	1.9
5歳	258	75.2	69.4	49.6	49.6	46.5	41.9	33.3	36.0	34.5	31.0	24.4	27.9	24.4	4.3	2.7	2.3	5.0

(注) 網掛けは30%以上。また表側の「不明」は除く。

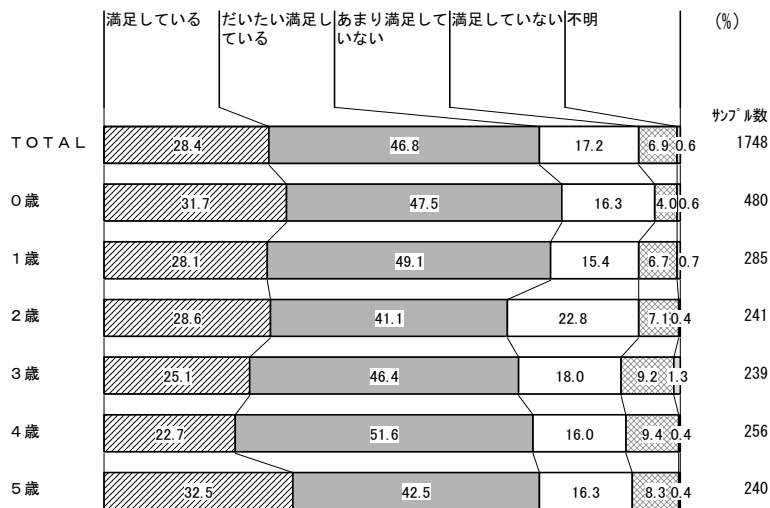
配偶者・パートナーの育児参加の仕方への満足度を聞いたところ、「満足している」28.4%、「だいたい満足している」46.8%となっており、合計75.2%が満足していることがわかる。一方「あまり満足していない」17.2%、「満足していない」6.9%となっており、合計24.1%が満足していない（なお、以降で行う「子育て参加形式への満足度タイプ分析」では、前者を『満足している』タイプ、後者を『満足していない』タイプとして分析している）。

子どもの年齢別に見てみると、0～1歳児では比較的満足度が高くなっている。

配偶者・パートナーの育児参加への満足度



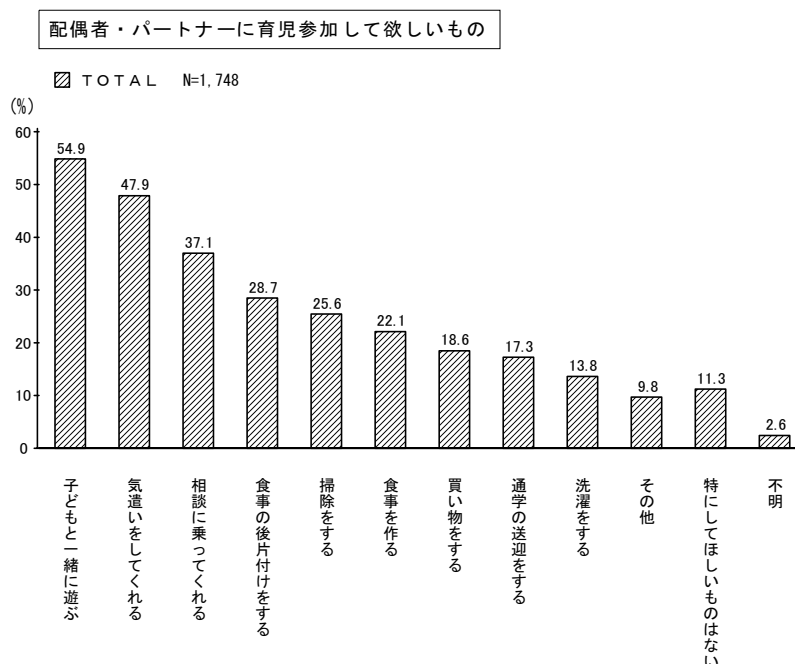
配偶者・パートナーの育児参加への満足度（子どもの年齢別）



(注) 表側の「不明」は除く。

配偶者・パートナーに育児参加をして欲しいと思う（思った）ことについて聞いたところ、「子どもと一緒に遊ぶ」が 54.9%で最も多くなっており、続いて「気遣いをしてくれる」が 47.9%、「相談に乗ってくれる」が 37.1%となっている。

子どもの年齢別に見てみると、いずれの年齢でも「子どもと一緒に遊ぶ」または「気遣いをしてくれる」が多くなっており、年齢による大きな差はない。



配偶者・パートナーに育児参加をして欲しいもの（子どもの年齢別）

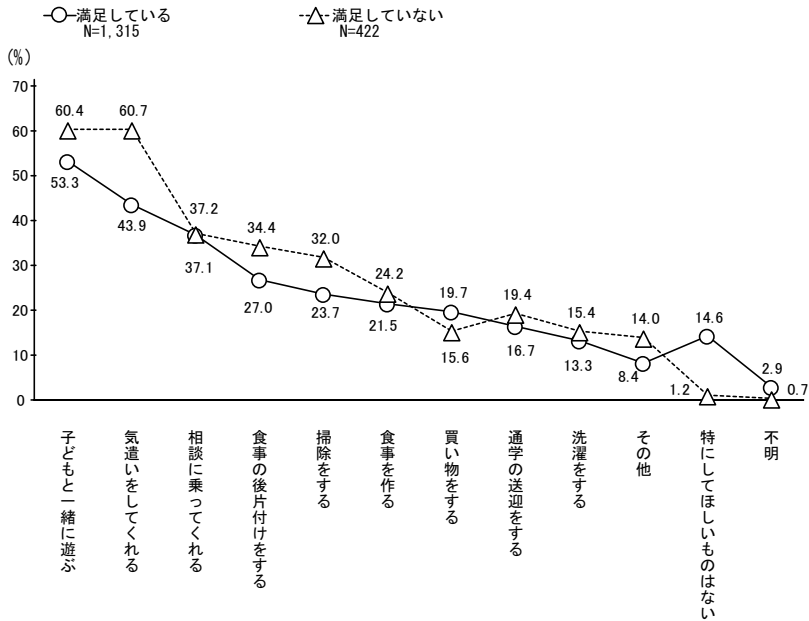
	TOTAL	子どもと一緒に遊ぶ	気遣いをしてくれる	相談に乗ってくれる	食事の後片付けをする	掃除をする	食事を作る	買い物をする	通学の送迎をする	洗濯をする	その他	特にしてほしいものはない	不明
TOTAL	1748	54.9	47.9	37.1	28.7	25.6	22.1	18.6	17.3	13.8	9.8	11.3	2.6
0歳	480	50.4	47.5	37.9	31.9	30.0	22.7	20.0	15.4	16.0	10.6	13.5	2.7
1歳	285	52.3	50.9	38.2	27.7	22.8	23.5	17.5	17.2	13.3	11.9	10.9	2.5
2歳	241	59.8	50.2	36.9	33.6	27.8	20.3	19.5	16.2	13.3	9.1	8.3	3.3
3歳	239	57.7	43.9	36.8	25.1	24.7	22.2	17.6	17.2	10.5	10.5	8.8	1.7
4歳	256	60.9	52.0	37.9	25.8	24.2	21.5	19.5	18.8	13.7	5.5	12.9	2.0
5歳	240	53.3	42.5	34.2	24.6	20.4	21.7	16.7	21.3	14.2	10.4	11.3	3.8

(注) 網掛けは 40%以上。また表側の「不明」は除く。

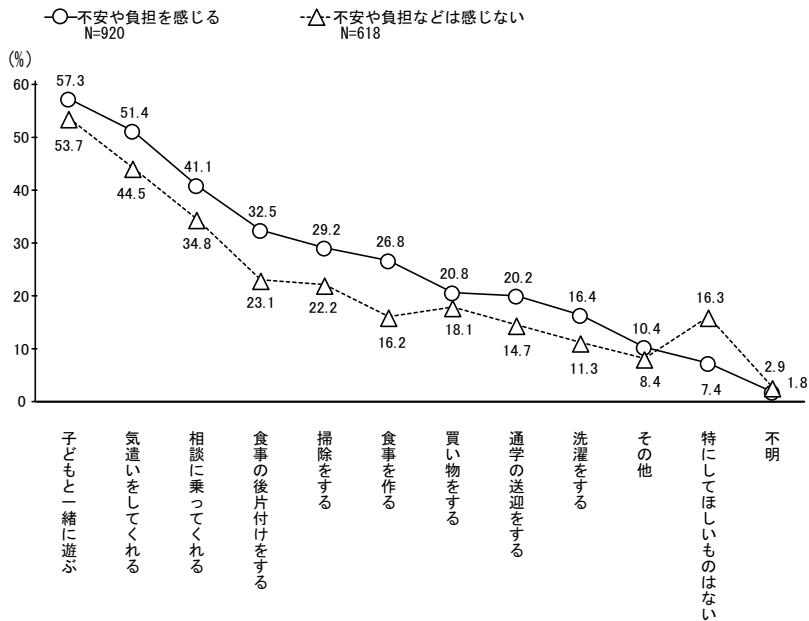
前記の満足度についての評価をもとに、配偶者・パートナーに育児参加をして欲しいと思う（思った）ことについて聞いたところ、全体的に満足していない人の要望が満足している人を上回っている。

不安感や負担感の有無タイプで見ると、同様に「特にして欲しいことはない」以外は、全ての項目について不安や負担を感じる人が不安や負担を感じない人を上回っている。

配偶者・パートナーに育児参加して欲しいもの
(配偶者・パートナーの育児参加への満足度比較)



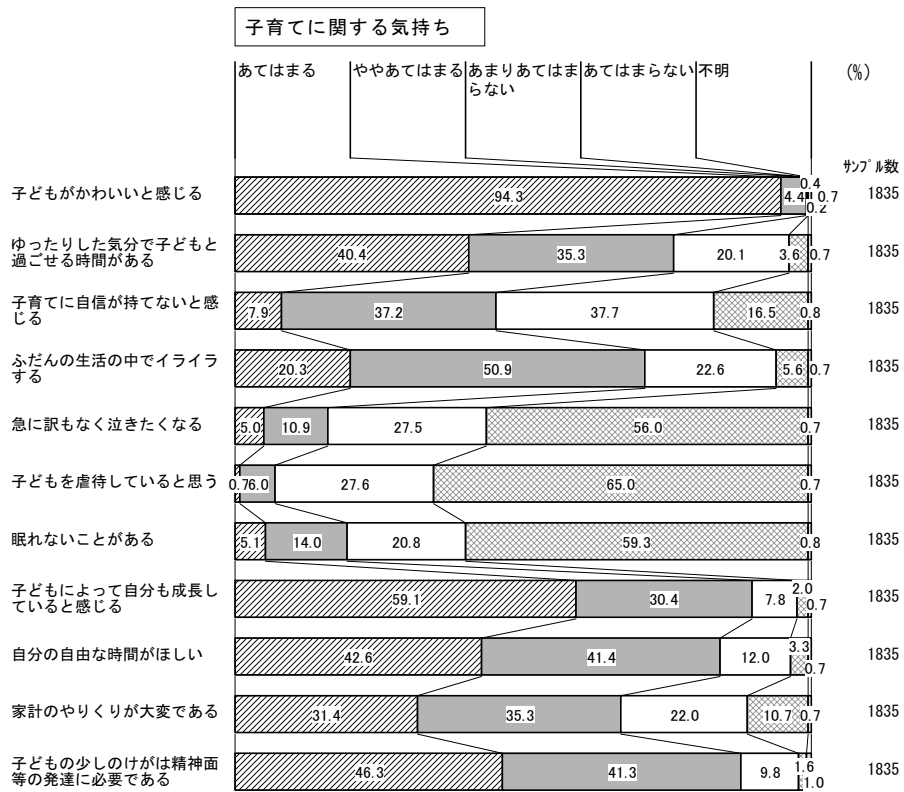
配偶者・パートナーに育児参加して欲しいもの
(子育てに関する不安感・負担感タイプ比較)



(10) 母子保健、地域医療等について

問30 次のそれぞれについて、今のあなたの気持ちに一番あてはまる（あてはまった）ものをお知らせください。

子育てについての意識について、様々な角度から聞いたところ、全体的には子育てについてプラスの意識を持っているが、自分の自由な時間や家計のやりくりについては、苦労があるようだ。



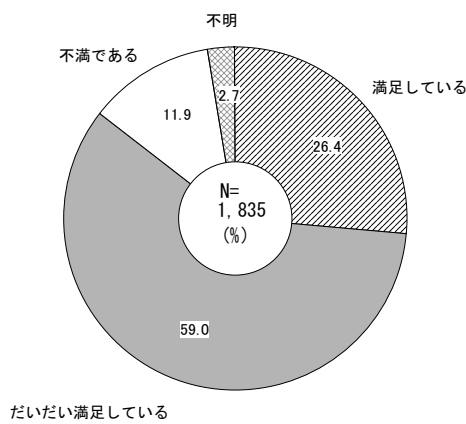
問31 乳幼児健診（4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診）の内容や方法に、満足していますか。

問32 乳幼児健診（4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診）に期待することは、どのようなことですか。（複数回答）

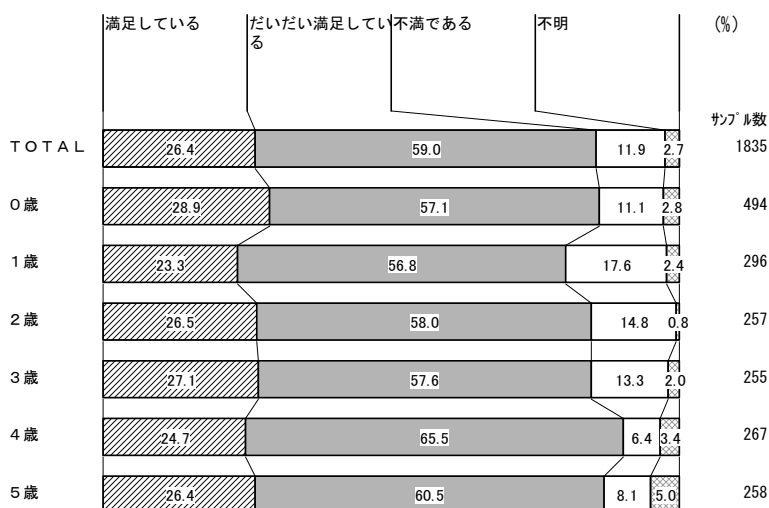
乳幼児健診については「満足している」が26.4%、「だいたい満足している」が59.0%となっており、合計すると85.4%となる。

子どもの年齢別に見てみると、いずれの年齢でも満足度は高くなっているが、「1歳児」では「不満である」がやや多くなっている。

乳幼児健診の内容・方法への満足度



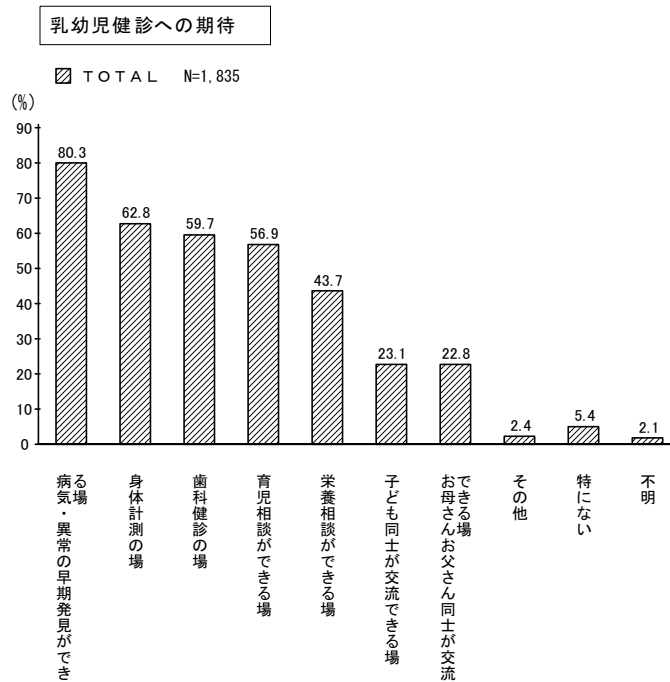
乳幼児健診の内容・方法への満足度（子どもの年齢別）



(注)「表側」の不明は除く。

乳幼児健診へ期待することについて見てみると、「病気・異常の早期発見ができる場」が80.3%で最も多く、続いて「身体計測の場」が62.8%、「歯科検診の場」が59.7%となっている。

子どもの年齢別に見てみると、いずれの年齢でも「病気・異常の早期発見ができる場」が最も多く、「0歳児」について「栄養相談ができる場」への期待が他年齢の子どもの保護者割合より多い。



乳幼児健診への期待(子どもの年齢別)

	TOTAL	病気・異常の早期発見 ができる場	身体計測の場	歯科健診の場	育児相談ができる場	栄養相談ができる場	子ども同士が交流できる場	お母さんお父さん同士 が交流できる場	その他	特にない	不明
TOTAL	1835	80.3	62.8	59.7	56.9	43.7	23.1	22.8	2.4	5.4	2.1
0歳	494	85.4	69.4	63.8	63.8	54.9	27.7	27.9	2.6	2.8	1.4
1歳	296	79.7	65.2	58.4	54.1	43.9	29.1	23.3	3.0	6.4	2.0
2歳	257	77.0	58.0	59.9	53.3	38.1	20.2	19.5	5.1	5.1	1.6
3歳	255	81.6	63.1	61.6	56.9	38.0	20.8	22.4	1.2	5.1	1.6
4歳	267	80.5	58.1	61.0	54.3	41.9	18.4	18.7	1.9	7.1	2.6
5歳	258	72.9	58.1	49.6	53.5	34.9	17.8	20.9	0.4	8.5	4.3

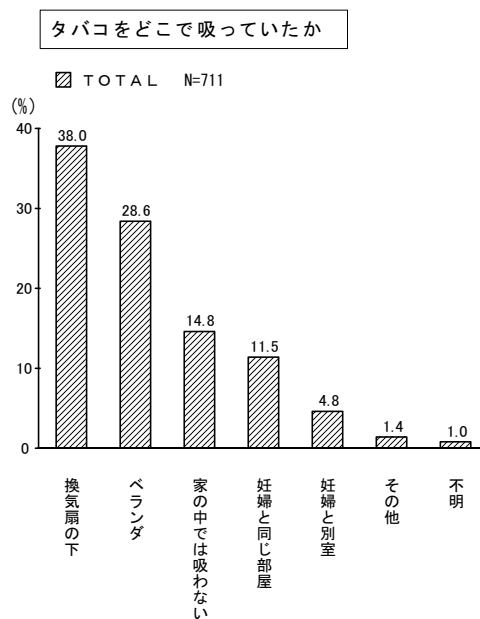
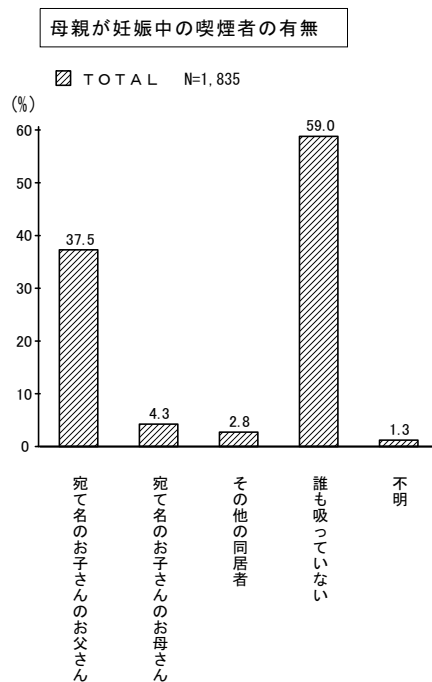
(注) 網掛けは50%以上。また表側の「不明」は除く。

問33 宛名のお子さんのお母さんが妊娠中に、家の中でたばこを吸っている人がいましたか。(複数回答)

問33-1 [問33で2. 3を選択] たばこはどこで吸っていましたか。(複数回答)

妊娠中の喫煙の有無については、「誰も吸っていない」が59.0%で最も多いが、「宛名のお子さんのお父さん」についても37.5%となっている。

喫煙していたと回答した人に、どこで吸っていたかを聞いたところ、「換気扇の下」が38.0%で最も多く、続いて「ベランダ」が28.6%となっている。

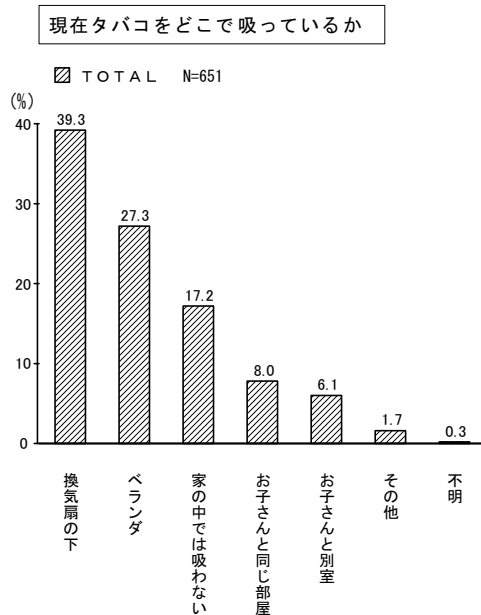
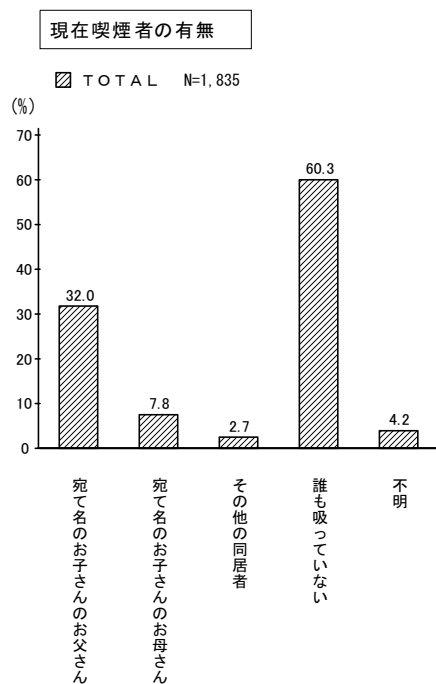


問33-2 現在、家の中でたばこを吸っている人がいますか。(複数回答)

問33-3 [問33-2で1~3を選択] たばこはどこで吸っていましたか。

現在家の中での喫煙の有無については、「誰も吸っていない」が60.3%で最も多いが、続いて「宛名のお子さんのお父さん」が32.0%となっている。

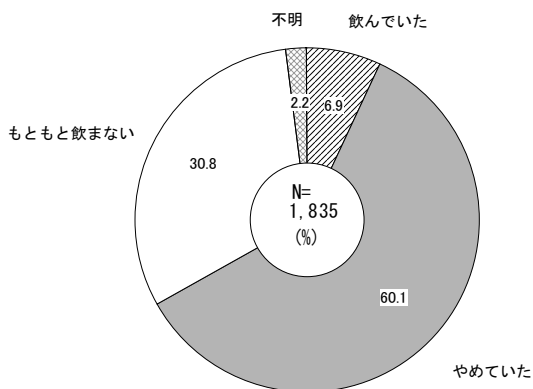
現在喫煙していると回答した人に、どこで吸っているかを聞いたところ、「換気扇の下」が39.3%で最も多く、続いて「ベランダ」が27.3%となっている。



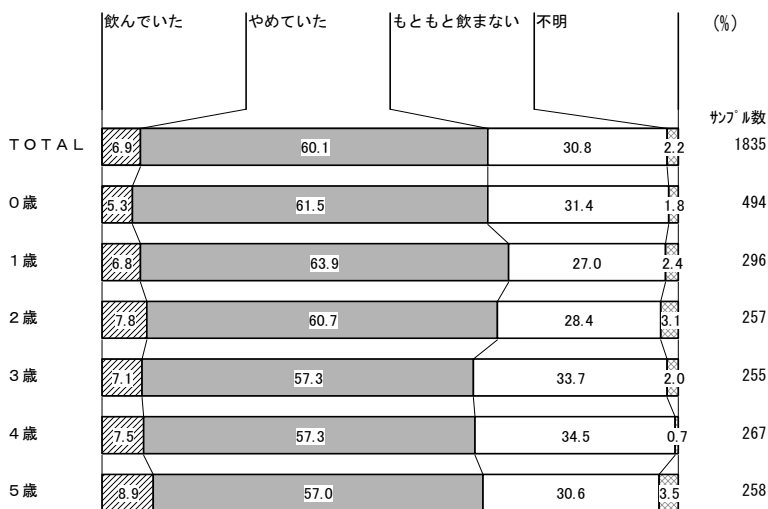
問34 お子さんのお母さんは、妊娠中にお酒を飲んでいましたか。

母親が妊娠中に飲酒の有無について聞いたところ、「やめていた」が60.1%となっている。
 子どもの年齢別に見てみると、いずれの年齢でも「やめていた」が多く、年齢による差は見られない。

母親の妊娠中の飲酒



母親の妊娠中の飲酒（子どもの年齢別）



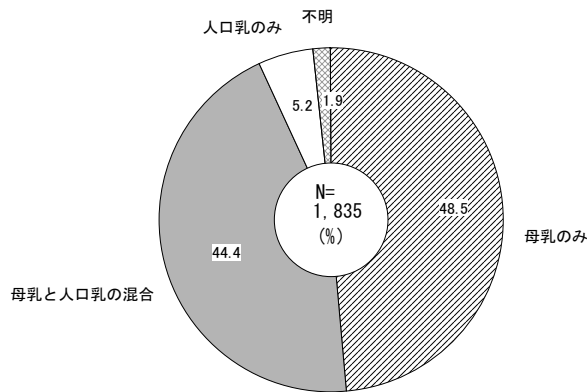
(注) 表側の「不明」は除く。

問35 宛名の子さんのお母さんは、産後1か月時に次のどれをお子さんに与えていましたか。

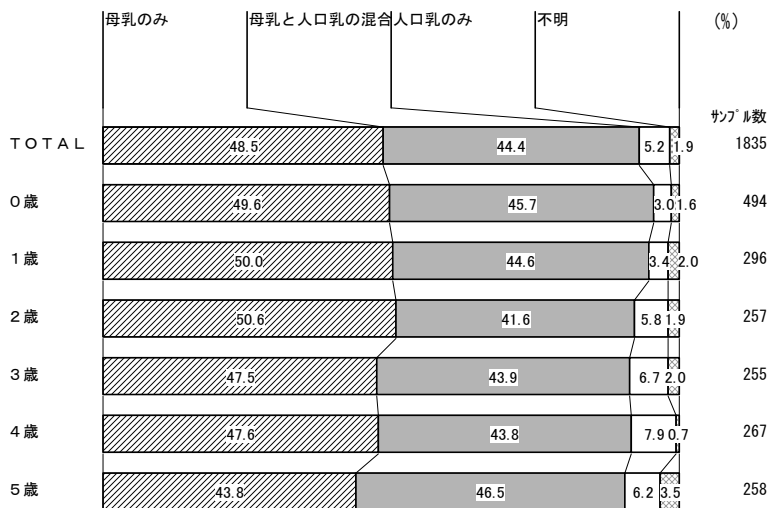
産後1か月時に与えていたものについては「母乳のみ」と「母乳と人工乳の混合」がそれぞれ5割弱となっている。

子どもの年齢別に見てみると、いずれの年齢でも「母乳のみ」と「母乳と人工乳の混合」が拮抗している。

母親が産後一ヶ月時で子どもに与えていたもの



母親が産後一ヶ月時で子どもに与えていたもの（子どもの年齢別）



(注) 表側の「不明」は除く。

問36 (1) 小児科のかかりつけ医を持っていますか。(2) かかりつけ医に満足していますか。(3) かかりつけ医を持っていない理由。

かかりつけ医の有無について見てみると、88.7%が持っている（「はい」と回答している）。
 居住地区別に見てみると、いずれの地区でも持っている割合は大きく、地区による差は見られない。
 子どもの年齢別に見てみると、いずれの年齢でも持っている割合は大きく、年齢による差は見られない。

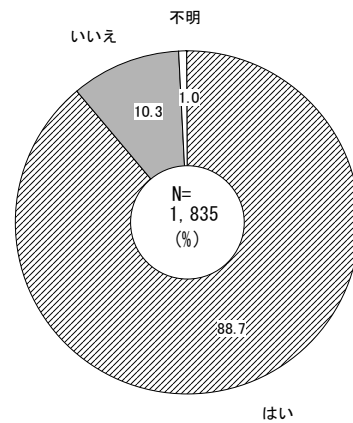
そこで『かかりつけ医を持っている』と回答した人に満足度について聞いたところ、「満足している」が34.9%、「だいたい満足している」が56.4%となっており、合計すると91.3%となる。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも満足度は高くなっている。

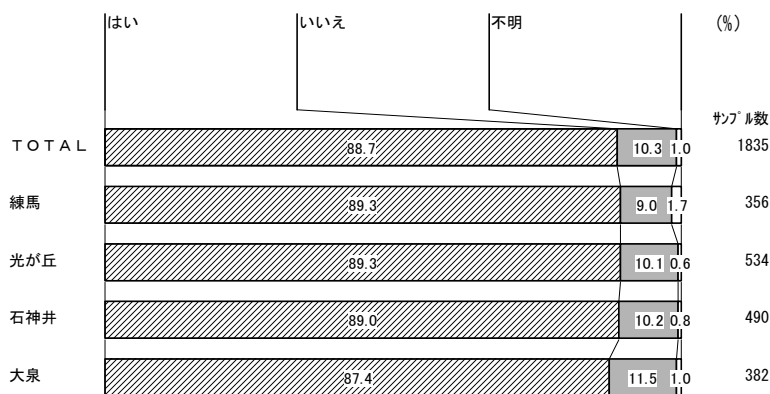
子どもの年齢別に見てみると、いずれの年齢でも満足度が高く、「3歳児」では特に高くなっている。

一方『かかりつけ医を持っていない』と回答している人にその理由を聞いたところ、特に「必要に応じてかかる病院・医院を決めればよいから」が31.2%で最も多く、居住地区別では「石神井」「光が丘」地区で30%を超えている。

小児科かかりつけ医の有無

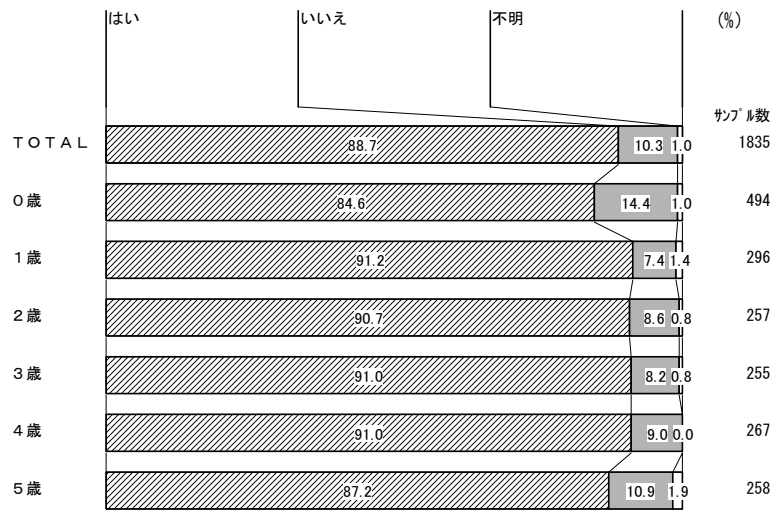


小児科かかりつけ医の有無（居住地区別）



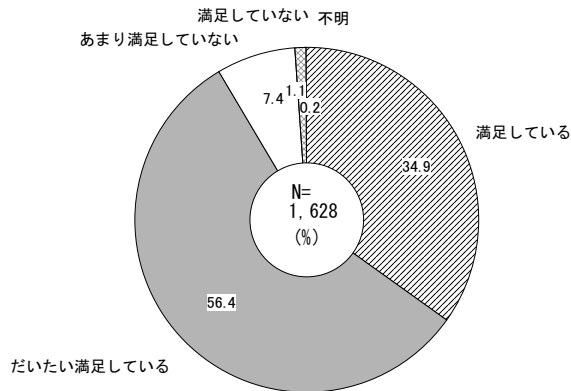
(注) 表側の「不明」は除く。

小児科かかりつけ医の有無（子どもの年齢別）



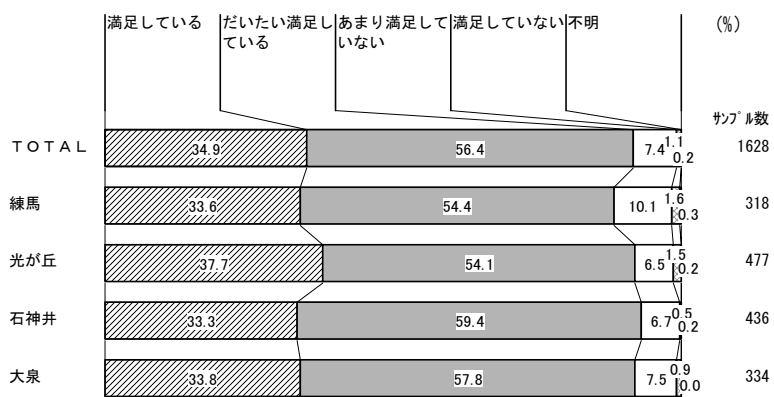
(注) 表側の不明は除く。

小児科かかりつけ医への満足度



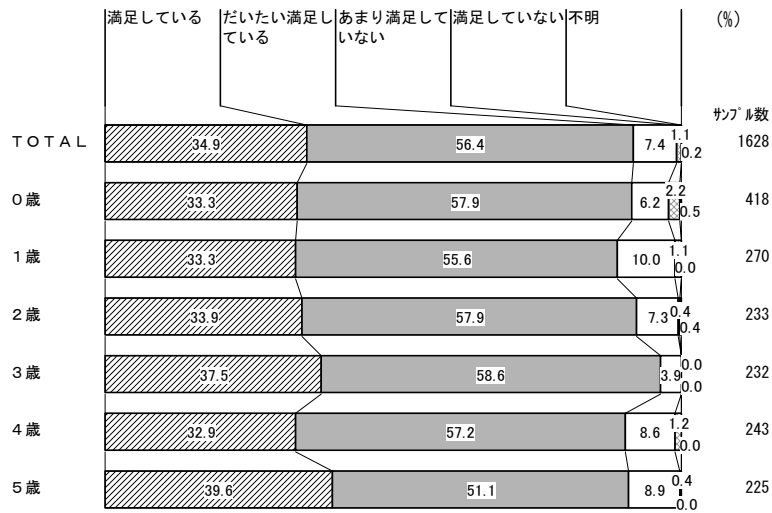
だいたい満足している

小児科かかりつけ医への満足度（居住地区別）



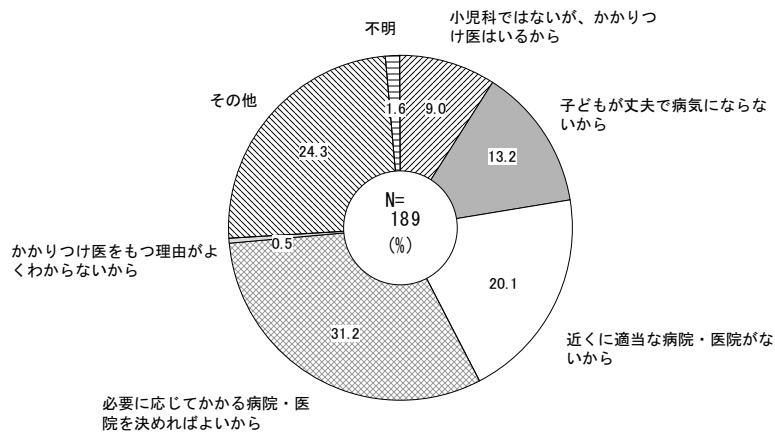
(注) 表側の「不明」は除く。

小児科かかりつけ医への満足度（子どもの年齢別）

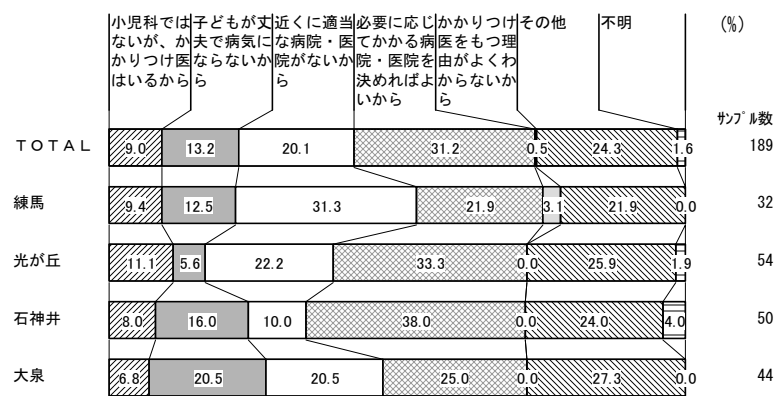


(注) 表側の「不明」は除く。

小児科かかりつけ医を持っていない理由



小児科かかりつけ医がない理由（居住地区別）

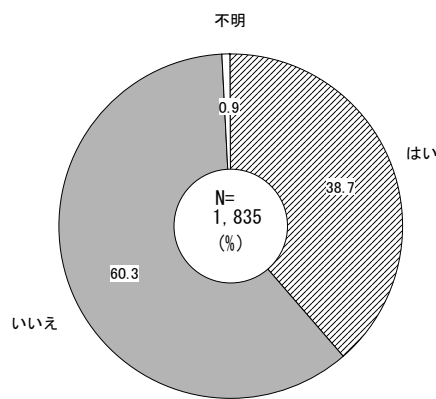


(注) 表側の「不明」は除く。

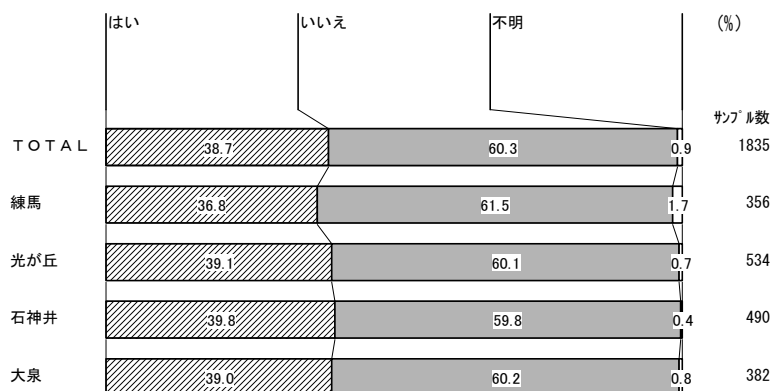
問37 (1) 宛名のお子さんは歯科のかかりつけ医を持っていますか。(2) かかりつけ歯科医では主にどんな内容のことをしていますか。(複数回答)

歯科のかかりつけ医の有無について見てみると、38.7%が持っている（「はい」）と回答している。居住地区別に見てみると、いずれの地区でも4割弱となっており、地区による差は見られない。子どもの年齢別に見てみると、年齢が上がるのに比例してかかりつけ医がいる。そこで『歯医者かかりつけ医を持っている』と回答した人にしてもらうことについて聞いたところ、「むし歯があるかないか見てもらう」が83.4%で最も多く、続いて「フッ素塗布」が71.9%となっている。

歯医者かかりつけ医の有無

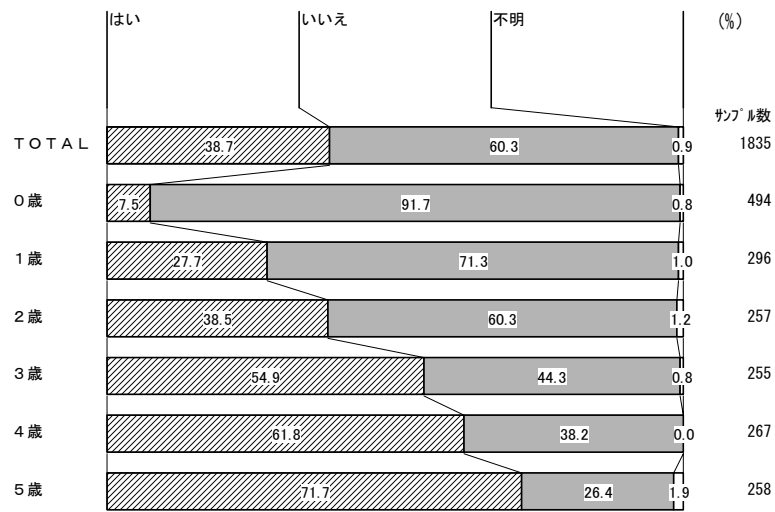


歯医者かかりつけ医の有無（居住地区別）



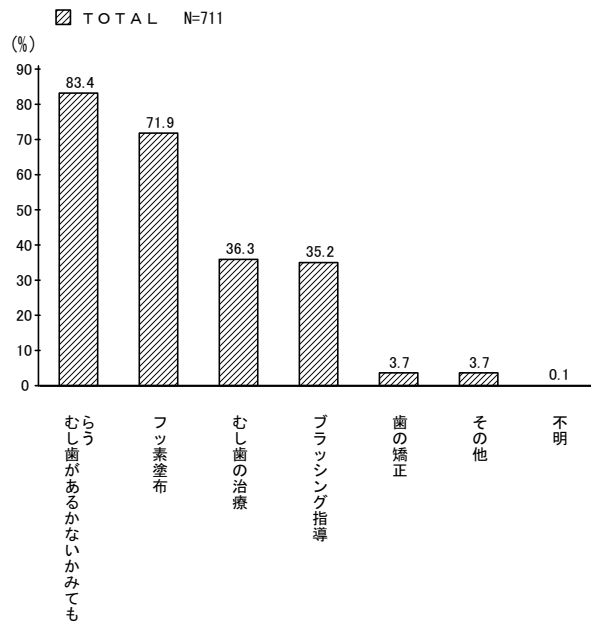
(注) 表側の「不明」は除く。

歯医者かかりつけ医の有無（子どもの年齢別）



(注) 表側の「不明」は除く。

歯医者かかりつけ医にしてもらうこと



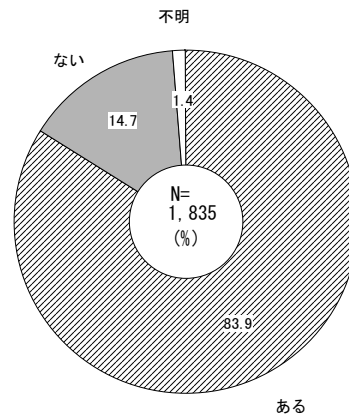
問38 (1) あなたは、お子さんが休日・夜間に具合が悪くなったとき受診できる小児救急医療機関がありますか。(2) また、それはどこですか。(複数回答)

休日・夜間対応の小児救急医療機関の有無について見てみると、83.9%が「ある」と回答している。

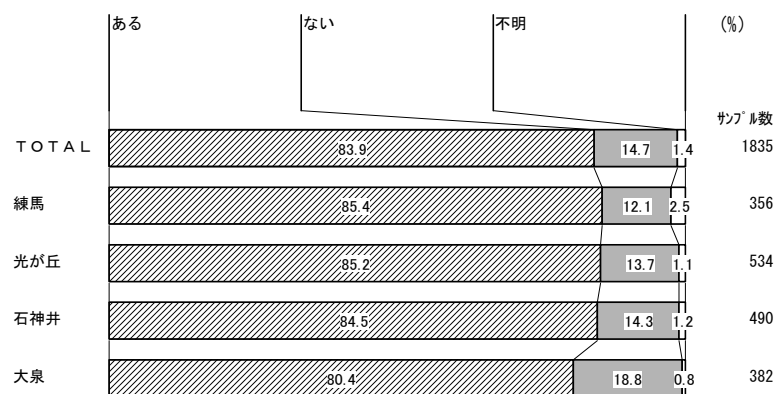
居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「ある」が多くなっている。また、「大泉」地区では他地区と比べると、「ない」がやや多くなっている。

子どもの年齢別に見てみると、いずれの年齢でも認知度が高くなっているが、「0歳児」では「ない」が他年齢より多くなっている。

休日・夜間対応の小児救急医療機関の有無

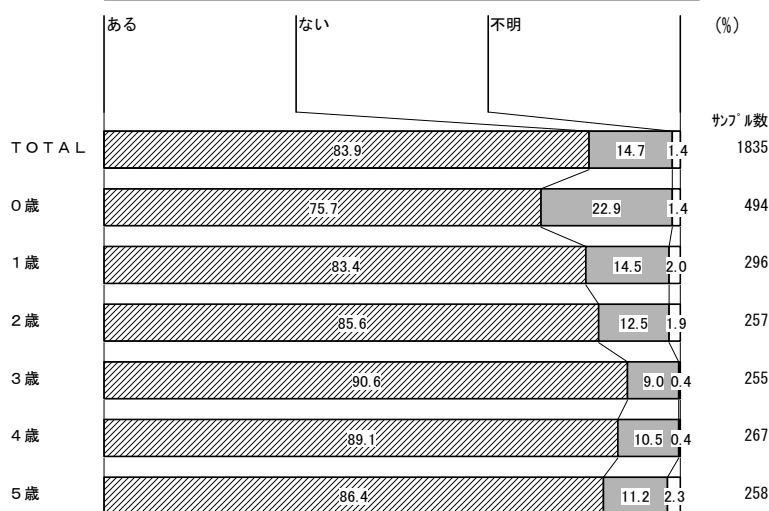


休日・夜間対応の小児救急医療機関の有無 (居住地区別)



(注) 表側の「不明」は除く。

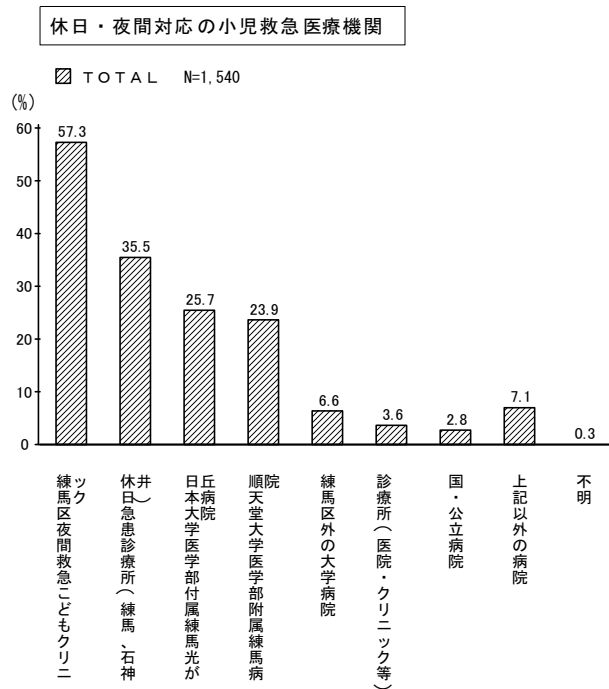
休日・夜間対応の小児救急医療機関の有無 (子どもの年齢別)



(注) 表側の「不明」は除く。

小児救急医療機関が「ある」と回答した人に、その場所について聞いたところ「練馬区夜間救急こどもクリニック」が57.3%で最も多くなっており、続いて「休日急患診療所（練馬、石神井）」が35.5%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「練馬区夜間救急こどもクリニック」が多くなっているが、「光が丘」地区では「日本大学医学部付属練馬光が丘病院」、「石神井」地区では「休日急患診療所（練馬、石神井）」が多くなっている。



休日・夜間対応の小児救急医療機関（居住地区別）

	TOTAL	練馬区夜間救急こどもクリニック	馬、石神井）休日急患診療所（練馬、石神井）	馬光が丘病院	日本大学医学部付属練馬病	順天堂大学医学部付属練馬病	練馬区外の大学病院	診療所（医院・クリニック等）	国・公立病院	上記以外の病院	不明
TOTAL	1540	57.3	35.5	25.7	23.9	6.6	3.6	2.8	7.1	0.3	
練馬	304	80.6	18.4	16.1	16.1	11.8	2.6	1.3	5.9	0.0	
光が丘	455	64.0	15.8	46.8	14.1	7.7	2.6	2.4	4.4	0.2	
石神井	414	38.4	57.0	14.7	36.7	3.6	2.7	3.1	8.0	0.2	
大泉	307	51.5	51.1	21.8	30.9	2.9	7.2	3.9	9.1	0.7	

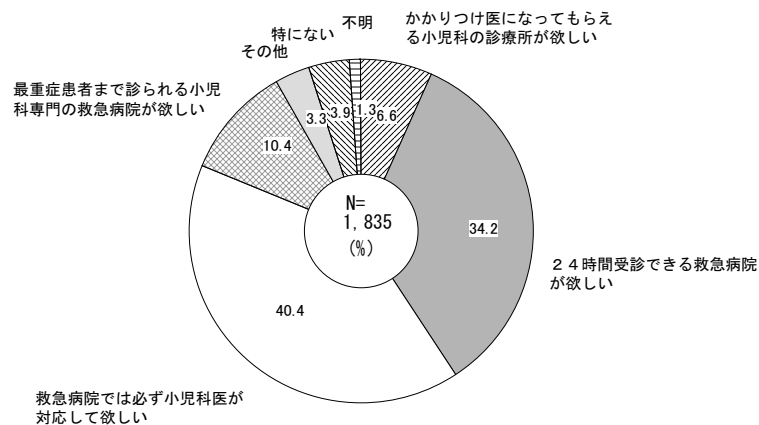
(注) 網掛けは30%以上。また表側の「不明」は除く。

問 3 9 あなたが、お子さんの休日・夜間の救急医療に一番望むことは何ですか。

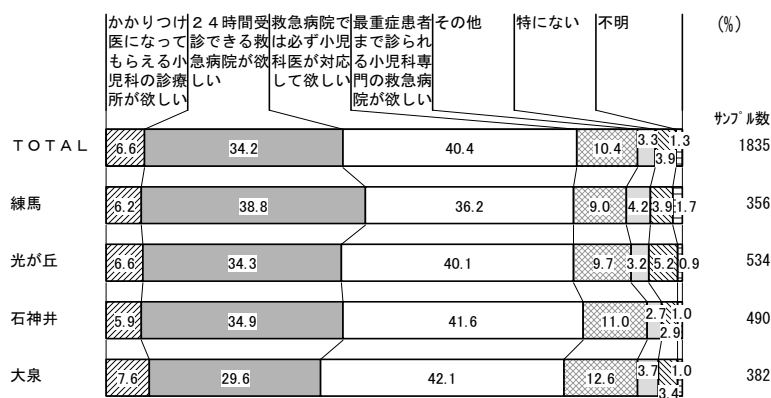
休日・夜間の救急医療に一番望むことについて聞いたところ、「救急病院では必ず小児科医が対応して欲しい」が40.4%で最も多くなっており、続いて「24時間受診できる救急病院が欲しい」が34.2%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「救急病院では必ず小児科医が対応して欲しい」および「24時間受診できる救急病院が欲しい」が多くなっており、地区による大きな差は見られない。

休日・夜間対応の小児救急医療機関に一番望むこと



休日・夜間対応の小児救急医療機関に一番望むこと（居住地区別）



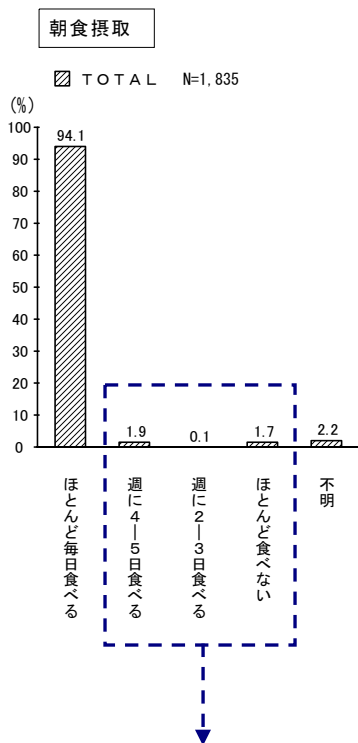
(注) 表側の「不明」は除く。

問40 宛名のお子さんは朝食をとっていますか。宛て名のお子さんが0歳児の場合はお母さんについてお答えください。

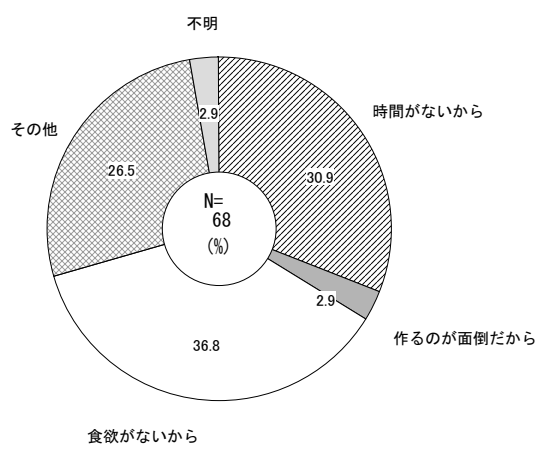
問40-1 その理由は何ですか。

子どもの朝食摂取状況については、「ほとんど毎日食べる」が94.1%となっている。

朝食の摂取について「ほとんど毎日食べる」と回答した人以外に、朝食を摂取しない理由について聞いたところ、「食欲がないから」が36.8%で最も多くなっており、続いて「時間がないから」が30.9%となっている。



朝食をあまり摂取しない理由



問4 1 [1歳以上] お子さんに間食を与えていますか。

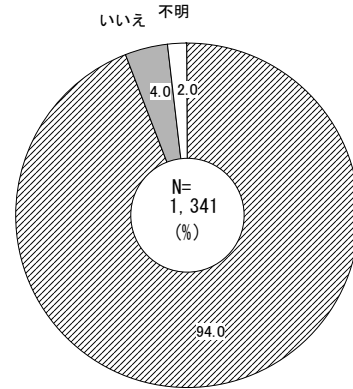
問4 1-1 [1歳以上] 間食ではどのようなものを与えていますか。(3つまで)

子どもの間食の有無について聞いたところ、「はい」が94.0%となっている。

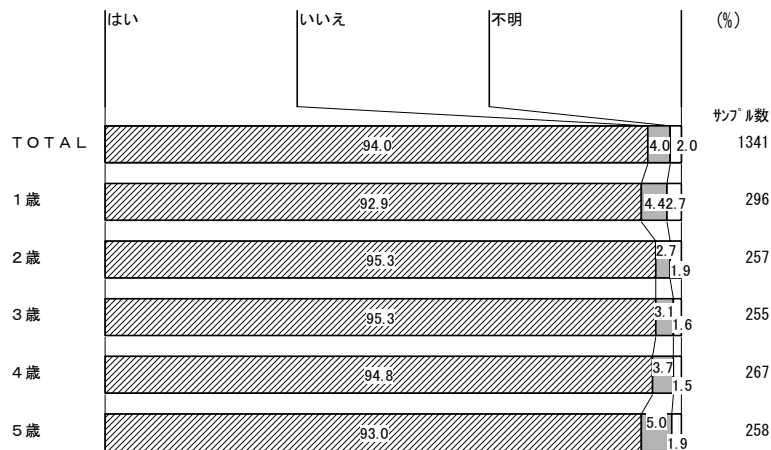
子どもの年齢別に見てみると、いずれの年齢でも9割を超えて間食している。

そこで間食している場合の回数を聞いたところ、平均1.4回であった。

間食摂取

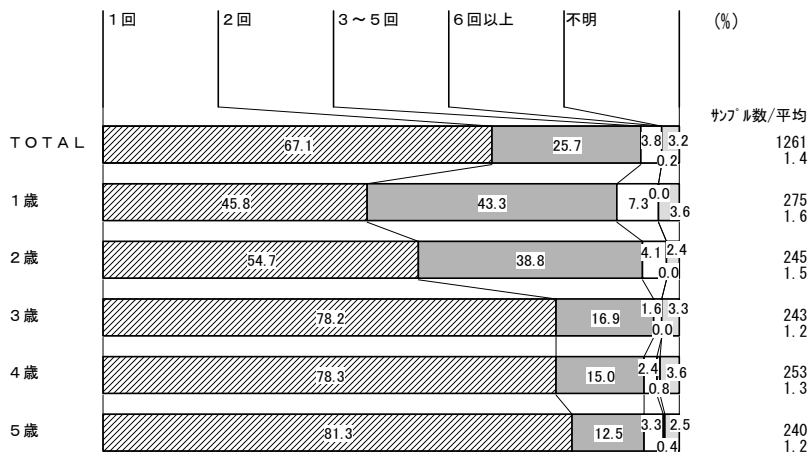


間食摂取 (子どもの年齢別)



(注) 表側の「不明」は除く。

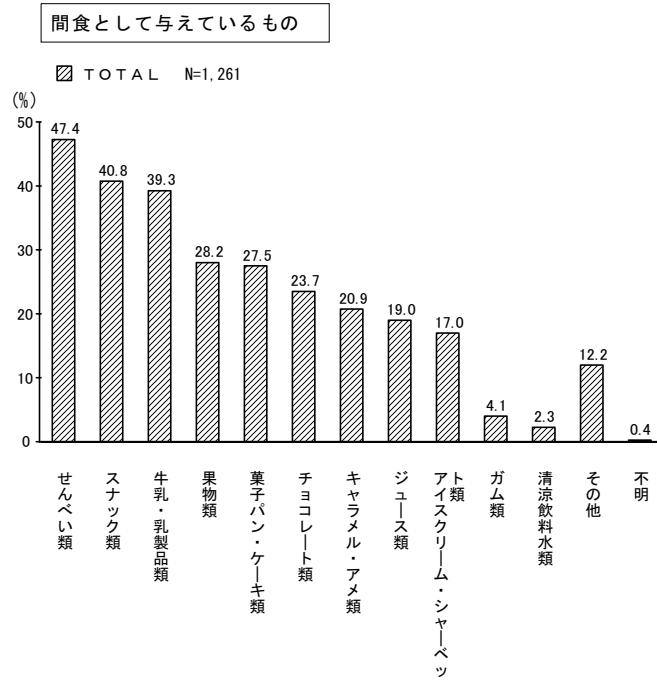
間食を与える頻度 (子どもの年齢別)



(注) 表側の「不明」は除く。

間食で与えているものについて見てみると、「せんべい類」が47.4%で最も多く、続いて「スナック類」が40.8%、「牛乳・乳製品」が39.3%となっている。

子どもの年齢別に見てみると、いずれの年齢でも「せんべい類」が多く、「4歳児」「5歳児」では「スナック類」、「1歳児」「2歳児」では「牛乳・乳製品」も多くなっている。



間食で与えているもの(子どもの年齢別)

	TOTAL	せんべい類	スナック類	牛乳・乳製品類	果物類	菓子パン・ケーキ類	チョコレート類	キャラメル・アメ類	ジュース類	アイスクリーム・シャーベット類	ガム類	清涼飲料水類	その他	不明
TOTAL	1261	47.4	40.8	39.3	28.2	27.5	23.7	20.9	19.0	17.0	4.1	2.3	12.2	0.4
1歳	275	54.2	31.3	49.8	41.8	26.9	13.8	14.2	23.3	10.2	0.7	1.5	14.2	0.4
2歳	245	49.0	33.9	42.0	29.0	25.3	20.4	26.1	23.7	16.3	3.3	2.0	11.0	0.0
3歳	243	46.1	39.9	37.9	23.9	26.3	30.5	21.4	16.9	23.0	3.7	0.4	15.6	0.4
4歳	253	41.1	46.2	37.5	24.9	30.4	26.9	19.4	17.4	18.6	8.3	4.3	9.9	0.4
5歳	240	46.7	54.2	28.3	19.6	27.9	28.8	24.6	13.3	17.9	5.0	3.3	9.6	0.8

(注) 網掛けは40%以上。表側の「不明」は除く。

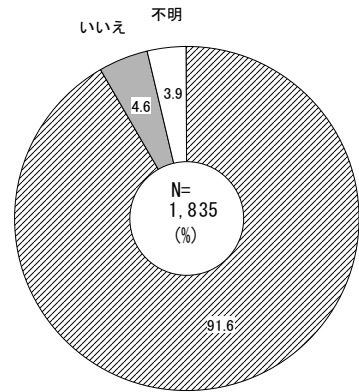
問4 2 宛て名のお子さんの事故防止対策を実施していますか。
問4 2-1 どのような事故防止対策を実施していますか。(複数回答)

子どもの事故防止対策の実施について聞いたところ、「はい」が91.6%となっている。

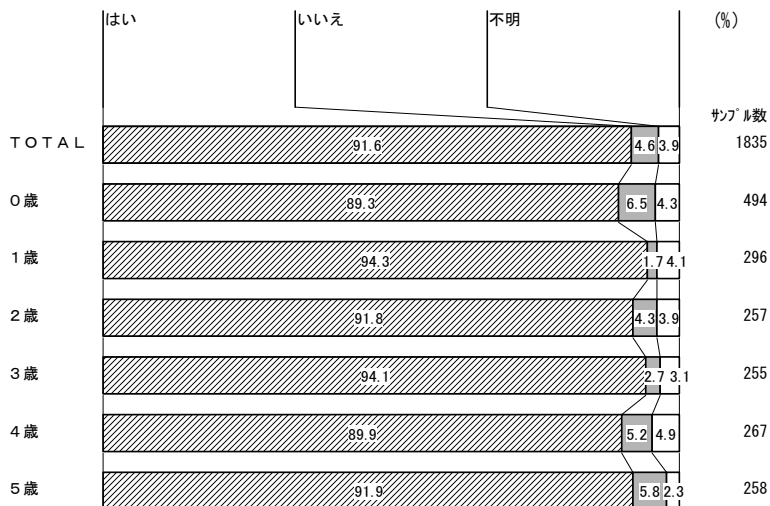
子どもの年齢別に見てみると、いずれの年齢でも9割前後が「はい」と回答している。

居住地区別に聞いたところ、いずれの地区でも9割以上が「はい」と回答している。

事故防止対策実施の有無

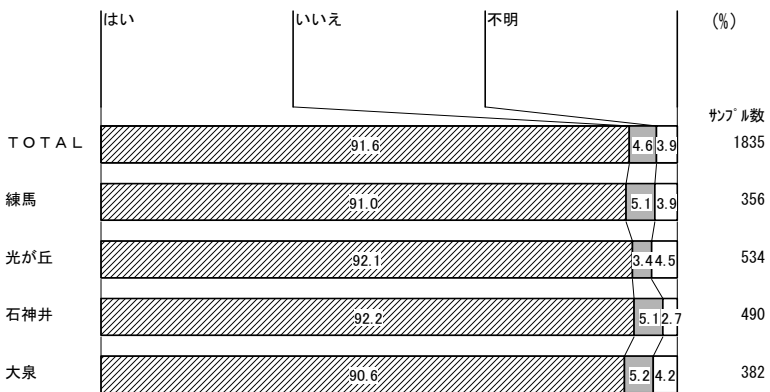


事故防止対策実施の有無 (子どもの年齢別)



(注) 表側の「不明」は除く。

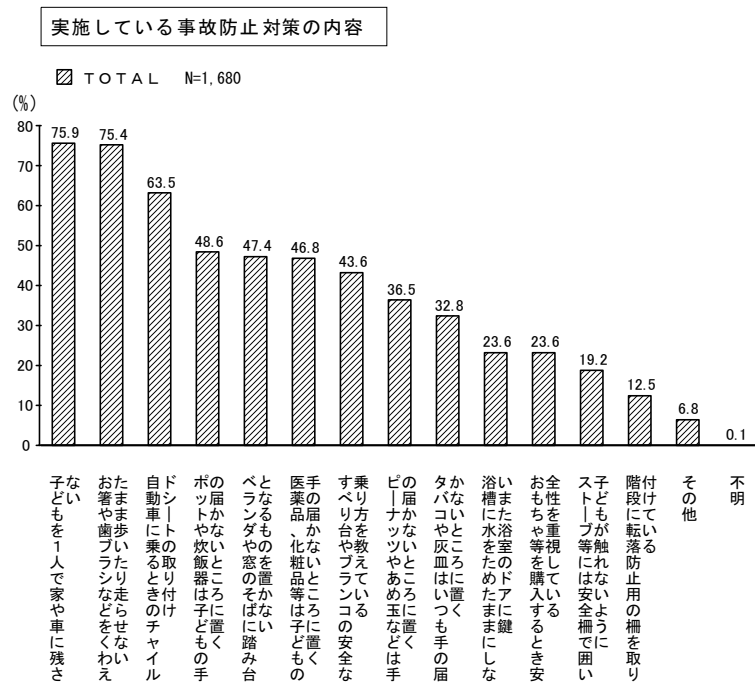
事故防止対策実施の有無 (居住地区別)



(注) 表側の「不明」は除く。

子どもの事故防止対策の実施について「はい」と回答した人に、どのような事故防止対策をしているのかについて聞いたところ、「子どもを1人で家や車に残さない」が75.9%で最も多く、続いて「お箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩いたり走らせない」が75.4%、「自動車に乗るときのチャイルドシートの取り付け」が63.5%となっている。

子どもの年齢別に見ると、いずれの年齢でもおよそ「子どもを1人で家や車に残さない」「お箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩いたり走らせない」「自動車に乗るときのチャイルドシートの取り付け」が多くなっている。



実施している事故防止対策の内容(子どもの年齢別)

	TOTAL	子どもを1人で家や車に残さない	お箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩いたり走らせない	自動車に乗るときのチャイルドシートの取り付け	ポットや炊飯器は子どもの手の届かないところに置く	ベランダや窓のそばに踏み台となるものを置かない	医薬品、化粧品等は子どもの手の届かないところに置く	乗り方を教えている	すべり台やブランコの安全な乗り方を教えている	ビーンツやあめ玉などは手の届かないところに置く	タバコや灰皿はいつも手の届かないところに置く	いまた浴室のドアに鍵	全性を重視している	おもちゃ等を購入するとき安	子どもが触れないようにストープ等には安全柵で囲い	付いている階段に転落防止用の柵を取り	その他	不明
TOTAL	1680	75.9	75.4	63.5	48.6	47.4	46.8	43.6	36.5	32.8	23.6	23.6	19.2	12.5	6.8	0.1		
0歳	441	81.9	47.8	68.5	58.5	36.1	59.9	18.6	55.8	39.0	25.6	34.5	26.3	12.9	6.6	0.2		
1歳	279	83.5	77.8	64.2	55.9	54.1	57.0	47.3	50.9	45.2	30.8	25.8	24.0	19.4	5.7	0.0		
2歳	236	77.5	89.4	61.9	53.4	50.8	50.4	56.8	36.9	37.7	30.9	23.3	18.6	11.0	8.1	0.0		
3歳	240	72.5	85.8	63.8	43.3	52.5	37.9	51.7	28.3	24.2	18.8	16.7	11.7	12.9	5.4	0.4		
4歳	240	67.1	92.1	59.6	34.6	50.4	35.4	58.3	15.8	25.0	19.2	17.5	14.6	9.2	8.8	0.0		
5歳	237	65.8	83.5	59.9	36.3	48.9	27.8	49.4	13.1	18.6	12.2	13.5	12.2	8.4	6.8	0.0		

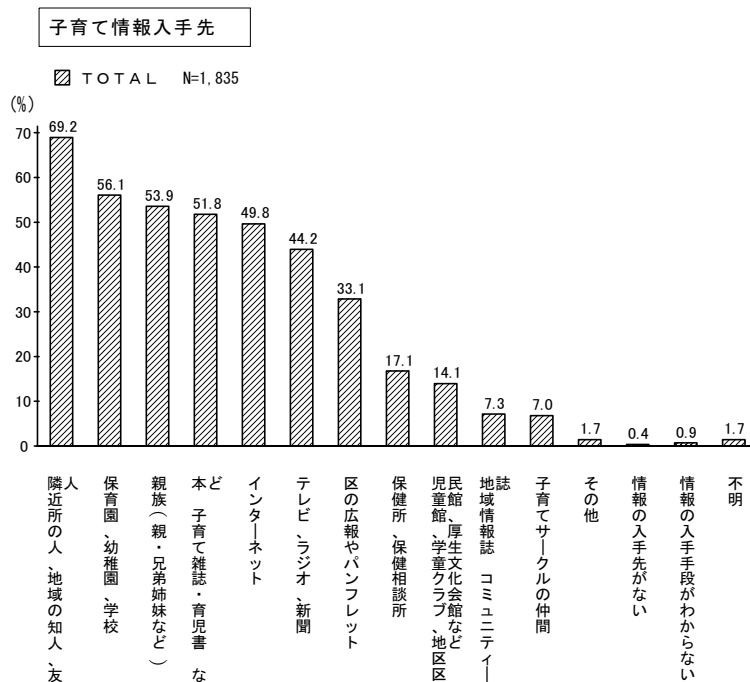
(注) 網掛けは50%以上。表側の「不明」は除く。

(11) 子育てに関する情報、相談、活動について

- 問43 あなたは子育てに関する情報を、どのようにして入手していますか。(複数回答)
 問44 あなたは身近な地域で、子育てに関する悩みや不安などを相談できるのは誰ですか。(複数回答)

子育て情報の入手先について見てみると、「隣近所の人、地域の知人、友人」が69.2%で最も多く、続いて「保育園、幼稚園、学校」が56.1%、「親族(親・兄弟姉妹など)」が53.9%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「隣近所の人、地域の知人、友人」「保育園、幼稚園、学校」「親族(親・兄弟姉妹など)」が多くなっているが、「練馬」「光が丘」地区では「本(子育て雑誌・育児書)など」「インターネット」なども多くなっている。



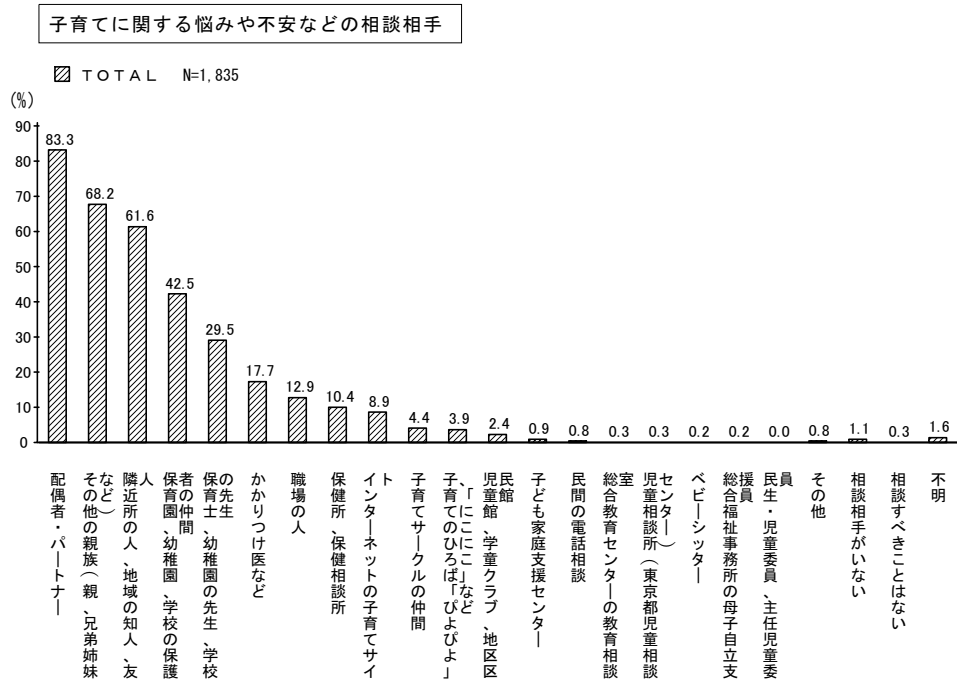
子育て情報入手先(居住地区別)

	TOTAL	隣近所の人、地域の知人、友人	保育園、幼稚園、学校	親族(親・兄弟姉妹など)	本(子育て雑誌・育児書)など	インターネット	テレビ、ラジオ、新聞	区の広報やパンフレット	保健所、保健相談所	児童館、厚生文化会館など	地域情報誌(コミュニティ誌)	子育てサークルの仲間	その他	情報の入手先がない	情報の入手手段がわからない	不明
TOTAL	1835	69.2	56.1	53.9	51.8	49.8	44.2	33.1	17.1	14.1	7.3	7.0	1.7	0.4	0.9	1.7
練馬	356	70.2	53.7	53.4	54.5	55.3	44.7	33.4	18.3	11.8	6.7	5.9	1.7	0.6	0.8	2.0
光が丘	534	71.0	56.7	54.3	53.0	50.2	42.7	32.8	19.1	17.8	7.9	6.9	1.1	0.2	0.7	2.2
石神井	490	66.9	58.0	53.5	48.6	48.6	45.7	31.6	14.3	14.1	7.3	8.2	2.7	0.8	0.8	1.2
大泉	382	69.6	56.5	54.5	49.7	44.5	44.2	34.8	15.4	11.8	7.3	6.8	1.8	0.3	1.3	1.3

(注) 網掛けは50%以上。表側の「不明」は除く。

子育てに関する悩みや不安などの相談相手について見てみると、「配偶者・パートナー」が83.3%で最も多く、続いて「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」が68.2%、「隣近所の人、地域の知人、友人」が61.6%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「配偶者・パートナー」「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」「隣近所の人、地域の知人、友人」が多く、地区により大きな差は見られない。



子育てに関する悩みや不安などの相談相手（居住地区別）

	TOTAL	配偶者・パートナー	その他の親族（親、兄弟姉妹など）	隣近所の人、地域の知人、友人	保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間	保育士、幼稚園の先生、学校の先生	かかりつけ医など	職場の人	保健所、保健相談所	インターネットの子育てサイト	子育てサークルの仲間	子育てのひろば「びよびよ」	児童館、学童クラブ、地区児童館	子ども家庭支援センター	民間の電話相談	総合教育センターの教育相談室	児童相談所（東京都児童相談センター）	ベビーシッター	総合福祉事務所の母子自立支援員	民生・児童委員、主任児童委員	その他	相談相手がない	相談すべきことはない	不明
TOTAL	1835	83.3	68.2	61.6	42.5	29.5	17.7	12.9	10.4	8.9	4.4	3.9	2.4	0.9	0.8	0.3	0.3	0.2	0.2	0.0	0.8	1.1	0.3	1.6
練馬	356	82.3	69.7	66.0	42.4	31.2	18.8	13.8	11.0	9.6	3.4	2.8	2.2	0.6	0.6	0.3	0.8	0.6	0.0	0.0	0.6	0.8	0.0	1.7
光が丘	534	82.8	68.2	60.3	41.6	31.8	17.4	12.7	12.7	9.7	4.3	3.7	2.6	1.3	0.6	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	1.1	0.2	0.4	2.4
石神井	490	84.9	68.2	59.8	44.7	28.6	16.7	12.7	8.0	7.6	5.9	5.9	2.7	1.0	1.0	0.4	0.2	0.2	0.0	0.0	0.8	1.4	0.6	1.2
大泉	382	83.5	67.5	62.8	41.6	27.0	17.0	13.1	9.4	8.9	3.7	1.6	1.6	0.5	1.0	0.5	0.0	0.3	0.5	0.0	0.8	2.1	0.3	0.8

（注）網掛けは50%以上。表側の「不明」は除く。

問45 あなたは子育てに関するサークルなど、自主的な活動に参加していますか。

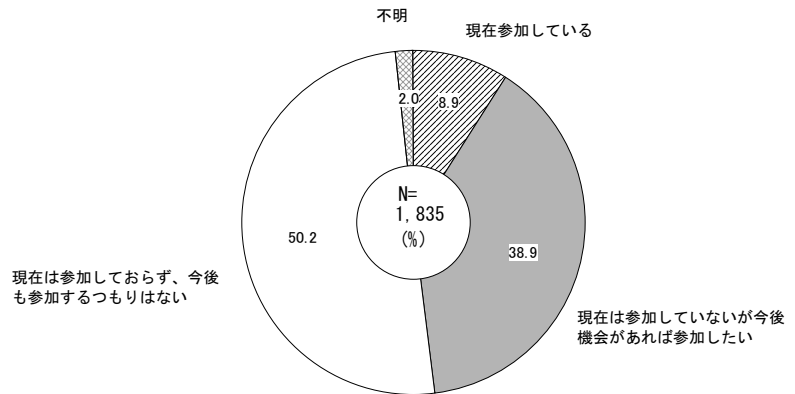
問45-1 自主的な活動を進めていくうえで、行政に行きたく望む支援はどのようなことですか。(複数回答)

子育てサークルなど自主的活動への参加については、「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が50.2%で、「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が38.9%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が多く、続いて「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」となっている。

不安感や負担感の有無タイプ別で見ると、「不安や負担を感じる」タイプがやや参加意向が高い。

自主的活動への参加



自主的な活動への参加 (居住地区別)

居住地区	現在参加している (%)	現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい (%)	現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない (%)	不明 (%)	サンプル数
TOTAL	8.9	38.9	50.2	2.0	1835
練馬	8.1	38.5	51.1	2.2	356
光が丘	8.6	39.1	50.0	2.2	534
石神井	9.6	37.8	51.0	1.6	490
大泉	9.7	40.8	47.6	1.8	382

(注) 表側の「不明」は除く。

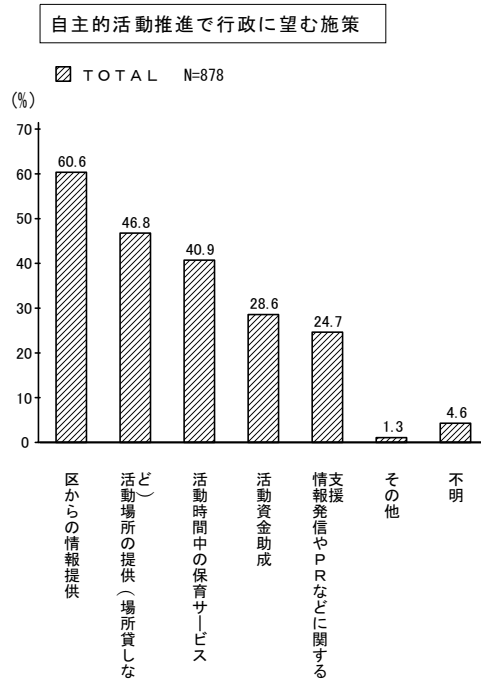
自主的な活動への参加 (子育てに関する不安感・負担感タイプ別)

不安感・負担感タイプ	現在参加している (%)	現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい (%)	現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない (%)	不明 (%)	サンプル数
TOTAL	8.9	38.9	50.2	2.0	1835
不安や負担を感じる	9.4	40.4	48.6	1.6	967
不安や負担などは感じない	8.4	37.8	52.1	1.7	641
その他	7.9	35.5	53.2	3.4	203

(注) 表側の「不明」は除く。

自主的な活動を進めていく上で、行政への支援要望について聞いたところ、「区からの情報提供」が60.6%で最も多く、続いて「活動場所の提供（場所貸しなど）」が46.8%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「区からの情報提供」または「活動場所の提供（場所貸しなど）」が多く、「石神井」地区では「活動時間中の保育サービス」も他の地区と比べてやや多くなっている。



自主的活動推進で行政に望む施策(居住地区別)

(%)

	TOTAL	区からの情報提供	活動場所の提供（場所貸しなど）	活動時間中の保育サービス	活動資金助成	支援発信やPRなどに関する	その他	不明
TOTAL	878	60.6	46.8	40.9	28.6	24.7	1.3	4.6
練馬	166	62.7	46.4	41.0	26.5	22.3	0.6	4.8
光が丘	255	61.2	44.7	39.6	29.4	26.3	1.2	5.5
石神井	232	57.3	48.7	42.7	27.6	23.7	0.9	3.0
大泉	193	61.7	47.7	38.9	31.6	24.9	2.6	5.2

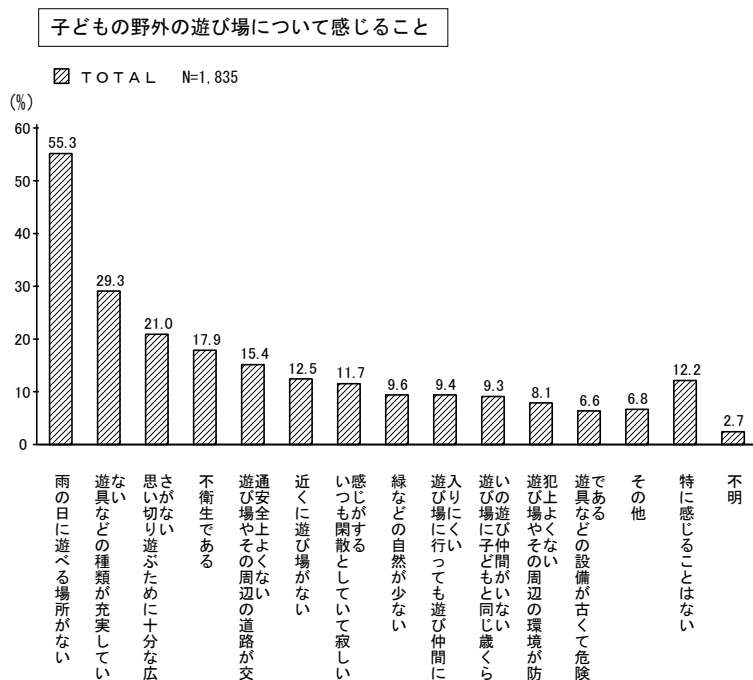
(注) 網掛けは40%以上。表側の「不明」は除く。

(12) 子どもの遊び場、外出時の困りごとについて

問46 あなたは家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。(3つまで)
 問47 あなたはお子さんとの外出の際、困ると感じたことや困ったと感じたことはありますか。(3つまで)

子どもの屋外の遊び場について感じることを聞いたところ、「雨の日に遊べる場所がない」が55.3%で最も多く、続いて「遊具などの種類が充実していない」が29.3%、「思い切り遊ぶために十分な広さがない」が21.0%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「雨の日に遊べる場所がない」が最も多くなっているが、「石神井」「大泉」地区では「遊具などの種類が充実していない」がやや多くなっている。



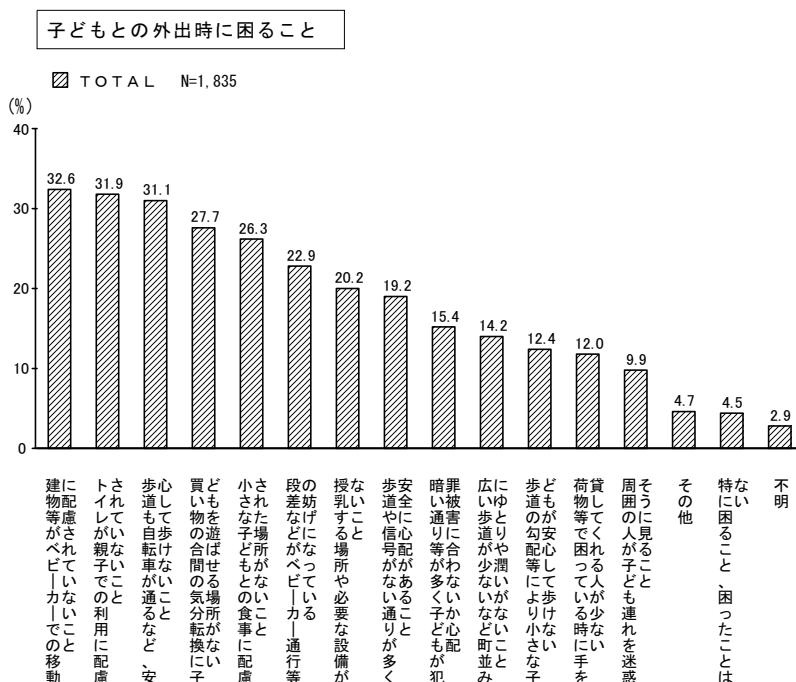
子どもの野外の遊び場について感じること (居住地区別)

	TOTAL	雨の日に遊べる場所がない	遊具などの種類が充実していない	広さがない	思い切り遊ぶために十分な広さがない	不衛生である	交通安全上よくない	遊び場やその周辺の道路が	近くに遊び場がない	いつも閑散としていて寂しい感じがする	緑などの自然が少ない	遊び場に行っても遊び仲間に入りにくい	遊び場に子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない	遊び場やその周辺の環境が防犯上よくない	遊具などの設備が古くて危険である	その他	特に感じることはない	不明
TOTAL	1835	55.3	29.3	21.0	17.9	15.4	12.5	11.7	9.6	9.4	9.3	8.1	6.6	6.8	12.2	2.7		
練馬	356	61.2	27.8	24.2	22.8	12.9	12.4	11.8	15.4	8.7	9.3	10.1	5.6	8.4	9.3	2.2		
光が丘	534	50.4	23.6	16.1	18.2	14.8	9.2	8.6	7.7	8.6	7.5	8.2	6.2	6.9	15.9	3.9		
石神井	490	56.3	30.4	23.1	16.1	15.3	13.3	10.0	9.2	8.4	9.2	6.7	7.8	6.1	12.2	1.4		
大泉	382	57.3	37.2	21.7	16.2	18.1	16.8	16.0	7.9	12.0	10.7	7.9	6.8	5.5	10.7	2.4		

(注) 網掛けは30%以上。表側の「不明」は除く。

子どもと外出の際の困りごとについては、「建物などがベビーカーでの移動に配慮されていないこと」が32.6%で最も多く、続いて「トイレにオムツ替えなど利用に配慮されていないこと」が31.9%、「歩道も自転車が通るなど、安心して歩けないこと」が31.1%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「建物などがベビーカーでの移動に配慮されていないこと」「トイレにオムツ替えなど利用に配慮されていないこと」「歩道も自転車が通るなど、安心して歩けないこと」が多くなっているが、「石神井」「大泉」地区では「買い物の合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない」などが他の地区と比べて多くなっている。



子どもと外出時に困ること（居住地区別）

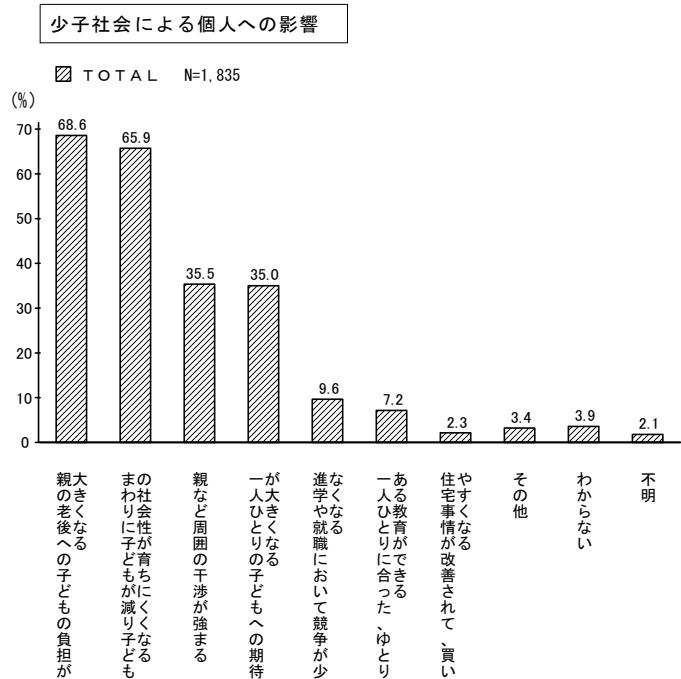
	TOTAL	32.6	31.9	31.1	27.7	26.3	22.9	20.2	19.2	15.4	14.2	12.4	12.0	9.9	4.7	4.5	2.9
TOTAL	1835	32.6	31.9	31.1	27.7	26.3	22.9	20.2	19.2	15.4	14.2	12.4	12.0	9.9	4.7	4.5	2.9
練馬	356	37.4	32.9	31.5	28.9	27.8	26.1	23.3	12.9	15.7	16.0	13.2	10.4	9.6	6.5	3.9	2.2
光が丘	534	31.8	31.8	31.1	20.6	26.6	22.3	18.5	18.4	14.0	10.7	12.4	12.4	11.6	4.3	5.4	3.6
石神井	490	33.5	33.9	30.4	31.4	29.8	21.0	21.2	19.0	15.5	15.5	10.8	12.2	9.8	4.7	4.3	2.0
大泉	382	28.3	27.5	33.8	31.4	21.2	24.6	19.1	26.7	16.8	15.7	14.4	11.5	8.6	3.7	4.5	3.1

(注) 網掛けは30%以上。表側の「不明」は除く。

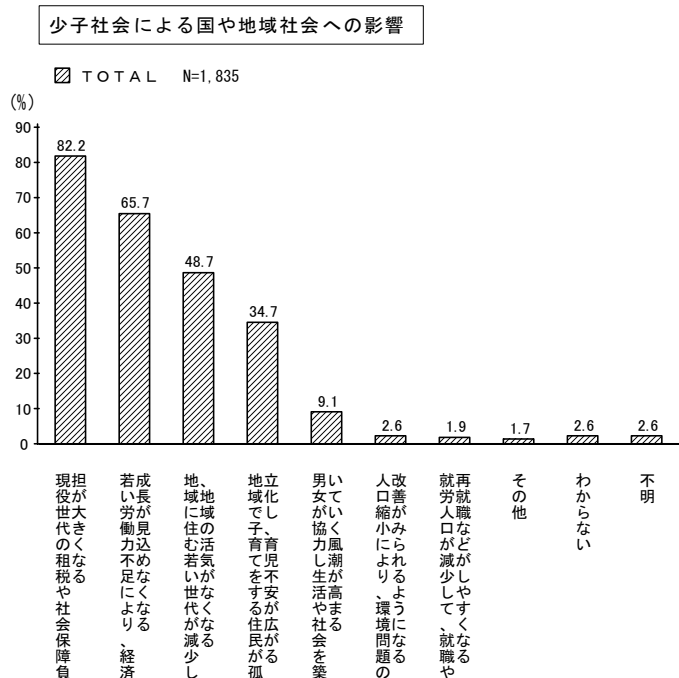
(13) 少子社会に対する考え方について

- 問48** あなたは、少子社会（＝出生率が低下し、子どもの数が減ることにより、将来的には人口規模の縮小が考えられる社会）が、個人の生活にどのような影響を与えますか。（3つまで）
- 問49** あなたは、少子社会が国や地域社会にはどのような影響を与えますか。（3つまで）

少子社会の個人生活への影響について見てみると、「親の老後への子どもの負担が大きくなる」が68.6%で最も多く、続いて「まわりに子どもが減り子どもの社会性が育ちにくくなる」が65.9%、「親など周囲の干渉が強まる」が35.5%となっている。



少子社会による国、地域社会への影響について見てみると、「現役世代の租税や社会保障負担が大きくなる」が82.2%で最も多く、続いて「若い労働力不足により、経済成長が見込めなくなる」が65.7%、「地域に住む若い世代が減少し、地域の活力がなくなる」が48.7%となっている。



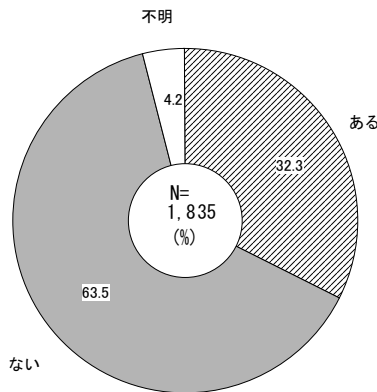
(14) 行政サービス要望について

問50 あなたは出産、育児に関する区の担当者の対応について、不満に思ったことはありますか。
 問50-1 どのような点に不満を感じましたか。(複数回答)
 問51 あなたは親と子が健やかに育ち合うようにするために、子育て支援施策に対して、行政としてどこに力を入れていくといいと思いますか。(複数回答)

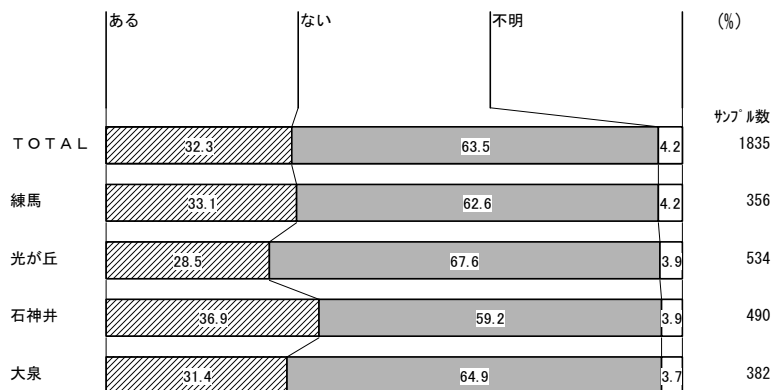
子育てに関する担当者の対応への不満について見てみると、「ある」は32.3%、「ない」は63.5%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「ある」は3割前後となっている。

出産、育児に関する区担当者への不満



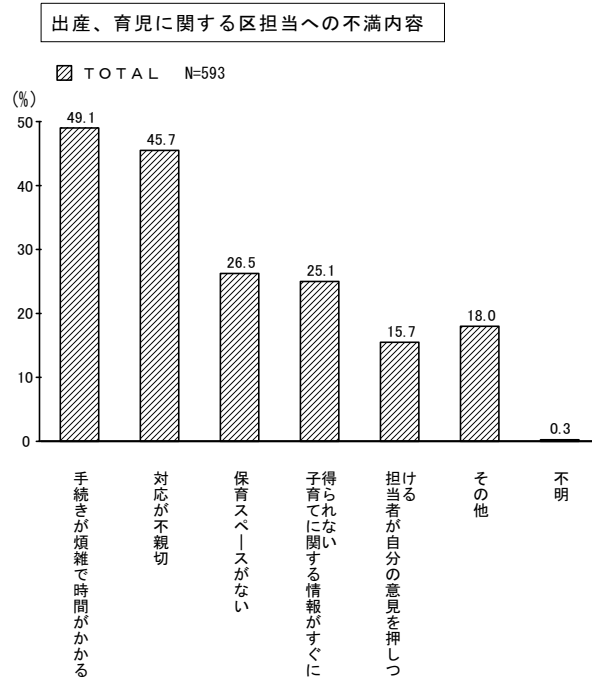
出産、育児に関する区担当者への不満 (居住地区別)



(注) 表側の「不明」は除く。

そこで不満に思った内容について見てみると、「手続きが煩雑で時間がかかる」が49.1%で最も多くなっており、続いて「対応が不親切」が45.7%となっている。

居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「手続きが煩雑で時間がかかる」または「対応が不親切」が多くなっているが、「光が丘」地区では「対応が不親切」が他の地区と比べて多くなっている。



出産、育児に関する区担当への不満内容（居住地区別）

	TOTAL	手続きが煩雑で時間がかかる	対応が不親切	保育スペースがない	子育てに関する情報がすぐに得られない	担当者が自分の意見を押しつける	その他	不明
TOTAL	593	49.1	45.7	26.5	25.1	15.7	18.0	0.3
練馬	118	50.0	39.0	31.4	22.0	11.0	15.3	0.0
光が丘	152	43.4	53.3	23.7	23.0	17.1	16.4	0.0
石神井	181	46.4	43.6	25.4	28.2	16.0	21.0	1.1
大泉	120	60.8	47.5	28.3	25.0	19.2	15.8	0.0

(注) 網掛けは40%以上。表側の「不明」は除く。

子育て支援要望について見てみると、「犯罪に巻き込まれないよう、防犯対策を強化して欲しい」が71.3%で最も多く、続いて「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」が62.4%、「保育園や幼稚園にかかる費用負担を軽減して欲しい」が57.2%となっている。

前期調査(平成15年度)では、「犯罪に巻き込まれないよう、防犯対策を強化して欲しい」が75.7%で最も多く、続いて「安心して子どもが医療機関にかかる体制の整備」が54.1%、「交通事故に遭わないよう交通安全対策を強化して欲しい」が53.7%となっており、全体的に安心・安全に関する要望が強い。

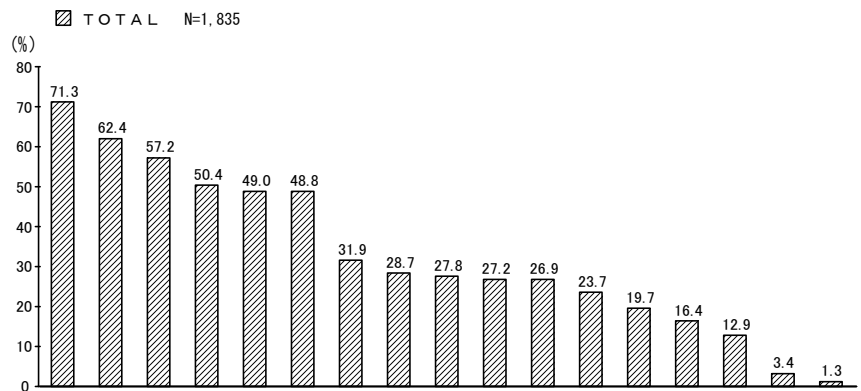
居住地区別に見てみると、いずれの地区でも「犯罪に巻き込まれないよう、防犯対策を強化して欲しい」が最も多くなっているが、「練馬」「石神井」地区では「保育園を増やしたり、利用日数等を拡充して欲しい」が他の地区と比べて多くなっている。

子どもの年齢別に見てみると、いずれの年齢でも「犯罪に巻き込まれないよう、防犯対策を強化して欲しい」が多く、「0歳児」については「保育園を増やしたり、利用日数等を拡充して欲しい」が多くなっている。

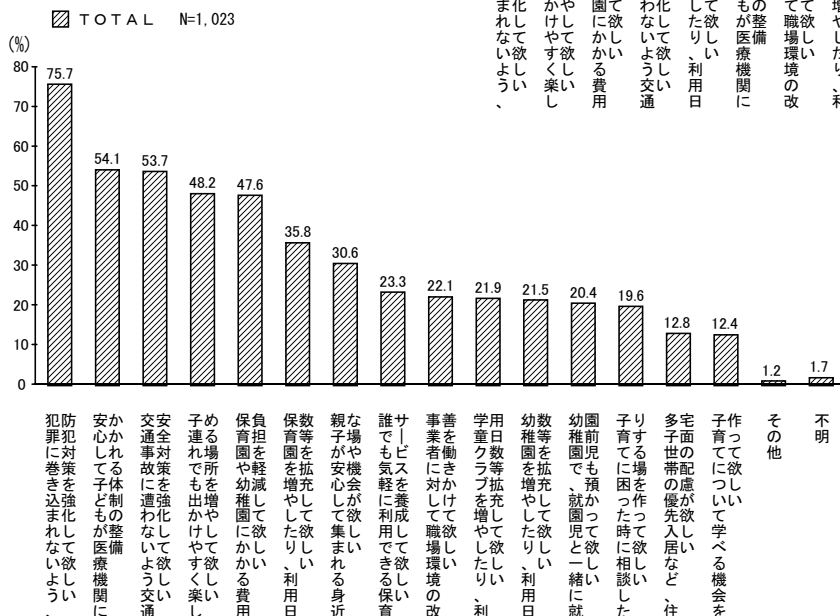
同居・近居状況別に見てみると、いずれの場合でも「犯罪に巻き込まれないよう、防犯対策を強化して欲しい」「安心して子どもが医療機関にかかる体制の整備」について多くなっている。

不安感や負担感の有無タイプ比較を行うと、どちらもほぼ同じ傾向となっているが、「不安や負担を感じる」タイプで「保育園を増やしたり、利用日数等を拡充して欲しい」が特に多くなっている。

重視すべき子育て支援施策



前期調査(平成15年度) 重視すべき子育て支援施策 参考



重視すべき子育て支援施策（居住地区別）

	TOTAL	防犯対策を強化して欲しい	犯罪に巻き込まれないよう、める場所を増やして欲しい	子連れでも出かけやすく楽しい	負担を軽減して欲しい	保育園や幼稚園にかかる費用	交通安全に遭わないよう交通	数等を拡充して欲しい	保育園を増やしたり、利用日	かかれる体制の整備	安心して子どもが医療機関に	善を働きかけて欲しい	事業者に対して職場環境の改	用日数等拡充して欲しい	学童クラブを増やしたり、利	な場や機会が欲しい	親子が安心して集まれる身近	数等を拡充して欲しい	幼稚園を増やしたり、利用日	サービスを養成して欲しい	誰でも気軽に利用できる保育	園前児も預かって欲しい	幼稚園で、就園児と一緒に就	りする場を作った時に相談した	子育てに困った時に相談した	宅面の配慮が欲しい	多子世帯の優先入居など、住	作って欲しい	子育てについて学べる機会を	その他	不明
TOTAL	1835	71.3	62.4	57.2	50.4	49.0	48.8	31.9	28.7	27.8	27.2	26.9	23.7	19.7	16.4	12.9	3.4	1.3													
練馬	356	71.3	64.6	58.1	51.4	53.4	49.2	33.4	29.5	28.1	27.5	28.4	24.7	21.9	16.3	13.5	3.9	1.4													
光が丘	534	71.2	60.5	52.4	48.9	46.4	44.0	31.6	27.2	25.3	22.7	26.4	25.8	17.8	14.6	13.5	3.0	1.3													
石神井	490	68.8	62.2	60.4	49.0	50.0	51.6	32.0	30.2	29.6	29.2	31.6	21.0	20.6	19.8	12.4	3.3	2.2													
大泉	382	73.0	62.6	60.5	51.3	47.6	49.0	30.6	27.0	28.0	30.1	20.4	22.3	19.9	16.2	11.8	3.7	0.0													

(注) 網掛けは50%以上。表側の「不明」は除く。

重視すべき子育て支援施策（子どもの年齢別）

	TOTAL	防犯対策を強化して欲しい	犯罪に巻き込まれないよう、める場所を増やして欲しい	子連れでも出かけやすく楽しい	負担を軽減して欲しい	保育園や幼稚園にかかる費用	交通安全に遭わないよう交通	数等を拡充して欲しい	保育園を増やしたり、利用日	かかれる体制の整備	安心して子どもが医療機関に	善を働きかけて欲しい	事業者に対して職場環境の改	用日数等拡充して欲しい	学童クラブを増やしたり、利	な場や機会が欲しい	親子が安心して集まれる身近	数等を拡充して欲しい	幼稚園を増やしたり、利用日	サービスを養成して欲しい	誰でも気軽に利用できる保育	園前児も預かって欲しい	幼稚園で、就園児と一緒に就	りする場を作った時に相談した	子育てに困った時に相談した	宅面の配慮が欲しい	多子世帯の優先入居など、住	作って欲しい	子育てについて学べる機会を	その他	不明
TOTAL	1835	71.3	62.4	57.2	50.4	49.0	48.8	31.9	28.7	27.8	27.2	26.9	23.7	19.7	16.4	12.9	3.4	1.3													
0歳	494	65.6	71.3	61.7	44.5	60.5	54.7	38.9	22.5	37.7	29.8	22.9	22.9	21.3	16.2	17.0	3.4	1.4													
1歳	296	69.3	68.9	63.5	51.0	54.7	49.0	30.7	24.0	31.1	31.1	27.4	32.8	21.6	16.9	16.6	2.7	1.4													
2歳	257	68.5	65.8	57.6	47.9	45.1	38.9	29.2	23.3	25.3	23.0	29.2	28.4	22.2	16.7	11.7	1.9	0.8													
3歳	255	77.3	60.0	59.2	47.1	47.5	47.1	33.7	33.3	22.4	27.1	32.5	20.8	19.2	19.6	12.2	3.5	0.8													
4歳	267	74.2	55.1	56.9	55.8	37.8	49.1	28.5	34.5	25.8	31.5	24.7	18.4	16.1	16.1	8.6	2.6	1.9													
5歳	258	78.7	45.0	40.3	61.6	37.2	48.4	24.4	39.5	15.9	18.2	28.3	19.0	16.7	13.2	7.8	6.2	1.2													

(注) 網掛けは50%以上。表側の「不明」は除く。

重視すべき子育て支援施策（同居・近居状況別）

	TOTAL	防犯対策を強化して欲しい	犯罪に巻き込まれないよう、める場所を増やして欲しい	子連れでも出かけやすく楽しい	負担を軽減して欲しい	保育園や幼稚園にかかる費用	交通安全に遭わないよう交通	数等を拡充して欲しい	保育園を増やしたり、利用日	かかれる体制の整備	安心して子どもが医療機関に	善を働きかけて欲しい	事業者に対して職場環境の改	用日数等拡充して欲しい	学童クラブを増やしたり、利	な場や機会が欲しい	親子が安心して集まれる身近	数等を拡充して欲しい	幼稚園を増やしたり、利用日	サービスを養成して欲しい	誰でも気軽に利用できる保育	園前児も預かって欲しい	幼稚園で、就園児と一緒に就	りする場を作った時に相談した	子育てに困った時に相談した	宅面の配慮が欲しい	多子世帯の優先入居など、住	作って欲しい	子育てについて学べる機会を	その他	不明
TOTAL	1835	71.3	62.4	57.2	50.4	49.0	48.8	31.9	28.7	27.8	27.2	26.9	23.7	19.7	16.4	12.9	3.4	1.3													
父母同居	1635	71.9	62.7	57.8	51.1	48.7	48.9	32.2	28.1	28.0	27.5	27.8	24.0	19.9	16.5	13.1	3.4	1.2													
父同居(ひとり親家庭)	3	66.7	66.7	0.0	66.7	33.3	66.7	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0													
母同居(ひとり親家庭)	61	72.1	59.0	52.5	45.9	63.9	55.7	34.4	44.3	21.3	26.2	14.8	8.2	16.4	14.8	11.5	1.6	3.3													
祖父同居	114	74.6	64.0	63.2	52.6	49.1	55.3	36.0	21.9	24.6	27.2	29.8	18.4	17.5	17.5	13.2	2.6	1.8													
祖母同居	170	74.7	66.5	61.8	54.1	48.8	53.5	32.4	24.1	23.5	24.1	25.9	20.6	17.6	15.3	10.6	2.4	1.2													
祖父近居	452	74.1	65.3	59.1	54.2	45.4	50.9	29.0	28.1	31.2	28.8	27.0	25.2	19.5	19.0	12.8	3.8	1.1													
祖母近居	531	74.8	62.9	59.9	53.7	45.6	52.2	29.4	27.7	28.6	27.1	27.3	25.0	18.6	18.5	12.1	4.3	0.9													
その他	78	73.1	73.1	61.5	57.7	56.4	57.7	42.3	34.6	28.2	37.2	19.2	28.2	16.7	30.8	15.4	3.8	1.3													

(注) 網掛けは50%以上。表側の「不明」は除く。

重視すべき子育て支援施策（子育てに関する不安感・負担感タイプ比較）

